

令和 5 年 度

決算に係る主要施策の成果説明書

君 津 市

令和５年度君津市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算を
議会の認定に付するに当たり、地方自治法（昭和２２年法律第６７
号）第２３３条第５項の規定により、当該決算に係る各会計の主要
な施策の成果説明書を次のとおり提出する。

令和６年９月３日

君津市長 石井宏子

目 次

I	決算の概要	2 ～ 3
II	令和 5 年度会計別決算総括表	4 ～ 5
III	令和 5 年度一般会計決算総括表	
	歳 入	
	歳入	6
	歳入の財源構成内訳	7
	歳入（市税明細書）	8
	歳 出	
	歳出（目的別）	9
	歳出（性質別）	1 0
	歳出の構成内訳	1 1
IV	令和 5 年度特別会計決算総括表	
	国民健康保険特別会計	1 2 ～ 1 3
	農業集落排水事業特別会計・介護保険特別会計	1 4 ～ 1 5
	後期高齢者医療特別会計	1 6 ～ 1 7
V	地方債の状況	1 8 ～ 1 9
VI	基金の状況	2 0
VII	主要施策の成果説明	
	一般会計	2 3 ～ 2 0 9
	特別会計	2 1 3 ～ 2 2 1
	《資料》	
	一般会計歳入決算の推移	2 2 4 ～ 2 2 5
	税目別決算の推移	2 2 6 ～ 2 2 7
	一般会計歳出決算の推移（目的別）	2 2 8 ～ 2 2 9
	一般会計歳出決算の推移（性質別）	2 3 0 ～ 2 3 1
	令和 5 年度決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が 充てられる社会保障施策に要する経費	2 3 2
	令和 5 年度決算における都市計画税・入湯税の充当状況	2 3 3

I 決算の概要

令和5年度の一般会計及び各特別会計を合わせた決算額は、歳入総額570億9,771万4千円、歳出総額544億9,652万5千円となり、前年度の決算額に対し、歳入で1.9%の減、歳出で2.4%の減となった。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は、26億118万9千円となり、形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を控除した実質収支は、19億8,101万9千円で、前年度に対し9.0%の減となった。

また、普通会計における経常収支比率は94.1%となる見込みであり、前年度に対し0.8ポイントの減となった。

一般会計の状況

1 決算規模及び収支

令和5年度の決算額は、歳入総額388億646万5千円、歳出総額369億1,968万6千円で、形式収支は18億8,677万9千円となり、翌年度に繰り越すべき財源5億8,926万円を控除した実質収支は、12億9,751万9千円となった。

これを前年度と比較すると、歳入においては8億7,970万7千円、2.2%の減、歳出においては14億2,138万6千円、3.7%の減、実質収支においては1億3,541万4千円、11.7%の増となった。

2 歳入の内訳

令和5年度の歳入総額388億646万5千円の内訳をみると、市税181億5,562万8千円を含む自主財源は235億6,802万2千円で構成比60.7%となった。

また、国・県支出金、市債、地方譲与税等の依存財源は152億3,844万3千円で構成比39.3%となった。

これを前年度と比較すると、自主財源は2億7,368万4千円、1.1%の減、依存財源は6億602万3千円、3.8%の減となった。

なお、令和5年度の市税徴収率は、97.77%で、前年度と比較すると、0.27ポイントの増となった。

3 歳出の内訳

令和5年度の歳出総額369億1,968万6千円の内訳をみると、人件費、物件費、公債費等の経常的経費は280億4,843万6千円で構成比76.0%、普通建設事業費及び災害復旧費の投資的経費は38億9,269万円で構成比10.5%、積立金、繰出金等のその他の経費は49億7,856万円で構成比13.5%となった。

これを前年度と比較すると、経常的経費は11億8,768万9千円、4.4%の増、投資的経費は18億1,011万5千円、31.7%の減、その他の経費は7億9,896万円、13.8%の減となった。

なお、各会計の状況については、令和5年度会計別決算総括表に示すとおりである。

Ⅱ 令和5年度会計別決算総括表

区 分	予算現額 (A)		歳入総額 (B)		歳出総額 (C)	
	金 額	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
一般会計	40,966,650	△ 0.1	38,806,465	△ 2.2	36,919,686	△ 3.7
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	9,421,501	3.9	9,171,298	△ 3.8	8,781,241	△ 0.6
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	99,000	△ 10.5	89,897	△ 11.7	83,593	△ 12.3
農業集落排水事業特別会計	51,040	0.1	41,047	△ 2.6	39,600	25.3
介護保険特別会計	7,952,600	2.0	7,698,805	1.6	7,387,505	1.5
後期高齢者医療特別会計	1,351,362	4.5	1,290,202	2.1	1,284,900	2.2
合 計	59,842,153	0.9	57,097,714	△ 1.9	54,496,525	△ 2.4

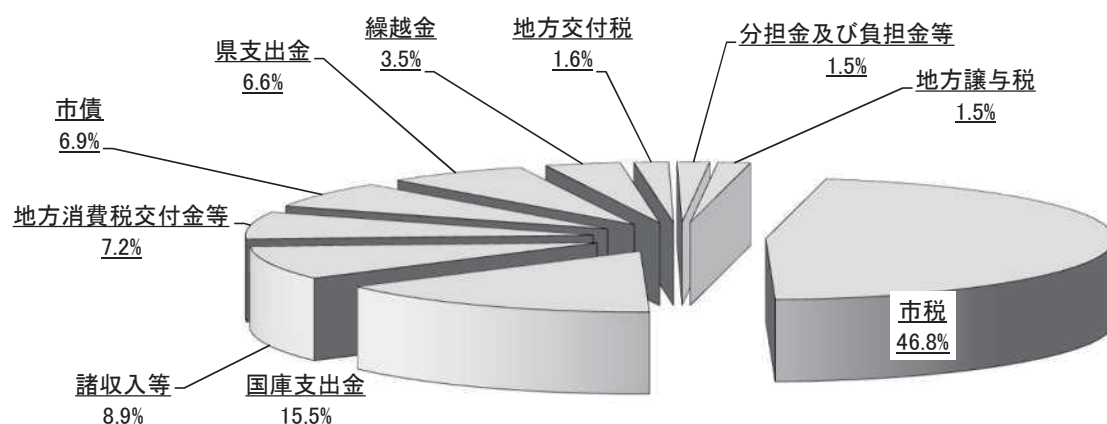
(単位:千円・%)

歳入歳出差引額 (B)-(C) (D)		翌年度へ繰り越すべき財源				実質収支額 (D)-(E) (F)		予算に対する 決算額の比率	
金 額	前年比	繰次繰越	明許繰越	事故繰越	合計(E)	金 額	前年比	歳入(B)/(A)	歳出(C)/(A)
1,886,779	40.3	112,796	476,464	0	589,260	1,297,519	11.7	94.7	90.1
390,057	△ 44.3		30,910		30,910	359,147	△ 48.7	97.3	93.2
6,304	△ 1.8					6,304	△ 1.8	90.8	84.4
1,447	△ 86.3					1,447	△ 58.7	80.4	77.6
311,300	4.5					311,300	4.5	96.8	92.9
5,302	△ 21.8					5,302	△ 21.8	95.5	95.1
2,601,189	9.9	112,796	507,374	0	620,170	1,981,019	△ 9.0	95.4	91.1

Ⅲ 令和５年度一般会計決算総括表 歳 入

(単位:千円・%)

款	決 算 額 (A)	構 成 比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 市税	18,155,628	46.8	17,820,837	334,791
2 地方譲与税	578,687	1.5	549,456	29,231
3 利子割交付金	5,831	0.0	7,319	△ 1,488
4 配当割交付金	82,560	0.2	73,657	8,903
5 株式等譲渡所得割交付金	98,644	0.3	58,522	40,122
6 法人事業税交付金	206,805	0.5	204,937	1,868
7 地方消費税交付金	2,110,594	5.5	2,155,930	△ 45,336
8 ゴルフ場利用税交付金	147,901	0.4	150,569	△ 2,668
9 自動車取得税交付金	3,654	0.0	1,051	2,603
10 環境性能割交付金	52,010	0.1	47,477	4,533
11 地方特例交付金	68,920	0.2	75,522	△ 6,602
12 地方交付税	614,926	1.6	30,087	584,839
13 交通安全対策特別交付金	9,669	0.0	11,047	△ 1,378
14 分担金及び負担金	155,618	0.4	151,634	3,984
15 使用料及び手数料	426,302	1.1	444,469	△ 18,167
16 国庫支出金	6,025,875	15.5	7,041,266	△ 1,015,391
17 県支出金	2,553,067	6.6	2,179,726	373,341
18 財産収入	119,038	0.3	133,663	△ 14,625
19 寄附金	364,011	0.9	401,544	△ 37,533
20 繰入金	2,046,548	5.3	1,218,608	827,940
21 繰越金	1,345,100	3.5	2,875,448	△ 1,530,348
22 諸収入	955,777	2.4	795,503	160,274
23 市債	2,679,300	6.9	3,257,900	△ 578,600
歳 入 合 計	38,806,465	100.0	39,686,172	△ 879,707

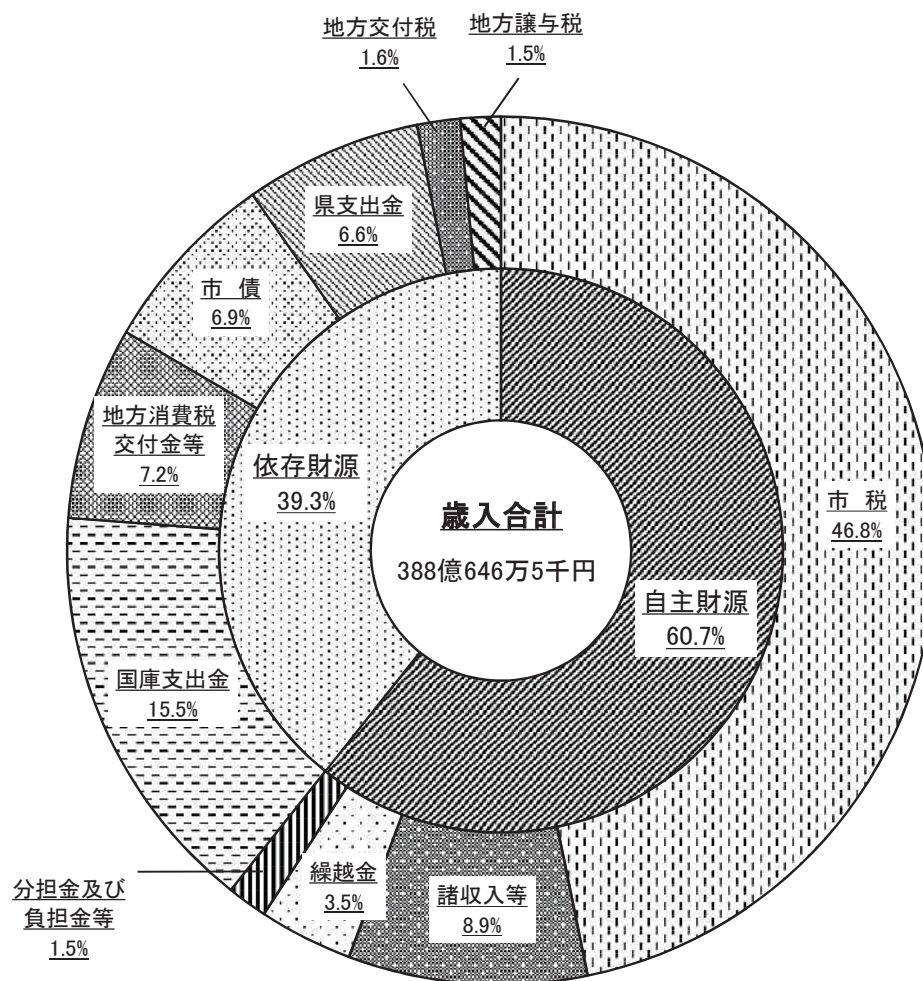


(1) 地方消費税交付金等 : 地方消費税交付金・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・ゴルフ場利用税交付金・自動車取得税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金

(2) 分担金及び負担金等 : 分担金及び負担金・使用料及び手数料

(3) 諸収入等 : 諸収入・財産収入・寄附金・繰入金

歳入の財源構成内訳



○自主財源 23,568,022千円

市が自らの権能に基づいて自主的に収入するもので、市税・分担金及び負担金等（分担金及び負担金・使用料及び手数料）・繰越金・諸収入等（諸収入・財産収入・寄附金・繰入金）を自主財源としている。

○依存財源 15,238,443千円

国や県の意思決定に基づき収入されるもので、地方譲与税・地方消費税交付金等（地方消費税交付金・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・ゴルフ場利用税交付金・自動車取得税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金）・地方交付税・国、県支出金・市債を依存財源としている。

歳入（市税明細書）

（単位：千円・％）

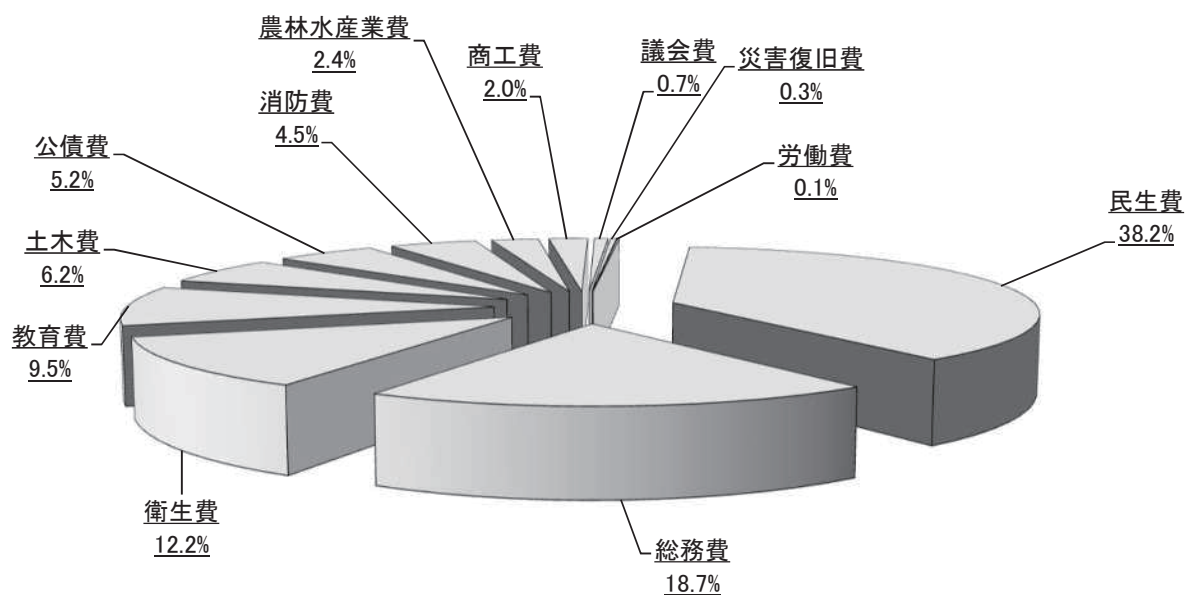
区 分 科 目	決 算 額		前年度決算額		比 較 (A)-(B)
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	
1 市民税	5,885,103	32.4	5,401,876	30.3	483,227
1 個 人	4,830,147	26.6	4,712,828	26.4	117,319
1 現年課税分	4,763,630	26.2	4,632,253	26.0	131,377
2 滞納繰越分	66,517	0.4	80,575	0.4	△ 14,058
2 法 人	1,054,956	5.8	689,048	3.9	365,908
1 現年課税分	1,053,423	5.8	687,288	3.9	366,135
2 滞納繰越分	1,533	0.0	1,760	0.0	△ 227
2 固定資産税	10,586,933	58.3	10,761,724	60.4	△ 174,791
1 固定資産税	10,575,182	58.2	10,750,102	60.3	△ 174,920
1 現年課税分	10,515,510	57.9	10,702,974	60.0	△ 187,464
2 滞納繰越分	59,672	0.3	47,128	0.3	12,544
2 交付金	11,751	0.1	11,622	0.1	129
1 現年課税分	11,751	0.1	11,622	0.1	129
3 軽自動車税	302,207	1.7	300,323	1.7	1,884
1 環境性能割	13,760	0.1	16,436	0.1	△ 2,676
1 環境性能割	13,760	0.1	16,436	0.1	△ 2,676
2 種別割	288,447	1.6	283,887	1.6	4,560
1 現年課税分	284,633	1.6	279,302	1.6	5,331
2 滞納繰越分	3,814	0.0	4,585	0.0	△ 771
4 市たばこ税	773,954	4.3	763,605	4.3	10,349
1 現年課税分	773,954	4.3	763,605	4.3	10,349
5 入湯税	3,495	0.0	3,894	0.0	△ 399
1 現年課税分	3,495	0.0	3,198	0.0	297
2 滞納繰越分	0	0.0	696	0.0	△ 696
6 都市計画税	603,936	3.3	589,415	3.3	14,521
1 現年課税分	599,230	3.3	584,976	3.3	14,254
2 滞納繰越分	4,706	0.0	4,439	0.0	267
合 計	18,155,628	100.0	17,820,837	100.0	334,791

国民健康保険税	1,614,463	100.0	1,806,658	100.0	△ 192,195
1 現年課税分	1,498,908	92.8	1,665,022	92.2	△ 166,114
2 滞納繰越分	115,555	7.2	141,636	7.8	△ 26,081

歳出（目的別）

（単位：千円・％）

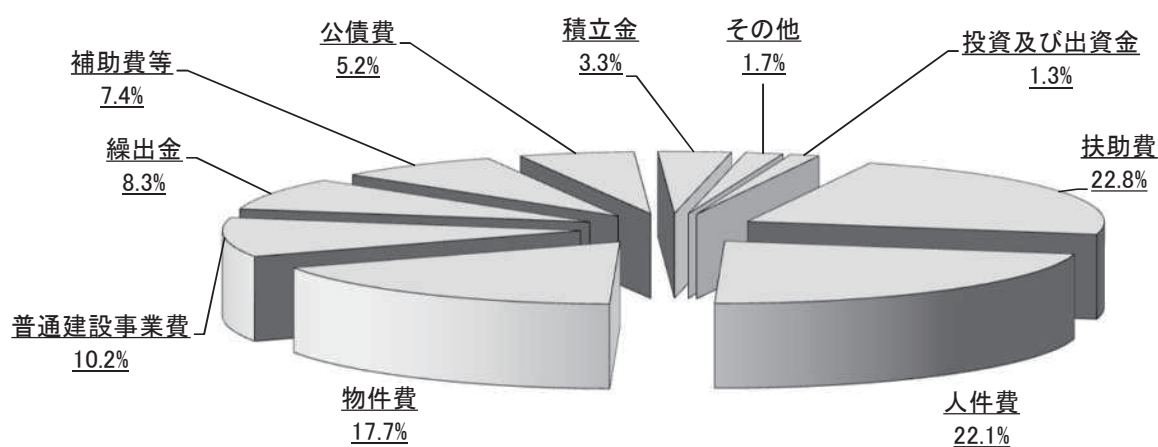
款	決 算 額(A)	構成比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 議 会 費	268,403	0.7	274,310	△ 5,907
2 総 務 費	6,907,038	18.7	6,851,197	55,841
3 民 生 費	14,095,269	38.2	12,519,022	1,576,247
4 衛 生 費	4,514,963	12.2	6,311,415	△ 1,796,452
5 労 働 費	37,244	0.1	77,750	△ 40,506
6 農林水産業費	893,137	2.4	748,135	145,002
7 商 工 費	726,173	2.0	769,269	△ 43,096
8 土 木 費	2,292,217	6.2	2,590,583	△ 298,366
9 消 防 費	1,670,545	4.5	1,650,942	19,603
10 教 育 費	3,485,086	9.5	4,649,849	△ 1,164,763
11 災害復旧費	109,991	0.3	175,623	△ 65,632
12 公 債 費	1,919,620	5.2	1,722,977	196,643
歳 出 合 計	36,919,686	100.0	38,341,072	△ 1,421,386



歳出（性質別）

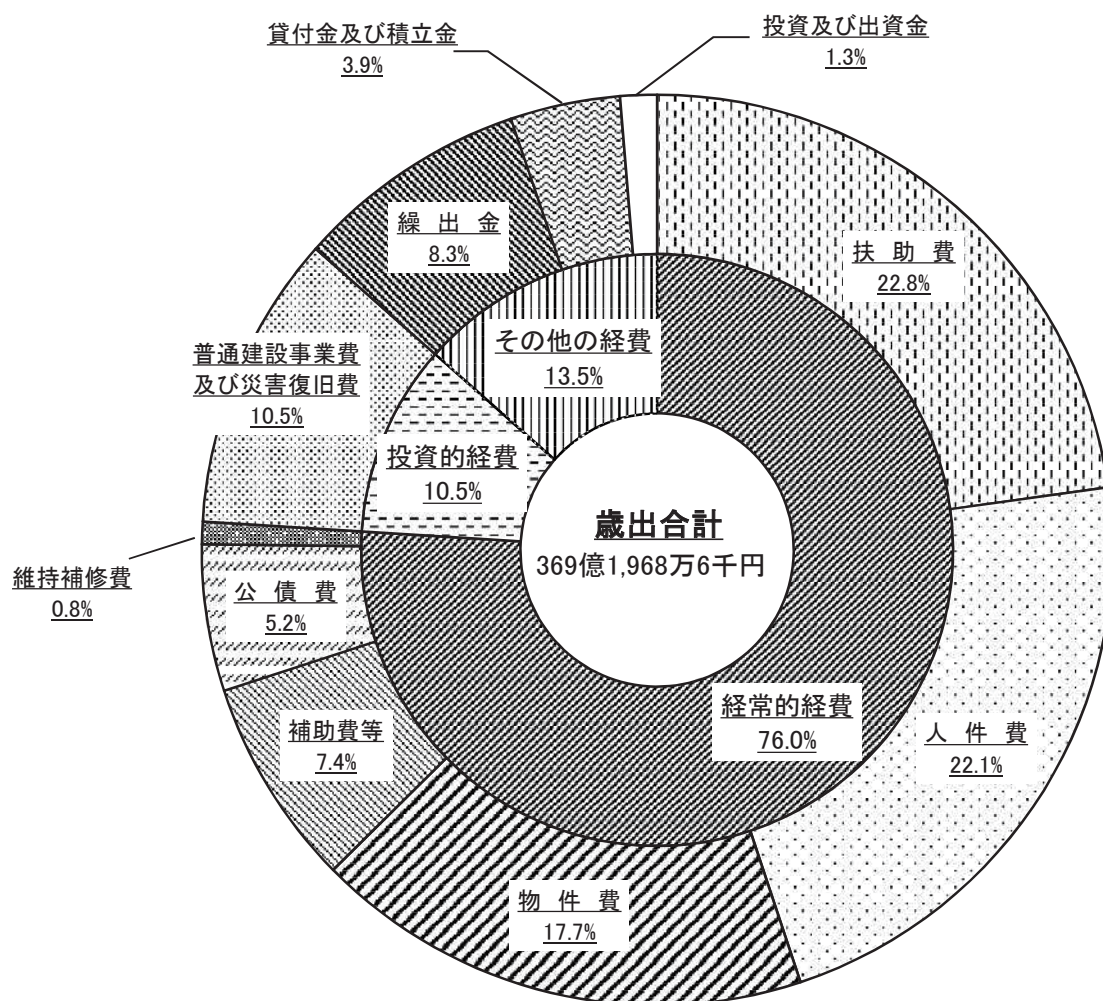
（単位：千円・％）

区 分	決 算 額(A)	構成比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 人 件 費	8,136,874	22.1	8,037,139	99,735
2 扶 助 費	8,430,629	22.8	7,503,749	926,880
3 公 債 費	1,919,620	5.2	1,722,977	196,643
4 物 件 費	6,525,674	17.7	7,099,069	△ 573,395
5 維持補修費	295,577	0.8	161,805	133,772
6 補助費等	2,740,062	7.4	2,336,008	404,054
7 貸 付 金	210,060	0.6	209,720	340
8 繰 出 金	3,088,919	8.3	2,989,680	99,239
9 積 立 金	1,209,725	3.3	2,111,651	△ 901,926
10 投資及び出資金	469,856	1.3	466,469	3,387
11 普通建設事業費	3,776,419	10.2	5,518,631	△ 1,742,212
(1)補助事業	749,330	2.0	1,767,609	△ 1,018,279
(2)単独事業	3,027,089	8.2	3,751,022	△ 723,933
12 災害復旧費	116,271	0.3	184,174	△ 67,903
(1)補助事業	1,917	0.0	59,355	△ 57,438
(2)単独事業	114,354	0.3	124,819	△ 10,465
歳 出 合 計	36,919,686	100.0	38,341,072	△ 1,421,386



その他 : 維持補修費(0.8%)・災害復旧費(0.3%)・貸付金(0.6%)

歳出の構成内訳



○経常的経費 28,048,436千円

経常的経費は、年々経常的に支出される経費をいい、市が行政活動を行うために必要な固定的経費であり、人件費・扶助費・公債費・物件費・維持補修費・補助費等を経常的経費としている。

○投資的経費 3,892,690千円

投資的経費は、その支出の効果が資本の形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものの経費をいい、普通建設事業費・災害復旧費を投資的経費としている。

○その他の経費 4,978,560千円

上記以外の貸付金・緑出金・積立金・投資及び出資金をその他の経費としている。

Ⅳ 令和５年度特別会計決算総括表

国民健康保険特別会計

事業勘定 (歳入)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A－B)
国民健康保険税	1,614,463	17.6	1,806,658	△ 192,195
国庫支出金	325	0.0	108	217
県支出金	6,030,542	65.8	6,201,752	△ 171,210
財産収入	287	0.0	66	221
繰入金	740,067	8.1	669,014	71,053
繰越金	699,696	7.6	769,393	△ 69,697
諸収入	85,918	0.9	87,343	△ 1,425
歳 入 合 計	9,171,298	100.0	9,534,334	△ 363,036

直営診療施設勘定 (歳入)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A－B)
診療収入	37,372	41.6	40,026	△ 2,654
使用料及び手数料	166	0.2	189	△ 23
財産収入	272	0.3	272	0
繰入金	44,932	50.0	54,574	△ 9,642
繰越金	6,422	7.1	6,665	△ 243
諸収入	715	0.8	58	657
県支出金	18	0.0	0	18
歳 入 合 計	89,897	100.0	101,784	△ 11,887

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A-B)
総務費	214,015	2.4	196,959	17,056
保険給付費	5,934,456	67.6	6,093,090	△ 158,634
国民健康保険事業費納付金	2,300,225	26.2	2,179,696	120,529
共同事業拠出金	0	0.0	0	0
保健事業費	107,266	1.2	107,176	90
積立金	170,287	2.0	190,066	△ 19,779
諸支出金	54,992	0.6	67,651	△ 12,659
歳 出 合 計	8,781,241	100.0	8,834,638	△ 53,397

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A-B)
総務費	66,352	79.4	76,851	△ 10,499
医業費	16,561	19.8	17,831	△ 1,270
公債費	680	0.8	680	0
歳 出 合 計	83,593	100.0	95,362	△ 11,769

農業集落排水事業特別会計

(歳入)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A－B)
使用料及び手数料	1,782	4.3	2,183	△ 401
繰入金	28,719	70.0	28,000	719
繰越金	10,546	25.7	4,169	6,377
諸収入	0	0.0	3	△ 3
市債	0	0.0	7,800	△ 7,800
歳 入 合 計	41,047	100.0	42,155	△ 1,108

介護保険特別会計

(歳入)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A－B)
保険料	1,697,802	22.0	1,702,558	△ 4,756
国庫支出金	1,607,587	20.9	1,600,575	7,012
支払基金交付金	1,840,821	23.9	1,805,366	35,455
県支出金	1,022,343	13.3	1,026,386	△ 4,043
財産収入	722	0.0	239	483
繰入金	1,225,929	15.9	1,192,984	32,945
繰越金	297,904	3.9	247,003	50,901
諸収入	5,697	0.1	2,838	2,859
歳 入 合 計	7,698,805	100.0	7,577,949	120,856

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A-B)
農業集落排水事業費	27,099	68.4	19,134	7,965
公債費	12,501	31.6	12,475	26
歳 出 合 計	39,600	100.0	31,609	7,991

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A-B)
総務費	212,321	2.9	195,427	16,894
保険給付費	6,552,143	88.7	6,541,084	11,059
地域支援事業費	338,618	4.6	309,347	29,271
基金積立金	143,989	1.9	97,872	46,117
諸支出金	140,434	1.9	136,315	4,119
歳 出 合 計	7,387,505	100.0	7,280,045	107,460

後期高齢者医療特別会計
(歳入)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A－B)
後期高齢者医療保険料	940,202	72.9	930,009	10,193
繰入金	275,430	21.3	250,541	24,889
諸収入	67,794	5.3	79,271	△ 11,477
繰越金	6,776	0.5	3,858	2,918
歳 入 合 計	1,290,202	100.0	1,263,679	26,523

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決 算 額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比 較 (A－B)
総務費	117,772	9.1	116,607	1,165
後期高齢者医療広域連合納付金	1,166,196	90.8	1,139,156	27,040
諸支出金	932	0.1	1,140	△ 208
歳 出 合 計	1,284,900	100.0	1,256,903	27,997

V 地方債の状況（目的別）

（単位：千円）

区 分	令和4年度 現在高	令和5年度 発行額	令和5年度 元金償還額	令和5年度末 現在高
一般会計債	<u>18,398,869</u>	<u>2,679,300</u>	<u>1,859,922</u>	<u>19,218,247</u>
1. 普通債	<u>16,325,378</u>	<u>2,679,300</u>	<u>1,381,131</u>	<u>17,623,547</u>
(1) 総務	1,546,694	1,064,300	75,391	2,535,603
(2) 民生	597,887	1,088,700	48,065	1,638,522
(3) 衛生	3,420,023		118,519	3,301,504
(4) 農林水産業	48,510	15,900	1,194	63,216
(5) 商工	15,592		2,274	13,318
(6) 土木	3,208,793	350,500	226,200	3,333,093
(7) 消防	1,812,851	115,700	252,584	1,675,967
(8) 教育	5,675,028	44,200	656,904	5,062,324
2. 災害復旧債	<u>211,465</u>		<u>39,328</u>	<u>172,137</u>
(1) 農林水産業	14,028		1,407	12,621
(2) 土木	191,661		37,096	154,565
(3) その他	5,776		825	4,951
3. その他	<u>1,862,026</u>		<u>439,463</u>	<u>1,422,563</u>
(1) 減税補てん	90,075		35,391	54,684
(2) 臨時財政対策	1,462,136		372,426	1,089,710
(3) 減収補てん	309,815		31,646	278,169
国民健康保険特別会計債	1,984		651	1,333
農業集落排水事業特別会計債	100,701		10,699	90,002
合 計	18,501,554	2,679,300	1,871,272	19,309,582

地方債の状況（事業別）

（単位：千円）

区 分	令和4年度 現在高	令和5年度 発行額	令和5年度 元金償還額	令和5年度末 現在高
一 般 会 計 債	18,398,869	2,679,300	1,859,922	19,218,247
（令和5年度起債事業内訳）				
1. 清和地区拠点施設整備事業債		695,700		
2. かずさ水道広域連合企業団出資事業債		368,600		
3. 公立保育園整備事業債		1,088,700		
4. 農業水路等長寿命化・防災減災事業債		15,200		
5. 農道整備事業債		700		
6. 橋梁長寿命化事業債		32,200		
7. 都市計画街路整備事業債		50,100		
8. 交通安全施設整備事業債		11,700		
9. トンネル長寿命化事業債		12,600		
10. 道路及び排水工事関係事業債		22,700		
11. 舗装法面等長寿命化事業債		35,300		
12. 中島、和田下線道路改良事業債		7,000		
13. 道路照明改修整備事業債		46,700		
14. 生活道路対策エリア事業債		5,400		
15. 鎌滝地区排水整備事業債		16,200		
16. 西粟倉、前畑1号線道路改良事業債		10,400		
17. 4号幹線歩道整備事業債		2,900		
18. 貞元、喜平線道路改良事業債		35,200		
19. 尾車川河川改修事業債		9,500		
20. 梅田川河川改修事業債		4,800		
21. 公園照明灯改修整備事業債		47,800		
22. 消防施設整備事業債		115,700		
23. 大和田・坂田小学校統合施設整備事業債		32,000		
24. 中学校空調設備設置事業債		12,200		
国民健康保険特別会計債	1,984		651	1,333
農業集落排水事業特別会計債	100,701		10,699	90,002
合 計	18,501,554	2,679,300	1,871,272	19,309,582

Ⅵ 基金の状況

(単位:千円)

	基金名	区分	令和4年度末 現在高	令和5年度中 増減高	令和5年度末 現在高
一括運用基金	財政調整基金	—	5,400,164	△ 1,205,424	4,194,740
	国民健康保険基金	—	411,230	120,287	531,517
	災害救助基金	—	112,126	109	112,235
	山中育英基金	—	2,000	△ 428	1,572
	心をつなぐ福祉基金	—	46,389	△ 141	46,248
	日伯交流基金	—	7,568	0	7,568
	減債基金	—	34,652	100	34,752
	市民文化振興基金	—	99,287	△ 32,272	67,015
	公共施設整備基金	—	1,234,781	68,108	1,302,889
	介護給付費準備基金	—	764,218	89,135	853,353
	スポーツ振興基金	—	445,567	30,355	475,922
	里地棚田保全整備事業基金	—	5,468	△ 2,530	2,938
	森林環境整備基金	—	25,507	5,061	30,568
	庁舎整備基金	—	300,089	300,239	600,328
	小計	計	8,889,046	△ 627,401	8,261,645
		現金	7,689,046	△ 827,401	6,861,645
		有価証券	1,200,000	200,000	1,400,000
外基金運用	山中育英基金	現金	0	0	0
		有価証券	5,000	0	5,000
合計		計	8,894,046	△ 627,401	8,266,645
		現金	7,689,046	△ 827,401	6,861,645
		有価証券	1,205,000	200,000	1,405,000

VII 主 要 施 策 の 成 果 説 明

一 般 会 計

歳 出

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
1 議会費		281,482	268,403
	1 議会費	281,482	268,403

1 目 議会費

本会議及び各委員会等の開催状況

会議区分	招 集 年 月 日	会 期	委 員 会 等 名	開催日数
定例会	令和5年 6月 2日	22日	総務常任委員会	6日
定例会	令和5年 8月10日	21日	教育福祉常任委員会	6日
臨時会	令和5年10月23日	1日	建設経済常任委員会	6日
定例会	令和5年11月28日	18日	議会運営委員会	11日
定例会	令和6年 2月15日	37日	議会全員協議会	6日
			予算審査特別委員会	4日
			決算審査特別委員会	4日
			公共交通調査特別委員会	2日
			脱炭素社会調査特別委員会	3日

○議会だより作成事業 【議会事務局】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,152	5,080	4,633

〈概要〉 開かれた議会づくりのため、各定例会及び臨時会終了の翌々月の1日に議会だよりを発行した。

〈成果〉 議案審議や一般質問の内容等の議会活動について、広く市民に周知することができた。

発行部数（1回当たり） 28,000部

・新聞折り込み 22,700部

・郵送及び窓口配布 5,300部

【1 款 議会費 1 項 議会費】

1 目 議会費

○議会関係事務費 【議会事務局】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 1 2 4	1 1, 5 1 0	8, 5 2 0

〈概要〉 議会活動を円滑に行うための事務的経費で、本会議や委員会等の会議録の作成及び会議録検索システムの運用、議会中継等を行うとともに、タブレット端末及び会議システムを活用した。

〈成果〉 会議録や議会中継を通して、行政等関係機関だけでなく、広く議会活動を周知することができた。
また、タブレット端末及び会議システムの活用により、会議資料等のペーパーレス化や事務の効率化を図るとともに、審査等を補助し、円滑な議会運営につながった。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費		7, 5 0 2, 4 6 1	6, 9 0 7, 0 3 8
	1 総務管理費	6, 5 7 6, 3 7 9	6, 0 4 9, 3 2 7

1 目 一般管理費

○障害者就労支援事業 【人事課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 4, 9 8 0	1 8, 2 6 1	1 7, 9 9 2

〈概要〉 障がい者のうち、一般企業等で働く意欲があるものの、就労に結びつかない方をチャレンジドオフィスに任用し、円滑に就労できるよう社会人としての基本を身に付ける支援を行った。また、チャレンジドオフィス以外にも障がい者を会計年度任用職員として任用し、障がい者の雇用促進を図った。

〈成果〉 任用者数 障がい者6人（事務補助5人、事務職1人） 支援者3人

○情報公開・個人情報保護関係事業 【総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 6 8 9	8 6 4	7 4 4

〈概要〉 開示請求等を適切に行うため専門委員を選任している。また、令和5年度から個人情報の保護に関する法律の適用を受けることに伴い整備した、個人情報ファイル簿のシステム管理を行った。

〈成果〉

【情報公開】

年 度	件 数	内 容
令和5年度	3 4件	開示2 9件 部分開示 4件 拒否0件 その他1件
令和4年度	3 6件	開示3 0件 部分開示 3件 拒否2件 その他1件
令和3年度	2 3件	開示1 6件 部分開示 6件 拒否1件 その他0件

【個人情報の開示請求】

年 度	件 数	内 容
令和5年度	6件	開示 4件 部分開示 1件 拒否0件 その他1件
令和4年度	1 5件	開示1 4件 部分開示 0件 拒否0件 その他1件
令和3年度	6件	開示 2件 部分開示 3件 拒否1件 その他0件

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

ODX推進関係事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
213,761	300,977	284,222

・DX推進事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8,406	23,966	21,368

〈概要〉 君津市DX推進計画に基づき、「行かなくてもよい窓口」として、新たに遠隔相談窓口システム機器を清和地域拠点複合施設に設置したことに加え、公共施設への公衆無線LAN環境の拡充整備や、市民向けのスマートフォン講座を実施した。

〈成果〉 遠隔地に住んでいる市民が、本庁の担当課とオンライン画面を通じて、より専門的な相談ができるよう、相談体制の拡充を図った。あわせて、本庁と各出先機関とのオンライン会議機能も拡充した。
また、生涯学習交流センター等に公衆無線LANのアクセスポイントを増設し、利用者の利便性の向上に努めるとともに、公民館において、主に高齢者を対象としたスマートフォン講座を年33回開催し、市民のデジタルリテラシーの向上を図った。

・庁内情報系整備運営事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
155,378	223,804	211,674

〈概要〉 庁内情報系のネットワークを構成する機器及びシステム（管理用サーバ、ネットワーク機器、パソコン、複合機、テレワークシステム）の運用管理に係る業務委託や賃貸借を行った。

また、行政手続、申込予約、住民アンケート等をオンライン上で申請できる自治体専用ウェブ申請システムの運用を行った。

〈成果〉 庁内情報系のネットワークを構成する機器及びシステムの運用管理を行うとともに、管理基盤の機器更新を行った。これにより、令和7年10月にサポート終了となるWindows10から次期OSへ移行した際に管理運用できる環境となった。

更にシンクライアント端末の増設を行い、会議室等へ端末を持ち運んでの作業や打ち合わせに際し、情報セキュリティ上、安全な状態が確保できる環境整備を行った。

清和地域拠点複合施設の開設に伴い庁内情報系の環境整備を行った。

自治体専用ウェブ申請システムやびったりサービスを利用した電子申請の実現件数の増加へ向け、市の行政手続1,842件の棚卸を行い、令和5年度においては80件の手続を君津市電子申請総合ページに掲載した。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

・インターネット接続系整備運営事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
26,692	29,181	27,411

〈概要〉 インターネットを利用するために必要な庁内機器及びシステム（管理用サーバ、千葉県自治体情報セキュリティクラウド利用料及び運用保守、WEB会議システム使用料、ネットワーク機器）の賃貸借を行った。

〈成果〉 ウイルス対策及び外部からの不正アクセスを防ぐ、千葉県自治体情報セキュリティクラウドの回線を利用したインターネット環境を利用することにより、コンピュータウイルス感染などのリスクを防止することができた。

○市長交際費 【秘書課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
492	1,850	762

〈概要〉 市長が行政執行上、あるいは本市の利益のために市を代表し、外部との交渉・折衝・交際をするために要した経費

支出件数101件

内訳（慶弔費23件 総会等25件 贈答10件 会費等43件）

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○人材育成推進事業 【人事課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
19,541	4,276	2,559

※令和5年度から事業の一部を職員エンゲージメント向上事業に分割した。

〈概要〉 職務に必要な専門知識の習得、先進事例の調査研修のため、職員を派遣した。

〈成果〉 外部機関の宿泊型研修や、オンライン研修を織り交ぜ、高い行政サービスを提供するための専門知識の習得を支援した。

また、先進自治体に職員を派遣し、調査研究を行う行政課題視察研修も実施し、職員の視野の拡大と資質の向上を図った。

研修実績

区 分		課 程 (件)	受講者数 (人)
派 遣 研 修	千葉県自治研修センター	22	38
	君津郡市広域市町村圏事務組合	12	136
	市町村職員中央研修所	12	13
	国土交通大学校	0	0
	その他	54	75
	小計	100	262
単独自主研修	行政課題研修	2	13
	小計	2	13
計		102	275

研修課程・人数比較

区 分	研 修 課 程 (件)			受 講 者 数 (人)		
	4年度	5年度	比較	4年度	5年度	比較
千葉県自治研修センター	22	22	0	35	38	3
君津郡市広域市町村圏事務組合	12	12	0	123	136	13
その他派遣研修	52	54	2	69	75	6
行政課題視察研修	0	2	2	0	13	13
計	86	90	4	227	262	35

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○清和地区拠点施設整備事業 【清和地域市民センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
88,178	915,120	821,223

〈概要〉 旧秋元小学校施設に行政機能等を複合し、あわせて、地域活性化に資する清和地域活性化センターを整備した地域の拠点となる清和地域拠点複合施設「おらがわ」の改修工事が完了した。

〈成果・進捗〉

清和地域市民センター、清和公民館、清和地域活性化センター部分は令和6年1月より供用開始した。清和こども園は令和6年4月から供用開始した。

(現年度分) 施設整備工事、施設に係る備品購入等 724,081,979円

(繰越繰入) 施設整備工事等 97,141,200円

【2 款 総務費 1 項 総務管理費】

1 目 一般管理費

○職員エンゲージメント向上事業 【人事課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	19,769	18,354

※令和5年度から人材育成推進事業の一部を分割した。

〈概要〉 職員の資質の向上及び能力開発に資するため各種研修を実施した。

また、職員の職場に対するエンゲージメント(相思相愛度合い)を用い、意識改革に取り組んだ。

〈成果〉 サーベイ(アンケート)を2回実施し、エンゲージメントスコアの把握と数値化ができた。

また、エンゲージメントスコアの低い特定の階層に対し研修等を実施し、仕事満足度の向上等につながった。

○市長・副市長、部長へのサーベイ結果共有会(上層部への意識改革に向け、それぞれ2回実施)

○所属長を対象としたアクションプラン策定会

○3級職員と市長の対話会 対象34人 延べ2日

○働く動機確立研修 対象28人 3回実施

○セルフコントロール研修 対象31人 1日実施

○サンクスカードの募集 36件

○時短チャレンジの実施 業務削減報告 150件以上

研修実績

区 分		課 程 (件)	受講者数 (人)
派 遣 研 修	自治大学校	1	1
	早稲田大学マニフェスト研究所	6	14
	小計	7	15
単独自主研修	一般・専門研修	20	580
	eラーニング	1	8
	小計	21	588
計		28	603

研修課程・人数比較

区 分	研 修 課 程 (件)			受 講 者 数 (人)		
	4年度	5年度	比較	4年度	5年度	比較
自治大学校	1	1	0	1	1	0
早稲田大学マニフェスト研究所	2	6	4	7	14	7
一般・専門研修(市単独)	16	20	4	632	580	△52
eラーニング	8	1	△7	1,020	8	△1,012
計	27	28	1	1,660	603	△1,057

【2款 総務費 1項 総務管理費】

2目 文書広報費

○シティプロモーション推進関係事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
35,421	31,519	30,111

・情報発信ツール管理運営事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9,508	4,240	4,230

〈概要〉 市政情報をホームページで市内外へ発信するとともに、登録者へのメール配信等により積極的な情報発信を行った。

〈成果〉 閲覧者が、わかりやすく見やすいホームページとなるよう、情報の更新に取り組んだ。また、メールとSNSの一斉配信を行うシステムの活用により、効率よく情報を発信した。

総アクセス数 5,517,443件

メール登録者 17,507人(令和6年3月31日現在)

L I N E登録者 13,955人(令和6年3月31日現在)

・広報きみつ発行事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
20,197	21,248	20,843

〈概要〉 市政情報を広く市民に知らせ、市政運営に対して市民の理解と協力を得るために、広報きみつを毎月1日に発行し、各世帯に配布した。

〈成果〉 市からのお知らせに加え、地域活動などを扱った特集を掲載したほか、広報意識アンケート調査を実施し読者の声を誌面に反映させるなど、市民に必要な情報がより伝わる広報誌面の制作に努めた。

発行部数(毎月) 29,000部

・新聞折り込み用 約22,750部 ・郵送及び窓口配布用 約6,250部

【2款 総務費 1項 総務管理費】

2目 文書広報費

・シティプロモーション推進事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5, 7 1 1	6, 0 2 2	5, 0 2 9

〈概要〉 各種メディアやマスコットキャラクター「きみぴょん」等を活用し、本市の魅力を市内外に発信することで、シティプロモーションを推進した。

〈成果〉 定例記者会見等により、市政情報を発信したほか、きみぴょんを活用したPR活動により、本市への親しみやふるさと意識の醸成を図った。また、環境保全に取り組むさかなクンと連携し、本市の魅力向上に努めた。

- ・定例記者会見 1 2 回
- ・臨時記者会見 3 回
- ・きみぴょん派遣（出演）回数 6 9 回

3目 財政管理費

○地方公会計関係費 【財政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 1 1 0	2, 1 2 7	2, 1 0 9

〈概要〉 統一的な基準による財務書類の作成業務を委託したほか、職員向けに本市の財政状況等について財政学講座を実施した。

〈成果〉 統一的な基準による財務書類を活用し、「君津市の家計簿」の作成及び公表を行った。また、職員向けの財政学講座に外部講師を招き、決算数値等を他団体と比較するなど、本市の財政状況や公共施設等の現状について理解を図った。

5目 財産管理費

○庁用自動車購入事業 【管財課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	1, 2 2 8	1 3 9

〈概要〉 電気自動車2台をリースにより導入した。

〈成果〉 古い車両を更新し、メンテナンス費用の削減と安全性の確保を図るとともに、災害時にも非常用電源として使用可能な車両を導入し、停電対策を強化した。

○市有財産処分事業 【公共施設マネジメント課・管理課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 9 5 8	1 0, 2 1 5	8, 3 9 4

〈概要〉 空き公共施設や遊休市有財産の不動産鑑定、測量委託等を行い、売却業務を進めた。

〈成果〉 事業提案型プロポーザルにより、2件売却することができた。

また、土地売り払い契約を3件締結し、売却した。

売却実績

物件名	売却価格（千円）
西栗倉等地先土地	9, 6 0 0
正木地先土地・建物	4 7, 3 5 3
笹地先土地	1 6 0
人見地先土地	6, 8 9 5
高坂地先土地	2 8 8

○本庁舎改修事業 【管財課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	3, 4 7 6	3, 3 7 7

〈概要〉 非常用自家発電設備の燃料タンク内部のコーティングを実施した。

〈成果〉 燃料タンクの経年劣化を防止し、災害対策を強化した。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

5目 財産管理費

○本庁舎管理事業 【管財課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
132,508	147,950	142,806

〈概要〉 庁舎の総合管理及び各機器等の保守点検や修繕を実施した。

〈成果〉 庁舎内の衛生的環境の確保及び各機器の正常運転、作動の確保、経年劣化による故障の早期発見・修理を行い、庁舎及び機器等の機能の維持、回復を図ることができた。

・修繕費	8,511千円
・施設管理委託	74,186千円
・光熱水費等	60,109千円
合 計	142,806千円

6目 企画費

○総合交通体系整備促進事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8,296	10,358	8,139

〈概要〉 交通事業者と連携し、一部路線バスの運行区間を見直したほか、公共交通を取り巻く諸課題の解決に取り組むため、公共交通会議等を通じて、関係機関と協議し、新たな君津市地域公共交通計画を策定した。

〈成果〉 路線バスの運行見直しにより、公共交通網の改善につながったほか、君津市地域公共交通計画の策定により、今後、事業者と連携し、取り組むべき事項が明確になった。

○コミュニティバス等運行事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
169,154	176,382	175,992

〈概要〉 交通空白区域の解消のため、沿線地区における市民の交通手段として、コミュニティバスを運行した。

〈成果〉 交通弱者等の移動手段の確保を図り、買い物や通勤、通学、通院等、市民生活の交通利便性の向上に努めた。

6目 企画費

・小糸川循環線バス運行事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
58,179	64,684	64,555

〈年度実績〉 運行便数 12,420便 利用人数 163,776人
1便当たり 13.2人(令和4年度 12.5人)

・中島・豊英線バス運行事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
48,723	49,363	49,164

〈年度実績〉 運行便数 8,028便 利用人数 19,274人
1便当たり 2.4人(令和4年度 2.3人)

・人見・大和田・神門線バス運行事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
23,047	23,115	23,053

〈年度実績〉 運行便数 4,266便 利用人数 35,654人
1便当たり 8.4人(令和4年度 8.2人)

・デマンド交通事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
39,205	39,220	39,220

〈概要〉 交通空白区域となっている小櫃・上総地区を運行区域として、デマンド型乗合タクシーを運行した。

〈成果〉 交通空白区域の解消、交通弱者等の移動手段の確保を図り、買い物や通勤、通学、通院等、市民生活の交通利便性の向上に努めた。

利用実績 令和5年度 12,674人(1日当たり 34.6人)
令和4年度 11,146人(1日当たり 30.5人)

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○不採算路線維持費補助金 【企画調整課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
51,836	68,827	68,826

〈概要〉 生活バス路線を維持し、市民の交通手段を確保するため、運行補助を行った。

〈成果〉 通勤、通学、買い物、通院等、市民生活に直結するバス路線を維持することができた。

補助実績 令和5年度 9路線

令和4年度 9路線

○国際交流推進事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2,337	2,430	2,289

〈概要〉 国際化への対応や国際理解を深めるため、国際交流活動の推進母体である君津市国際交流協会に対する補助金の交付等を行った。

〈成果〉 君津市国際交流協会による外国語教室、日本語教室の開催、日本文化、外国文化の紹介、オンライン交流や会報の発行などを通して、国際交流を推進することができた。

○定住促進事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
883	947	931

〈概要〉 県外で働きながら転入してきた方の引っ越し費用やテレワーク導入費用の一部を補助する「君津市住まいるきみつ移住者助成金」を交付し、県外からの若者世代の移住を促すよう努めた。

〈成果〉 補助実績 令和5年度 7人

令和4年度 7人

6目 企画費

○かずさ水道広域連合企業団出資金等 【企画調整課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
343,245	691,346	370,162

〈概要〉 かずさ水道広域連合企業団に出資金を支出し、経営基盤の強化や水道事業の自己資本の充実を図った。

〈成果〉 老朽管の更新等により、水道用水の安定給水を図った。また、非常用自家発電設備を坂畑浄水場及び坂畑3号井に設置し、災害時の電源を確保した。

(現年分) ・負担金 1,492千円

・出資金 354,400千円

(繰越明許分) ・出資金 14,270千円

かずさ水道広域連合企業団において、国の補正予算の追加配分があり、年度内では適正な工期が確保できないため、次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 320,600千円

○君津郡市広域市町村圏事務組合負担金 【企画調整課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
104,716	112,528	111,144

〈概要〉 木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の4市で構成する一部事務組合において次の事務について共同処理を行った。

〔内容〕 広域事務の調整及び推進、児童発達支援センターの運営、救急急病医療事業、職員共同研修、社会福祉法人の認可・指導監査 等

〈成果〉 広域処理により事務の合理化及び効率化を図った。

○JR久留里線活性化協議会負担金 【企画調整課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
437	710	710

〈概要〉 JR久留里線の沿線市である君津市、木更津市、袖ヶ浦市と千葉県及びJR東日本千葉支社の5者が連携し、JR久留里線の利用促進等に係る取組を行った。

〈成果〉 小学生向けの乗車体験のほか、駅からの二次交通として、自転車での楽しみ方をPRする動画を作成するなど、JR久留里線の利用促進及び沿線地域の活性化を図った。

6目 企画費

○自治体間交流推進事業 【企画調整課・農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
159	155	138

〈概要〉 本市の特産品等の販路拡大や交流人口の増加を図るため、県外自治体との連携交流を推進した。

〈成果〉 友好都市協定を締結している埼玉県白岡市において、J Aきみつと連携してカラーの展示や特産品の販売を行い、知名度向上を図った。

＜カラー展示＞

展示場所 白岡市役所

展示期間 令和6年2月13日～16日

＜特産品販売＞

販 売 日 令和6年2月20日

○経営改革推進事業 【総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
174	237	172

〈概要〉 令和2年度から令和5年度までを取組期間とする第2次君津市経営改革実施計画に基づき、各取組項目の令和5年度の目標達成に向けて取り組んだ。また、令和6年度からを取組期間とする第3次君津市経営改革大綱及び第3次君津市経営改革実施計画を策定した。

第2次君津市経営改革実施計画に係る令和4年度取組実績、令和5年度重点取組項目の取組の進捗状況、第3次君津市経営改革大綱及び第3次君津市経営改革実施計画について、経営改革推進懇談会委員に対し意見を求めた。(9月、10月、3月開催)

〈成果〉 第2次君津市経営改革実施計画の取組による歳出削減額及び歳入増加額

・事務事業総点検の実施(廃止2事業)	18,696千円
・未利用財産の売却等	6,102千円
・公共施設等の照明のLED化推進(道路照明)	7,613千円
・公共施設等の照明のLED化推進(公園照明)	7,468千円
・空き公共施設の利活用方針の策定・推進	37,871千円

〈行革等に伴う見直し〉

・令和5年度財政効果実績額	77,750千円
---------------	----------

6目 企画費

○公共施設マネジメント推進事業 【公共施設マネジメント課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 7 8 8	3, 5 0 0	2, 9 7 1

〈概要〉 公共施設マネジメントシステム運用保守及び、公共建築物の新築、改修に係る設計、積算等事務費

〈成果〉 公共施設マネジメントシステムで管理しているデータを活用し、公共施設カルテを作成、公表するとともに、施設の適正管理を推進した。

○地方創生広域連携事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 1 4 9	9, 4 8 4	7, 2 2 3

〈概要〉 地方創生推進交付金を活用した君津市地域おこし協力隊による活動や、企業等による実証実験の支援を行うなど、官民連携によるまちづくりに取り組んだ。

〈成果〉 君津市地域おこし協力隊による、観光資源の魅力発信やイベントの実施に取り組むとともに、市内の課題解決に向け企業等と連携し、実証実験を行った。

○高速バス通学支援事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 6 3 7	1 5, 8 4 7	1 4, 2 2 1

〈概要〉 高速バスで通学する学生の定期代を一部補助した。

〈成果〉 市内の高等学校などでの制度周知を図り、利用促進による若い世代の転出抑制に取り組むとともに、利用者に市の行事や地域活動への参加を促すことで、ふるさと意識の高揚に努めた。

- ・利用者数 令和5年度 86人
令和4年度 63人

6目 企画費

○スクールバス利活用実証運行事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 9 6 1	2, 4 7 5	2, 1 9 0

〈概要〉 一部交通空白地域が存在する小糸地区において、自家用車が運転できない高齢者等の買い物や通院など移動手段の確保と日常生活における利便性の向上を目的に、スクールバスの日中空き時間を活用して実証運行を行った。

〈成果〉 乗降場所の追加や運賃の値下げなど、令和4年度とは条件を変更した上で実施したもののスクールバスの空き時間を活用した運行では、稼働時間や移動距離に制約があり、地域のニーズを満たすのは困難であることが確認できた。

- ・利用者数 令和5年度 4か月で132人（1か月あたり33人）
令和4年度 8か月で131人（1か月あたり16.4人）

○公共交通事業者エネルギー価格高騰対策支援事業 【企画調整課】

(旧) 公共交通事業者原油価格高騰等対策事業

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5, 0 5 0	6, 7 8 0	6, 7 8 0

〈概要〉 地域に不可欠な公共交通手段を維持確保するため、エネルギー価格高騰の影響を受けている市内を運行する高速バス事業者及びタクシー事業者に対し、助成金を交付した。

〈成果〉 エネルギー価格高騰の影響を受けた公共交通事業者を支援することにより、地域公共交通の継続的な運行及び市民の日常的な移動手段の確保に繋がった。

- ・高速バス事業者（300千円／路線）
5社（12路線） 3, 600千円
- ・タクシー事業者（60千円／台・1事業者上限1, 500千円）
市内 3社（14台） 840千円 市外 4社（55台） 2, 340千円

7目 諸費

○表彰関係費 【秘書課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
115	180	125

〈概要〉 君津市表彰規則に基づき、市政、社会、経済、文化の振興発展に寄与し、功績顕著である者を表彰し、功績を讃えた。

市政などの振興発展に寄与 13人・3団体

○東日本大震災避難者支援事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
879	949	879

〈概要〉 東日本大震災により住居を確保できない世帯や福島原子力発電所事故のため避難してきた方に対して、民間借上げ住宅の家賃等の助成を行った。

なお、令和6年3月31日をもって、1世帯1人の対象者が退去し、本支援事業は終了した。

〈成果〉 民間賃貸住宅を応急仮設住宅として借り上げて提供し、避難者への支援をすることができた。

避難者受入状況	令和5年3月31日現在		令和6年3月31日現在	
	世帯数	人 数	世帯数	人 数
民間借上げ住宅	1	1	1	1

8目 電子計算費

○基幹業務システム管理運営費 【D×推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
198,631	219,716	207,988

〈概要〉 住民情報や税情報等を取り扱う基幹業務システムの運用、保守、帳票印刷、遠隔地バックアップなどの包括委託業務を行った。

また、標準化システムへの移行に向けた準備作業や環境整備を行った。

〈成果〉 基幹業務システムの適切な保守・運用を行った。基幹業務システムを標準パッケージで運用することにより、事務の効率化、経費節減等を図ることができた。また、清和地域拠点複合施設の開設に伴って基幹業務システムの環境整備を行った。

標準化システムへの移行のため、戸籍や税などの業務において現行システムと標準化システムとの運用差異についての調査業務委託や標準化システムの検証環境導入を行った。

○社会保障・税番号制度システム整備関係事業 【D×推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
11,853	3,247	3,213

〈概要〉 社会保障・税番号制度において他市町村との情報連携に必要なネットワーク環境の運用管理に係る費用について執行した。

〈成果〉 社会保障・税番号制度において他市町村との情報連携に必要なネットワーク環境について運用を行った。

9目 自治振興費

○自治会集会施設整備事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 1 9 0	1, 0 4 0	1, 0 2 0

〈概要〉 自治会が行う集会施設整備事業に要する費用の一部に対し補助金を交付した。

- ・新築及び増改築 経費の2分の1以内の額（600万円を限度）
- ・修繕 経費の3分の1以内の額（50万円を限度）

〈成果〉 自治会集会施設の修繕等に対する自治会負担の軽減を図り、自治会運営の円滑化とコミュニティ活動の推進に寄与した。

修繕 5件

(単位：千円)

自 治 会 名	種 別	内 容	補助金額
台自治会	修繕	雨戸、シャッター取付	1 5 0
大井自治会	修繕	軒裏、和室天井修繕	2 2 0
糠田自治会	修繕	廊下の張替	2 4 0
塚原自治会	修繕	トイレ洋式化	2 4 0
愛宕自治会	修繕	トイレ洋式化、雨排水工事	1 7 0

○コミュニティセンター管理運営事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 8, 1 2 5	3 0, 6 2 3	2 9, 1 8 8

〈概要〉 5か所のコミュニティセンターの管理運営を行った。

〈成果〉 指定管理者制度により、地域住民の交流、連帯感を高めるための地域コミュニティの中核施設として管理運営を行った。

利用者数	・神門コミュニティセンター	1 2, 0 7 0人
	・貞元コミュニティセンター	8, 2 4 3人
	・松丘コミュニティセンター	7, 7 3 1人
	・南子安コミュニティセンター	6, 6 6 2人
	・亀山コミュニティセンター	4, 9 4 4人

9目 自治振興費

○コミュニティセンター等整備事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	56,771	56,573

〈概要〉 地域住民の交流、連帯感を高めるための施設である貞元コミュニティセンターを継続して使用していくため、屋根外壁改修を行った。

〈成果〉 設備の更新により、利用者が安全、安心かつ、快適に使用することができ、地域住民が良好な環境で交流を図ることができた。

・ 貞元コミュニティセンター屋根外壁改修工事 56,573千円

○市民活動災害補償事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,296	1,609	1,529

〈概要〉 君津市市民活動災害補償制度に基づき、市民活動に参加した者がその市民活動中に傷害等を負い、又は第三者に対し損害賠償責任が生じた場合に、市が加入した保険により、当該傷害等を補償した。

〈成果〉 市民活動参加者を対象とする保険に市が加入することにより、市民や市民団体の負担の軽減を図り、市民活動の活性化に寄与することができた。

保険金請求状況 (うち支払件数：金額)

全体件数 1件 (1件： 2,003千円)

・ 傷害補償 1件 (1件： 2,003千円) (地域社会活動 1件)

○市民協働のまちづくり推進事業 【地域づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2,776	7,656	4,057

〈概要〉 市民が主役のまちづくりを推進するため、地域の活性化や特色あるまちづくりの実現に役立つ公益的な事業を自主的に行う市民活動団体を支援する補助金を交付した。

また、市民活動団体等の活動を促進するため、市民協働のまちづくり推進にかかる講座・交流会の開催、広報やホームページ等による情報提供を行った。

〈成果〉 市内各地で事業が実施され、地域の活性化や地域文化の創造、地域資源の発掘に寄与するとともに、地域間、世代間の交流の場となった。

補助金交付 13団体13事業

9目 自治振興費

○まちづくり協議会支援事業 【地域づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	668	18

〈概要〉 地域・住民が主体となってまちづくりや地域課題の解決に意欲的に取り組む協議会の設立を支援し、持続可能な地域づくりを推進する。

〈成果〉 令和6年4月制度開始に向けて、「自治会長と市長のまちづくり懇談会」及び「シン地域づくり懇談会」を実施し、各地域における意向・機運を確認しながら、意見聴取を行った。そこでの意見等を踏まえ、認定要綱・交付金要綱を制定し、制度開始に向けた準備を行った。

- ・自治会長と市長のまちづくり懇談会（令和5年 9月実施 5会場 計114人）
- ・シン地域づくり懇談会（令和5年10月実施 5会場 計 83人）

10目 交通防犯対策費

○防犯協会補助金 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2,073	2,073	2,073

〈概要〉 犯罪の未然防止を目的として、各地域に設置された支部による防犯パトロールや広報・啓発活動、防犯講演会の開催、新入学児童への防犯ブザーの配布など防犯協会の多様な活動を支援するため、補助金を交付した。

〈成果〉 地域住民及び関係団体等との相互協力により、犯罪の予防及び少年の非行防止活動が実施された。また、新入学児童への防犯ブザーの配布により、児童に対する安全対策の充実が図られた。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

10目 交通防犯対策費

○LED防犯灯管理事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
31,183	32,331	31,304

〈概要〉 LED防犯灯の電気料や賃貸借料の支払いのほか、賃貸借物件以外の既設防犯灯の修繕や新規設置工事を行った。

〈成果〉 夜間における歩行者の安全確保と犯罪の防止を図った。

- ・防犯灯管理灯数 9,304灯
(新規設置灯数59灯、補修灯数90灯含む)

○防犯推進事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
15,851	16,613	15,434

〈概要〉 犯罪防止対策として、青色回転灯付き防犯パトロール車を使用した防犯巡視員による防犯パトロールの実施や、防犯カメラの設置・運用を行うとともに、自治会等の自主防犯組織の活性化のため、防犯用品を支給した。

また、地域の防犯力向上を目的として、防犯活動の拠点となる防犯ボックスを運営し、地域住民・市・警察・県が一体となり、効果的な防犯活動を推進した。

〈成果〉 専任の防犯巡視員や自治会等を単位とした自主防犯パトロール隊による防犯パトロールの実施により、地域の安全を確保するとともに、防犯カメラの設置・運用により、路上犯罪の抑止を図った。

また、防犯ボックス勤務員（セーフティアドバイザー）による見守り活動や自主防犯団体との合同パトロールなどの実施により、地域の安全を確保した。

- ・専任の防犯巡視員によるパトロール日数 243日
- ・防犯カメラ設置等台数（総設置台数 21台）
新規 1台 更新 2台
- ・自主防犯組織への防犯用品の支給団体 20団体
- ・見守り活動 1,680回実施
- ・自主防犯団体との合同パトロール 6団体と計78回実施

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1 1 目 スポーツ振興費

○学校開放事業 【スポーツ推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9 4 3	9 3 8	9 0 4

〈概要〉 小学校及び中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で、スポーツの場として市民に開放し、体力づくりと社会体育振興、普及を図った。

〈成果〉 各学校に管理指導員19人を配置し、新型コロナウイルス感染症予防に配慮した上で、利用者の危険防止、施設及び備品の維持管理を行った。

学校開放利用状況

(単位：日・人)

施 設 名	開 放 日 数	利 用 人 数
屋外（グラウンド）19校	1, 0 5 3	4 1, 2 9 7
屋内（体育館）19校	4, 6 1 5	1 2 4, 3 8 7
計	5, 6 6 8	1 6 5, 6 8 4

○スポーツ広場等管理経費 【スポーツ推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 6, 8 4 7	2 8, 9 9 6	2 8, 9 1 1

〈概要〉 市内5か所のスポーツ広場、君津グラウンド・ゴルフ場及び2か所の仮運動場の適正な維持管理を図った。清和地域拠点複合施設の設置に合わせ、令和5年12月末をもって清和スポーツ広場を廃止した。小糸スポーツ広場、君津グラウンド・ゴルフ場及び久留里市民プールは、指定管理者による管理運営を行った。

〈成果〉 市民がスポーツを楽しめる場所として利用できる施設環境の維持管理を行った。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1 1 目 スポーツ振興費

○スポーツ推進事業 【スポーツ推進課】 (旧)生涯スポーツ推進事業の一部

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4 8 0	1, 0 6 8	7 7 8

※令和4年度の決算額については、相当額を記載している。

〈概要〉 市民が運動、スポーツに興味、関心を持てるようスポーツイベントや各種大会を開催した。

〈成果〉 子どもから高齢者まで、世代やライフスタイルに応じて、スポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会の確保を図った。

参加状況

(単位：人)

種 目	参 加 人 数	備 考
グラウンド・ゴルフ大会	7 4	
スポーツ・レクリエーション祭 (種目) ソフトバレーボール、インディアカ	6 0	1 1 チーム
3×3バスケットボール大会	5 7	1 2 チーム
ウォーキングセミナー	4 0	
オクトーバーラン&ウォーク	1 4 5	
ボールゲームフェスタ2023	1 2 2	
中学生野球教室	3 5	5校
中学生サッカー教室	4 7	6校
ニューイヤーマラソン大会	2 2 8	
なわとび大会 個人とび 1 2 0人 団体とび 3 4人 3チーム	1 5 4	
合 計	9 6 2	

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	2 徴税費	4 3 6, 7 5 9	4 2 3, 1 5 2

1 目 税務総務費

○特別滞納整理事業 【納税課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 7, 8 8 0	2 1, 3 5 5	2 1, 1 3 8

〈概要〉 滞納整理事務を効果的かつ効率的に行うための滞納管理システムの維持管理及びその他の経費

〈成果〉 滞納管理システムや預貯金等照会電子化サービス (pipitLINQ) の活用により、収納情報、課税情報、交渉履歴、処分履歴等をデータベース化し、文書催告、納税相談、財産調査、差押え及び交付要求など滞納整理を適切に実施した。

- ・休日（毎月第3日曜日）、夜間（毎月第2水曜日）納税相談窓口の開設

内訳 休日 2 5 0 人（ 6 0 件 2, 7 7 9 千円納付）

夜間 1 0 2 人（ 3 6 件 2, 7 3 1 千円納付）

- ・来庁現金納付 3, 0 6 7 人（休日夜間納税相談窓口含む。）
- ・来庁納税相談 3, 4 5 0 人（休日夜間納税相談窓口含む。）
- ・電話相談 4, 5 8 3 人
- ・徴収猶予及び換価の猶予 2 5 人
- ・差押及び換価

(単位：件・千円)

区 分	差押		換価	
	件数	滞納金額	件数	金額
預 金	3 0 2	3 0, 2 2 8	2 8 1	2 9, 8 9 0
給 与	2 4 9	6 6, 1 6 5	8 1 3	6 1, 4 0 5
生 命 保 険	7 6	6 1, 5 6 5	5 8	2 0, 4 2 6
国 税 還 付 金	2 4	2, 3 5 9	2 4	8 9 6
年 金	3 2	1 1, 3 8 4	1 3 3	6, 5 2 7
そ の 他	3 9	3 1, 3 5 8	9 7	7, 2 3 2
合 計	7 2 2	2 0 3, 0 5 9	1, 4 0 6	1 2 6, 3 7 6

（給与及び年金の換価の件数は、1 件の差押えに対し複数回にわたり換価がなされたものについては、それぞれ1 件として計上）

- ・交付要求 2 9 件 6, 9 9 0 千円（配当 2 1 件 2, 2 9 5 千円）

※人数は延べ人数で、人数、件数及び金額には、国民健康保険税分を含む。

2目 賦課徴収費

○市税収納事務費 【納税課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
29,430	17,604	16,769

- 〈概要〉 市税の徴収及び収納管理に関する事務経費
- 〈成果〉 口座振替、コンビニエンスストア納付など市税の収納を適切に管理するとともに、滞納者には督促状を発送した。
- また、令和5年4月1日から地方税ポータルシステム（エルタックス）による電子納付を開始した。
- ・督促状発送件数 22,170件
 - ・口座振替件数 77,310件（口座振替率 38.10%）
 - ・コンビニ納付件数 69,375件（納付率 27.73%）
 - ・エルタックスによる納付件数 38,908件（納付率 15.55%）
 - ・スマホ決済件数 3,467件
 - ・ペイジー口座振替申込件数 298件

○標準宅地等鑑定評価業務委託事業 【課税課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
44,872	1,783	1,783

- 〈概要〉 令和6年度固定資産税評価替えに向け、令和4年度中に価格調査基準日（令和5年1月1日）における標準宅地792地点の不動産鑑定を行った。令和5年度は、価格調査基準日から半年間の地価の状況を把握するための時点修正に係る標準宅地鑑定評価業務を委託した。
- 鑑定地点 標準宅地134地点
- 鑑定時点 令和5年7月1日
- 業務委託期間 令和5年6月28日～令和5年8月10日
- 〈成果〉 令和6年度固定資産税の課税に当たり、地価の状況を把握し適正な評価を行うことができた。

2目 賦課徴収費

○土地評価業務関係費 【課税課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12,859	27,912	27,906

〈概要〉 ①土地評価業務委託

令和6年度固定資産税評価替えに向けた第3年度の業務として、固定資産税路線価の算出等の土地評価業務を委託した。

②地理情報システム利用料

土地、家屋、航空写真等の各種情報を一体的に管理する地理情報システムを運用した。

③航空写真撮影等業務委託

土地、家屋の現況把握の資料として、航空写真撮影及び画像データの作成等を実施した。

〈成果〉 令和6年度固定資産税の適正な課税と評価替え事務の効率化を図った。

○地方税電子化促進事業 【課税課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,144	5,681	5,681

〈概要〉 ①地方税共同機構負担金

各自治体の人口等に応じて積算した、電子申告や国税連携業務等に係る費用を支払った。

②地方税ポータルシステム（エルタックス）対応ASPサービス調達業務

エルタックスを利用した地方税に関する手続きを電子的に行うため、地方税共同機構が認定する認定委託先事業者が提供する共同利用型のASPサービスを調達した。

〈成果〉 給与支払報告書や確定申告書等の受付、特別徴収税額決定通知の発送等を電子的に行うことで、事務の効率化及び利用者の利便性向上に努めた。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	3 2 1, 1 8 4	2 7 3, 9 7 4

1 目 戸籍住民基本台帳費

○マイナンバーカード交付事務関係費 【市民課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 9, 5 7 9	8 6, 3 0 2	6 4, 8 8 0

〈概要〉 デジタル化による住民サービスの向上及び行政経営の効率化を目指し、マイナンバーカードの普及促進を行った。

〈成果〉 令和5年7月より市内公共施設や商業施設で出張申請サポートを委託にて実施した。あわせて、10月からは外出困難な方の自宅への出張申請を開始するなど、新たな普及促進策に取り組んだ。

また、月2回の日曜窓口開設により、申請受付、交付、電子証明書更新やカードの券面情報変更について受け付けし、市民の利便性の向上を図った。

市民課及び各市民センターで、9, 4 2 6枚のマイナンバーカードを交付した。

(1) マイナンバーカード申請・交付件数 (令和6年3月31日現在)

人口 (令和5年1月1日時点)	申請件数	人口に対する 申請件数率	交付枚数	人口に対する 交付枚数率
8 1, 1 7 6 人	6 8, 7 2 9 件	8 4. 7 %	6 5, 7 0 3 枚	8 0. 9 %

(2) マイナンバーカード出張申請・申請サポート件数

場所	件数	場所	件数
君津市役所 市民課・ロビー	1, 4 9 3 件	公民館・コミュニティセンター	2 9 8 件
障がい者施設	3 3 件	君津市内 商業施設	1 9 2 件
高齢者施設	2 9 件	市外 イオンモール木更津	2 5 件
個人宅 (外出困難者)	2 7 件	合計	2, 0 9 7 件

(3) マイナンバーカード再交付件数及び手数料

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区 分	交 付 件 数		金 額 (円)
	有 料	無 料	
マイナンバーカード再交付	2 8 3	1 9 6	2 2 6, 4 0 0

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○郵便局における戸籍・住民票等交付事業 【市民課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 7 5 7	1, 9 6 1	1, 8 8 0

〈概要〉 日本郵便株式会社との業務委託契約により、コンビニエンスストアが近接していない辻森郵便局、松丘郵便局、亀山郵便局にて住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本等を交付した。

〈成果〉 84通の利用があり、市民の利便性の向上を図ることができた。

郵便局における住民票の写し、戸籍謄抄本等取扱通数及び手数料

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区 分	交付通数	金 額(円)
住民票の写し謄本	2	6 0 0
住民票の写し抄本	1 8	5, 4 0 0
戸籍の附票の写し	0	0
印 鑑 登 録 証 明 書	5 9	1 7, 7 0 0
納 税 証 明 書	0	0
戸 籍 謄 本	5	2, 2 5 0
戸 籍 抄 本	0	0
計	8 4	2 5, 9 5 0

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○戸籍事務システム関係費 【市民課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
20,038	21,079	13,863

〈概要〉 戸籍事務の電算処理により、正確かつ迅速な処理を図った。

〈成果〉 戸籍総合システムを運用し、正確かつ効率的な戸籍記載事務、迅速な戸籍証明書の検索及び発行を行うことができた。

また、戸籍法の一部改正に伴う戸籍システム改修を行い、令和6年3月1日から戸籍の広域交付を開始し、利便性の向上を図った。

戸籍への振り仮名記載に係る改修については、地方公共団体情報システム機構のシステム改造仕様書等の提示が遅れており、年度内の執行が困難となったことから次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 6,765千円

(1) 本籍数及び本籍人口

(令和6年3月31日現在)

本 籍 数	35,461戸籍	本籍人口	82,980人
-------	----------	------	---------

(2) 戸籍届出書の取扱件数

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

事 件 の 種 類	件 数	事 件 の 種 類	件 数
出 生	559	入 籍	134
国籍留保	5	分 籍	21
認 知	11	帰 化	4
養子縁組	106	氏の変更	6
養子離縁	25	転 籍	362
婚 姻	709	戸籍訂正	66
離 婚	205	そ の 他	35
離婚の際に称していた氏を称する届	80	不受理申出	42
死 亡	1,402		
計			3,772

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○旅券事務費 【市民課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 3 1 7	2, 6 3 7	2, 5 2 9

〈概要〉 旅券事務の一部について千葉県より権限移譲を受け、一般旅券の申請受理・交付を行った。
令和5年3月から電子申請の受付を開始している。

〈成果〉 令和5年10月2日からは手数料のクレジットカード納付を導入し、窓口サービスの向上を図った。

一般旅券申請受理・交付件数等

紙申請 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

新規・切替申請			残存有効期間同一旅券	紛失等届	交付
10年用	5年用	計			
681	417	1, 098	25	5	1, 140

電子申請 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

新規・切替申請			残存有効期間同一旅券	紛失等届	交付
10年用	5年用	計			
406	146	552	6	3	462

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○証明書コンビニ交付事業 【市民課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
10,444	15,398	13,488

〈概要〉 マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストア等に設置したキオスク端末による住民票の写し等の証明書の自動交付サービスを行った。

新型コロナウイルス感染症の影響による、物価高騰に直面する生活者を支援し、非接触型の手続きの促進により感染症拡大防止や窓口の混雑緩和を図るとともに、マイナンバーカードの普及促進につなげることを目的とし、令和5年9月30日まで手数料を一律10円とした。

さらに、10月1日以降は手数料を一律100円とする減額措置を継続した。

〈成果〉 証明書の取得ができる時間及び場所が拡大され、市民サービスの向上を図ることができた。

証明書発行数に占めるコンビニ交付サービスの割合は34.6%となった。

戸籍への振り仮名記載等に係る改修については、地方公共団体情報システム機構のシステム改造仕様書等の提示が遅れており、年度内の執行が困難となったことから次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 1,881千円

コンビニ交付サービスによる交付通数及び手数料 (令和5年4月1日～令和5年9月30日)

区 分	交付手数料 (円)	交付通数	金 額 (円)
住民票の写し	10	5,254	52,540
印鑑登録証明書	10	4,734	47,340
戸籍の附票の写し	10	193	1,930
市県民税課税・非課税証明書	10	762	7,620
戸籍の全部事項証明書 (戸籍謄本)	10	1,408	14,080
戸籍の個人事項証明書 (戸籍抄本)	10	421	4,210
計		12,772	127,720

(令和5年10月1日～令和6年3月31日)

区 分	交付手数料 (円)	交付通数	金 額 (円)
住民票の写し	100	5,378	537,800
印鑑登録証明書	100	4,772	477,200
戸籍の附票の写し	100	118	11,800
市県民税課税・非課税証明書	100	420	42,000
戸籍の全部事項証明書 (戸籍謄本)	100	1,254	125,400
戸籍の個人事項証明書 (戸籍抄本)	100	471	47,100
計		12,413	1,241,300

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○戸籍住民基本台帳事務費 【市民課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 1 4 2	2 2, 6 6 2	1 0, 7 8 8

〈概要〉 住民に関する記録の適正な管理を図り、正確かつ統一的に事務処理を行い、住民の利便の増進を図る。

〈成果〉 戸籍法、住民基本台帳法等各法令を遵守し、住民からの各種申請に対し、適切な処理を行った。
マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記等に係る住民基本台帳システム改修については、地方公共団体情報システム機構のシステム改造仕様書等の提示が遅れており、年度内の執行が困難となったことから次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 8, 5 8 7千円

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数

住民基本台帳人口は80, 003人となり、令和4年度末と比較し人口で761人減少、世帯では153世帯の増加であった。

(令和6年3月31日現在)

	日本人	外国人	合 計
男 性	4 0, 1 7 8	5 2 2	4 0, 7 0 0
女 性	3 8, 6 0 9	6 9 4	3 9, 3 0 3
計	7 8, 7 8 7	1, 2 1 6	8 0, 0 0 3

世帯数			
日本人	外国人	複数国籍	計
3 8, 2 5 6	6 8 0	3 5 7	3 9, 2 9 3

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(2) 住民基本台帳関係事務処理件数

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

種別(A)	人 数	種別(B)	人 数	種 別	件 数
転 入 者	2, 8 4 5	転 出 者	2, 8 0 1	転 居	1, 2 8 6
出 生 者	3 9 2	死 亡 者	1, 1 7 2	世帯変更	8 2 2
住所設定等	1 9	職権消除等	4 4	職権記載	0
計 (A)	3, 2 5 6	計 (B)	4, 0 1 7	計	2, 1 0 8
増 減 人 数(A-B)			△ 7 6 1		
戸籍の附票 (人数)			記 載		5, 1 5 5
			消 除		1, 9 9 7

※戸籍の附票の記載件数については、県への統計資料に合わせ、住所を記載した件数のみを計上

(3) 国籍別外国人住民数

(令和6年3月31日現在)

国籍名	人 数	国籍名	人 数	国籍名	人 数
中国・台湾	2 1 7	ベトナム	1 9 8	インドネシア	8 6
フィリピン	2 4 7	ブラジル	6 9	ネパール	5 2
韓国・朝鮮	1 3 0	タイ	5 7	その他	1 6 0
合 計				1, 2 1 6	

(4) 印鑑登録関係件数

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

登 録	廃 止	抹 消	年度末登録者数
2, 6 0 7	7 1 1	2, 2 7 2	5 5, 8 3 9

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

各種証明書取扱通数及び手数料

(1) 住民票の写し等取扱通数及び手数料

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区 分	交 付 通 数		金 額 (円)
	有 料	無 料	
住民票の写し謄本	21,803	1,889	3,941,640
住民票の写し抄本	7,626	417	2,287,800
住民票の写し除票	2,667	579	800,100
住民票記載事項証明書	834	11	250,200
住所証明(軽自動車用)	0	5,017	0
戸籍の附票の写し	2,027	3,756	528,530
閲 覧	22	47	6,600
印鑑登録証明書	22,620	23	4,458,740
身 分 証 明 書	758	0	227,400
そ の 他 証 明 書	165	54	49,500
不 在 証 明 書	103	24	30,900
臨時運行許可書	710	0	532,500
広域交付住民票	33	0	9,900
計	59,368	11,817	13,123,810

※コンビニ交付サービスによる住民票の写しについては住民票の写し謄本に含む

※有料の交付通数及び金額はキャッシュレス決済交付分を含む

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(2) 戸籍証明書等交付通数及び手数料

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区 分	交 付 通 数		金 額 (円)
	有 料	無 料	
戸 籍 謄 本	11,709	3,728	4,210,630
戸 籍 抄 本	1,946	187	525,610
広域交付戸籍謄本	157	34	70,650
除 籍 謄 本	4,305	2,827	3,228,750
除 籍 抄 本	64	9	48,000
改製原戸籍謄本	4,545	4,462	3,408,750
改製原戸籍抄本	32	26	24,000
広域交付除籍謄本	343	134	257,250
受 理 証 明 書	283	2	100,100
届 出 書 写 し	18	1	6,300
戸 籍 の 証 明	1	1	350
計	23,403	11,411	11,880,390

※有料の交付通数及び金額はキャッシュレス決済交付分を含む

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(3) キャッシュレス決済による住民票の写し等取扱通数及び手数料

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区 分	交 付 通 数	金 額 (円)
	有 料	
住 民 票 の 写 し 謄 本	785	235,500
住 民 票 の 写 し 抄 本	414	124,200
住 民 票 の 写 し 除 票	104	31,200
住民票記載事項証明書	73	21,900
戸 籍 の 附 票 の 写 し	107	32,100
関 覧	0	0
印 鑑 登 録 証 明 書	727	218,100
身 分 証 明 書	25	7,500
そ の 他 諸 証 明 書	11	3,300
不 在 証 明 書	34	10,200
臨 時 運 行 許 可 書	22	16,500
広 域 交 付 住 民 票	3	900
戸 籍 謄 本	597	268,650
戸 籍 抄 本	60	27,000
広域交付戸籍謄本	19	8,550
除 籍 謄 本	315	236,250
除 籍 抄 本	6	4,500
改 製 原 戸 籍 謄 本	330	247,500
改 製 原 戸 籍 抄 本	4	3,000
広域交付除籍謄本	54	40,500
受 理 証 明 書	42	14,700
届 出 書 写 し	2	700
戸 籍 の 証 明	0	0
計	3,734	1,552,750

2目 市民相談費

○市民相談事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 6 9 0	3, 1 6 5	2, 8 2 3

- 〈概要〉
- ・法律の知識が必要なトラブル等の解決に向けて弁護士による法律相談を実施した。
法律相談員 3人
 - ・結婚を希望する方に出会いの場を提供するとともに、相談員が良き相談相手となり、近隣5市の相談員が連携して情報を広く求め、結婚相手の紹介等、結婚成立に努めた。
結婚相談員 2人
 - ・社会生活が多様化している中で、様々な悩みを抱える市民のために、人権擁護委員と行政相談委員が相談を実施した。
人権擁護委員 10人
行政相談委員 3人
- 〈成果〉
- ・弁護士による法律相談を行い、市民の幸福な社会生活に寄与した。
相談日 毎月2回（第2及び第4木曜日）
法律相談件数 196件
 - ・結婚希望者に対する結婚相談や出会いの場を提供し、市民福祉の増進を図った。
相談日 毎週2回（火曜日及び金曜日）
4月、6月、10月、12月、2月に休日結婚相談を開催
年度末登録者数 55人（登録期間2年）
結婚相談件数 延べ1,022件
成婚数 1件（登録者1人）
婚活イベント「めぐり愛きみつ」開催 成立数 6組
 - ・人権擁護委員や行政相談委員による助言指導を行い、市民生活の安定に努めた。
相談日 毎月5回（君津地区4回、小糸・小櫃・上総地区のいずれかで1回）
月例相談件数 19件

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	4 選挙費	1 2 6, 2 7 7	1 2 0, 4 3 4

3 目 県議会議員選挙費

○県議会議員選挙事務費 【選挙管理委員会事務局】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 9, 5 2 4	1 7, 0 2 9	1 5, 2 7 0

〈概要〉 千葉県議会議員一般選挙の管理執行

任期満了日 令和5年4月29日

選挙期日 令和5年4月 9日

〈成果〉 定数2人 候補者4人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	3 5, 1 0 8 人	1 3, 9 9 3 人	3 9. 8 6 %
女	3 3, 9 6 8 人	1 3, 7 3 8 人	4 0. 4 4 %
計	6 9, 0 7 6 人	2 7, 7 3 1 人	4 0. 1 5 %

4 目 市議会議員選挙費

○市議会議員選挙事務費 【選挙管理委員会事務局】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	6 7, 2 3 6	6 7, 0 8 5

〈概要〉 君津市議会議員一般選挙の管理執行

任期満了日 令和5年9月27日

選挙期日 令和5年9月24日

〈成果〉 定数22人 候補者26人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	3 5, 0 8 9 人	1 7, 0 4 2 人	4 8. 5 7 %
女	3 3, 9 3 7 人	1 7, 0 7 0 人	5 0. 3 0 %
計	6 9, 0 2 6 人	3 4, 1 1 2 人	4 9. 4 2 %

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	5 統計調査費	13,573	12,684

2 目 基幹統計調査費

○住宅・土地統計調査 【総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	5,122	4,646

〈概要〉 住戸（住宅及び住宅以外で人が居住する建物）に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況、その他住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的として、総務省が実施した調査で、市は調査員調査に係る事務などを実施した。

調査基準日 令和5年10月1日

調査区数 162調査区

指導員 11人

調査員 74人

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	6 監査委員費	28,289	27,466

1 目 監査委員費

監査委員による監査は、地方自治法、地方公営企業法及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、本市の行財政の執行が適法かつ適正に運営されているか否か、及び財政状況が健全なものであるか否かを監査することにより、公正で合理的かつ能率的な行財政運営を確保し、もって市政の健全な発展に貢献しようとするものである。

なお、監査等については「監査等実施計画」を定め、以下の監査等を実施した。

- ・定期監査 市長の補助機関及び行政委員会
- ・例月出納検査 会計課
- ・決算審査 一般会計、特別会計歳入歳出決算
- ・健全化判断比率等審査 財政部
- ・財政援助団体等監査 〈 〉は、財政援助団体等を所管する部課
補助金交付団体
社会福祉法人君津市社会福祉協議会 〈福祉部厚生課〉
公益社団法人君津市シルバー人材センター 〈福祉部高齢者支援課〉
公の施設の指定管理者
釧持工業株式会社（君津市グラウンド・ゴルフ場） 〈健康こども部スポーツ推進課〉
農村環境改善センター管理協力会（君津市農村環境改善センター） 〈経済環境部農政課〉
社会福祉法人君津市社会福祉協議会（君津市福祉作業所ふたば園） 〈福祉部障がい福祉課〉
合同会社スリーアップ（君津市福祉作業所ミツバ園） 〈福祉部障がい福祉課〉
- ・工事監査
清和地区拠点施設整備事業
対象所属：市民生活部清和地区拠点施設整備推進室、企画政策部公共施設マネジメント課、総務部管財課

○非常勤監査委員関係費 【監査委員事務局】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3,533	3,662	3,510

〈概要〉 定期監査・例月出納検査・決算審査・健全化判断比率等審査・監査委員研修等の監査委員に関する経費

〈成果〉 識見監査委員2人、議選監査委員1人により監査等を実施し、公正で合理的かつ能率的な行財政運営の確保に努めた。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費		14,905,054	14,095,269
	1 社会福祉費	7,384,704	6,882,078

1 目 社会福祉総務費

○社会福祉事業事務委託 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
11,803	16,908	16,337

〈概要〉 民生委員及び福祉団体の育成等に関する事務を君津市社会福祉協議会に委託した。

- ・ 民生委員・児童委員の活動に関する事業
- ・ 保護司の活動に関する事業
- ・ 遺族会の活動に関する事業

〈成果〉 社会福祉行政の効果的な運営に努めた。

○社会福祉協議会運営助成金 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
77,575	86,000	79,279

〈概要〉 社会福祉行政を効果的に運営するため、君津市社会福祉協議会に運営費を助成した。

〈成果〉 事業運営費を助成し、様々な地域福祉事業等が実施できた。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

1目 社会福祉総務費

○地域コミュニティづくり推進支援事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6, 9 3 9	7, 8 2 9	7, 8 2 9

〈概要〉 地域コミュニティの構築を図るため、君津市社会福祉協議会が行う地域コミュニティ推進支援事業に対し補助をした。

- ・企画広報事業
- ・小地域福祉推進事業（地区社協運営費）
- ・ボランティア活動推進事業
- ・ふれあい相談事業

〈成果〉 地域住民の自発的な参加による地域福祉活動を推進した。

○生活困窮者等自立相談支援事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 0, 7 7 1	3 2, 1 2 9	2 9, 2 3 0

〈概要〉 生活困窮者の生活相談及び就労相談、子どもたちが家庭環境にかかわらず将来の希望を描くことができるよう学習支援事業等を行った。

また、被保護者に対する就労支援事業等を行った。

※本事業における学習支援事業については、ひとり親家庭等生活向上事業と合わせて実施した。

〈成果〉

自立相談支援事業	新規相談	1 7 9 件	就労決定	4 7 人
アウトリーチ（訪問支援）	訪問回数	3 4 9 件		
被保護者就労支援事業	新規相談	1 8 件	就労決定	6 人
家計改善支援事業	支援実施件数	3 2 件		
就労準備支援事業	支援実施件数	7 1 件		
学習支援事業	学習支援会場	3 会場	参加登録者数	2 9 人

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

1目 社会福祉総務費

○住民税非課税世帯等物価高騰緊急支援給付金給付事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
388,175	249,633	246,888

〈概要〉 電気・ガス・食料品等の価格の高騰により、特に家計への影響が大きい令和5年度住民税非課税世帯の世帯主に対して、1世帯当たり3万円の現金を給付した。

〈成果〉 給付件数 7,681件
給付金額 230,430千円

○住民税非課税世帯物価高騰対応重点支援給付金給付事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	577,666	520,309

〈概要〉 エネルギー、食料品価格等の高騰により、特に家計への影響が大きい令和5年度住民税非課税世帯の世帯主に対して、1世帯当たり7万円の現金を給付した。

〈成果〉 給付件数 7,285件
給付金額 509,950千円
・令和6年度へ繰越明許 11,490千円

○低所得世帯物価高騰対応重点支援給付金給付事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	321,175	91,656

〈概要〉 エネルギー、食料品価格等の高騰により、特に家計への影響が大きい令和5年度住民税均等割のみ課税世帯の世帯主に対して、1世帯当たり10万円の現金を給付した。

〈成果〉 給付件数 910件
給付金額 91,000千円
・令和6年度へ繰越明許 229,517千円

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○障害者自立支援給付事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 9 3 9, 3 6 7	2, 1 1 1, 8 9 9	2, 0 9 9, 4 2 7

〈概要〉 障害福祉サービス費支給事業、自立支援医療費支給事業、補装具費支給事業、障害者介護給付費等審査会運営事業及び自立支援関連事業を実施し、障がい者の自立を支援した。

〈成果〉 障がい者が地域で自立して暮らせるように支援した。

・障害福祉サービス費支給事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 7 3 9, 9 5 7	1, 9 0 2, 9 7 5	1, 9 0 1, 0 8 5

〈概要〉 身体、知的、精神障がい者（児）及び難病等対象者が、日常生活又は社会生活を営むために必要な福祉サービス給付を行った。

〈成果〉 令和5年4月審査分から令和6年3月審査分までの実績

福祉サービス	単位	身体	知的	精神	児童	難病	計
居宅介護	延時間	17,826.5	3,621	3,949	56.5	276.5	25,729.5
	実人員	61	16	29	1	2	109
重度訪問介護	延時間		2,981.5				2,981.5
	実人員		1				1
行動援護	延時間						0
	実人員						0
同行援護	延時間	5,256					5,256
	実人員	26					26
重度障害者等包括支援	延時間						0
	実人員						0
生活介護	延日数	14,991	42,187	1,530		77	58,785
	実人員	69	158	14		1	242
療養介護	延日数	2,180					2,180
	実人員	6					6
短期入所	延日数	1,008	5,456	93	3		6,560
	実人員	14	35	1	1		51
施設入所支援	実人員	24	66	3			93

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

～表つづき～

福祉サービス	単位	身体	知的	精神	児童	難病	計
就労移行支援	延日数	534	86	1,929			2,549
	実人員	5	7	18			30
就労継続支援（A型、B型）	延日数	5,085	34,945	16,998		625	57,653
	実人員	28	165	118		3	314
自立訓練（生活、機能、宿泊）	延日数	661		1,063		121	1,845
	実人員	8		6		2	16
共同生活援助（グループホーム）	実人員	18	83	37			138
自立生活援助	実人員						0
就労定着支援	実人員		5	12			17
地域移行支援	実人員			1			1
地域定着支援	実人員						0
計画相談支援	延件数	318	715	260		11	1,304
高額障害福祉サービス費	延件数	3		1			4

※「計画相談支援」における児童分については、障害児相談支援給付事業に掲載している。

・令和6年度へ繰越明許 1,815千円

・自立支援医療費支給事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
151,696	154,936	144,880

〈概要〉 身体障がい者（児）等に対し、障がいの除去・軽減及び進行を防ぐための医療給付を行った。

〈成果〉 更生医療 3,740件

- ・音声・言語・そしゃく機能障害 10件
- ・腎臓疾患 3,645件
- ・肝臓疾患 20件
- ・免疫不全 65件

育成医療 16件

- ・音声・言語・そしゃく機能障害 16件

2目 障害福祉費

・補装具費支給事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
11,637	13,099	13,093

〈概要〉 身体障がい者（児）、難病患者等に対し、職業その他日常生活の向上を図ることを目的に、車いす、補聴器等、補装具の購入等に係る費用を支給した。

〈成果〉 ・購入件数 77件（障がい者 69件 障がい児 8件）
 ・修理件数 53件（障がい者 45件 障がい児 8件）

・障害者介護給付費等審査会運営事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,078	4,262	3,744

〈概要〉 障害支援区分等に関する客観的な審査判定を行い、支給要否決定等の合理性、公平性の確保を図った。

〈成果〉 開催件数 24回、審査件数 195件

・自立支援関連事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
31,999	36,627	36,626

〈概要〉 障害者総合支援法に基づく各種助成を行い、利用者の負担軽減を図った。また、事業所の安定したサービス提供にあたり運営を支援した。

〈成果〉 ・グループホーム等家賃助成 98人 延べ 1,064月
 ・グループホーム等運営費助成 79人 34事業所
 ・強度行動障害者等入所施設助成 5人 延べ 1,826日

2目 障害福祉費

○地域生活支援事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
101,614	112,445	104,402

〈概要〉 相談支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、日中一時支援事業、地域活動支援センター事業、その他地域生活支援事業を実施し、障がい者の地域での生活を支援した。

〈成果〉 障がい者が地域で自立して暮らせるように支援した。

・相談支援事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
28,528	29,014	27,347

〈概要〉 市の相談支援事業について、社会福祉法人等に委託し、相談支援を実施した。

また、令和5年4月から君津市障害者基幹相談支援センターの相談窓口を市役所1階に設置し、相談体制の拡充を図った。

〈成果〉 ・サロン・ド・タビダチ（障がい者全般） 2,829件
・ケアセンターさつき（精神障がい者） 279件

・意思疎通支援事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
482	522	402

〈概要〉 社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会に委託し、手話通訳者等を派遣した。

・手話通訳者派遣費用 1時間当たり4,200円
・要約筆記者派遣費用 1時間当たり4,200円

〈成果〉 ・手話通訳者派遣 10件
・要約筆記者派遣 5件

2目 障害福祉費

・日常生活用具給付等事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
23,343	25,501	23,906

〈概要〉 在宅の身体障がい者（児）に日常生活用具を給付し、日常生活の便宜を図るとともに自己負担額の軽減を図った。

〈成果〉 排泄管理支援用具、情報・意思疎通支援用具等 給付件数 2,481件

・移動支援事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6,587	8,453	8,449

〈概要〉 屋外での移動が一人では困難な障がい者（視覚障がい者、全身性障がい者、知的障がい者、精神障がい者）に対する移動支援を事業所への委託により実施した。

〈成果〉 利用者 35人、延べ 2,829時間

・日中一時支援事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
22,647	25,443	25,422

〈概要〉 障がい者に日中における活動の場を提供し、施設等において見守りや社会に適応するための訓練の支援を行った。

〈成果〉 利用者 137人、延べ 20,791回

・地域活動支援センター事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
11,829	12,618	10,779

〈概要〉 医療と福祉の連携強化、障害に対する理解の啓発を社会医療法人に委託して実施した。就労が困難な障がい者に生活・作業訓練を行うNPO法人等に対して補助金を交付した。

〈成果〉 地域活動支援センターⅢ型事業運営費補助金を4団体に交付し、障がい者等の地域生活支援の促進を図った。

2目 障害福祉費

・その他地域生活支援事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8, 1 9 7	1 0, 8 9 4	8, 0 9 8

〈概要〉 障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業に係る各種の助成等を行うことで、障がい者の自立を支援した。

〈成果〉 ・移動入浴車派遣 9人、延べ 603回
 ・自動車改造費助成 2件
 ・運転免許取得費助成 0件
 ・職親委託 1人、延べ 12月

○障害児通所等支援事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 6 0, 0 7 4	4 3 5, 3 3 1	4 1 5, 2 9 8

〈概要〉 障害児通所等支援給付事業、障害児相談支援給付事業を実施し、障がい児とその家族の療育を支援した。

〈成果〉 障がい児とその家族の療育を支援した。

・障害児通所等支援給付事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 5 5, 4 7 0	4 2 9, 8 0 5	4 1 0, 2 8 5

〈概要〉 障がい児の通所サービス利用者に対して障害児通所給付費等を支給し、障がい児とその家族の療育を支援した。

〈成果〉 令和5年4月審査分から令和6年3月審査分実績
 ・児童発達支援 157人、延べ 12, 144日
 ・医療型児童発達支援 0人、延べ 0日
 ・放課後等デイサービス 191人、延べ 26, 871日
 ・保育所等訪問支援 25人、延べ 138日
 ・居宅訪問型児童発達支援 3人、延べ 235日

2目 障害福祉費

・障害児相談支援給付事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 6 0 4	5, 5 2 6	5, 0 1 3

〈概要〉 障害児通所支援利用計画の作成や見直しにより、障がい児の自立した生活を支え、抱える課題や適切なサービス利用に向けた支援を行った。

〈成果〉 障害児通所支援を利用する児童に対する障害児支援利用計画作成 279件

○重度心身障害者医療費助成事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 5 3, 3 1 6	1 6 6, 5 1 6	1 5 1, 9 0 4

〈概要〉 重度心身障がい者又はその保護者に対し、医療費の一部を助成した。

〈成果〉 重度心身障がい者又はその保護者の経済的負担を軽減した。

・認定者 1, 0 6 8人 (令和6年3月31日現在)

・受給者 1, 0 8 5人、延べ 3 0, 2 3 6件

※受給者は年度途中での資格喪失者を含む。

○精神障害者医療費給付及び相談事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4 5, 5 5 0	4 3, 1 5 7	3 7, 8 3 9

〈概要〉 精神障がい者に対し精神疾患の治療に係る医療費を給付した。また、社会福祉士、保健師、精神保健福祉士が精神障がい者及びその家族からの相談に応じた。

〈成果〉 精神障がい者の社会復帰及び自立を促進した。

医療費給付

・認定者 1, 4 6 0人 (令和6年3月31日現在)

・受給者 9 6 9人、延べ 1 6, 5 8 3件

※受給者は年度途中での資格喪失者を含む。

2目 障害福祉費

○心身障害者（児）福祉手当支給事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
65,002	65,882	63,329

〈概要〉 在宅の重度心身障がい者（児）又は介護者に対し、福祉手当（県の補助対象者：月額8,650円、補助対象外の身体障害者手帳1級及び重度の知的障がい者（児）：月額5,000円、身体障害者手帳2級：月額2,000円）を支給した。

〈成果〉 在宅の重度心身障がい者（児）又はその介護者の在宅介護の支援と福祉の増進を図った。
受給者（令和6年3月31日現在）

- ・月額8,650円 108人、延べ 1,234月（県補助対象）
- ・月額5,000円 770人、延べ 9,233月
- ・月額2,000円 259人、延べ 3,144月

○福祉タクシー事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8,881	9,620	9,551

〈概要〉 重度心身障がい者（児）にタクシー券を交付し、タクシー料金を助成した。

〈成果〉 重度心身障がい者（児）の社会参加の促進を図った。

- ・利用券交付者 535人、延べ利用枚数 15,793枚

○幼児ことばの相談事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9,824	9,906	9,900

〈概要〉 言語聴覚士や心理職等が、ことばの発達や行動に心配のある就学前の幼児とその保護者の相談に応じ、ことばの指導や療育支援を社会福祉法人へ委託して実施した。

〈成果〉 幼児の成長や発達の支援が図られた。

- ・幼児ことばの相談事業実績 人数161人、回数711回
- ・発達障害児等療育支援事業実績 201回
(心理24回、言語123回、運動8回、相談3回、訪問43回)

2目 障害福祉費

○障害者虐待防止支援事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 1 9 5	1, 4 3 3	1, 1 8 3

〈概要〉 障がい者虐待の防止、虐待を受けた障がい者の保護及び養護者に対する支援を行うため、休日や夜間における障害者虐待防止センター業務の一部を被虐待者の一時保護のための居室確保と併せて委託した。

〈成果〉 障害者虐待に関する相談や対応を実施した。

障害者虐待防止センターへの通報・届出件数 5件

○障害者基本計画及び障害福祉計画策定事業 【障がい福祉課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 0 3 8	3, 5 7 1	3, 5 7 1

〈概要〉 障がいのある人の生活全般にわたる支援を行うための障害者施策に係る計画と障害福祉サービス等の必要な見込量を定める実施計画を一体的に策定した。

〈成果〉 障害者基本計画及び障害福祉計画・障害児福祉計画を策定した。

- ・第4次君津市障害者基本計画（地域共生社会推進プランに内包）
- ・第7期君津市障害福祉計画・第3期君津市障害児福祉計画

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○養護老人ホーム入所措置事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
18,046	18,671	18,669

〈概要〉 老人福祉法に基づき、おおむね65歳以上の住む家がない等の環境上の理由及び経済的理由により、在宅で養護を受けることが困難な高齢者を老人ホームに入所措置した。

〈成果〉 在宅において日常生活を営むのに支障がある高齢者を老人ホームに入所措置し、老人福祉の増進を図った。

・措置人員 10人（令和6年3月31日現在、養護老人ホーム8人、特別養護老人ホーム2人）

○ねたきり老人紙おむつ給付事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
666	617	616

〈概要〉 在宅ねたきり老人に対して紙おむつを給付した。

〈成果〉 ねたきりの高齢者と在宅で介護する家族の経済的負担を軽減した。

・受給者数 21人（令和6年3月31日現在）

○ねたきり老人福祉手当支給事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3,847	4,220	4,220

〈概要〉 在宅のねたきり老人の介護者に福祉手当を支給した。

〈成果〉 ねたきり高齢者を在宅で介護する家族の経済的な負担の軽減を図った。

・受給者数 45人（令和6年3月31日現在）

3目 老人福祉費

○敬老祝金支給事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
14,744	15,648	15,648

〈概要〉 長寿を祝い、敬老の意を表すため祝金を支給した。

(満88歳) 472人 (祝金 30,000円)

(満99歳) 28人 (祝金 50,000円)

○はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,951	2,036	2,035

〈概要〉 65歳以上の高齢者に利用券を交付し、はり・きゅう・マッサージの施術を受けた費用の一部を助成した。

〈成果〉 高齢者の健康増進を図った。

・利用券発行者数 686人

・利用枚数 3,842枚

○ひとり暮らし老人等緊急通報システム設置事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6,542	6,921	6,808

〈概要〉 65歳以上の在宅のひとり暮らし老人等を対象に、緊急通報システムを設置した。

〈成果〉 在宅のひとり暮らし老人等の疾病など緊急時の安全及び安心を図った。

・設置数 316台 (令和6年3月31日現在)

3目 老人福祉費

○ひとり暮らし老人等福祉タクシー事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 1 2 7	3, 3 5 7	2, 9 9 4

〈概要〉 ひとり暮らし老人の外出を支援するため、利用券を交付し、タクシー料金の一部を助成した。

〈成果〉 在宅でひとり暮らしをする75歳以上の要介護認定又は要支援認定を受けた所得税非課税の高齢者がタクシーを利用した場合に、その料金の一部を助成することで、積極的な社会活動を支援した。

- ・発行者数 216人
- ・利用枚数 6, 723枚

○介護予防・地域支え合い事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12, 859	12, 906	10, 580

〈概要〉 高齢者を対象に、生きがい支援センターや公民館、身近な集会所等で健康増進運動を実施した。

〈成果〉 身体機能の維持向上や生活の改善を図るため、健康増進運動を行い高齢者の介護予防に努めた。

○成年後見制度利用支援事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 581	1, 529	1, 054

〈概要〉 認知症等により判断能力が不十分で、親族等の申立てを行う方がいない高齢者に対して、市長が代わりに申立てを行う市長申立てを実施した。また、成年後見人に対する報酬の支払いが困難な被後見人へ、報酬の助成を実施した。

〈成果〉 判断能力が不十分で、身寄りのいない高齢者に代わり、成年後見人の申立てを実施し、高齢者の権利擁護に努めた。また、被後見人に対して報酬助成を行い、成年後見制度の利用を支援した。

- ・申立て数 2件
- ・報酬助成数 4件

3目 老人福祉費

○後期高齢者人間ドック助成事業 【国保年金課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 4 4 9	3, 1 4 4	2, 8 5 3

〈概要〉 人間ドック受検者（後期高齢者医療被保険者）に対し、検査費用を助成した。

〈成果〉 疾病の予防、早期発見及び早期治療を目的とし、申請者261人（前年比35人、15.5%の増）に助成した。

○地域密着型サービス施設整備等事業補助金 【介護保険課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	42, 927	42, 927

〈概要〉 高齢者が住み慣れた地域において生活を営むことができるよう、介護保険事業計画に基づき地域密着型サービス施設等を整備する事業者に対し、施設整備及び開設準備に要する経費を補助するため交付した。

〈成果〉 通いを中心に、利用者の選択に応じて訪問や宿泊のサービスを組み合わせた多機能なサービスが受けられる小規模多機能型居宅介護事業所及び介護・福祉・医療に関することをはじめ、高齢者に関する様々な相談に応じる地域包括支援センターの開設を支援した。

(現 年 分) 地域密着型サービス施設等開設準備事業 6, 398千円

(繰越明許分) 地域密着型サービス施設等整備事業 36, 529千円

○介護人材確保対策事業 【介護保険課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 127	1, 675	1, 130

〈概要〉 介護に従事する人材を確保し、本市における介護保険サービスの安定的な提供に資するための事業を実施した。

〈成果〉 介護職員初任者研修費用助成事業、介護未経験の方の参入を促進するために介護に関する入門的研修を実施し、介護保険施設等に従事する者の確保と定着を支援した。

・介護職員初任者研修費用助成事業 21人 637千円

・介護に関する入門的研修実施業務委託 493千円（受講者 15人）

3目 老人福祉費

○地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金 【介護保険課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	38,809	23,387

〈概要〉 国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、認知症高齢者グループホーム等における利用者等の安全性確保の観点から行う防災改修等を実施する事業者に対し、補助金を交付した。

〈成果・進捗〉

地域密着型特別養護老人ホーム1事業所、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）2事業所に対する非常用自家発電設備整備への補助を行った。

また、上記とは別に地域密着型特別養護老人ホーム1事業所に対する非常用自家発電設備整備への補助を予定していたが、令和5年度内での事業完了が見込めなくなったため、次年度へ繰り越した。

（繰越明許分）非常用自家発電設備整備への補助 23,387千円

・令和6年度へ繰越明許 15,400千円

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

4目 後期高齢者医療費

○後期高齢者医療関係事業 【国保年金課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 144, 231	1, 223, 989	1, 207, 868

〈概要〉 後期高齢者医療制度の運営主体である千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、制度の運営上必要となる負担金（医療給付費及び事務費）を支出した。また、保険基盤安定負担金として、市負担分と県負担分を併せて後期高齢者医療特別会計へ繰り出した。

- ・後期高齢者医療広域連合に関する負担金 932, 436, 905円
- ・後期高齢者医療特別会計繰出金 275, 430, 639円

5目 社会福祉施設費

○老人憩いの家管理運営事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12, 359	13, 625	13, 564

〈概要〉 君津市シルバー人材センターを指定管理者とし、老人憩いの家すえよしの管理運営を行った。

〈成果〉 老人憩いの家を管理運営し、健全な憩いの場を提供した。本年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、開館日を週4日に変更したほか、入浴時間や一度に入浴できる人数の制限等の新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、開館した。

- ・開館日数 293日
- ・利用者数 10, 647人

○地域福祉推進センター管理運営事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 227	2, 298	2, 192

〈概要〉 君津市社会福祉協議会を指定管理者とし、地域福祉推進センターゆうゆう館の管理運営を行った。

〈成果〉 地域福祉推進センターゆうゆう館を管理運営し、地域福祉の活動の場を提供した。

- ・施設の利用状況 大会議室 利用団体数 346団体、利用者数 3, 278人
小会議室 利用団体数 199団体、利用者数 918人

6目 国民年金事務費

○基礎年金等事務費 【国保年金課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 5 6	2 3 6	1 6 6

〈概要〉 国民年金被保険者の資格取得・喪失等の異動記録や保険料の免除に係る事務処理を行うとともに、受給資格者に対しての指導や助言を行い、受理した裁定請求書や各種届出等については、随時日本年金機構に報告した。

〈成果〉

(1) 国民年金被保険者異動処理事務

第1号被保険者 7, 4 7 5人

任意加入者 1 1 3人

第3号被保険者 4, 2 1 2人

資格取得者数（第1号被保険者適用数） 2, 5 2 4人

(2) 国民年金保険料免除事務

経済的な理由等から保険料が免除（全額、3／4、半額及び1／4免除、納付猶予及び学生納付特例）となる申請免除、障害年金の受給者や生活保護法による保険料の法定免除及び出産前後の一定期間の保険料が免除となる産前産後免除に係る事務を処理した。

種 別	該 当 者 数
法定免除	9 2 1
申請免除	2, 5 6 6
産前産後免除	1 9

(3) 国民年金給付事務

老齢・障害・遺族年金等の受給資格者に対して指導・助言を行い、裁定請求書等を日本年金機構に報告した。

種 別	件 数
老齢裁定請求	7
障害裁定請求	3 7
遺族・寡婦裁定請求	0
未支給請求	1 0 9
年金生活者支援給付金請求	4 6
その他	1 7
計	2 1 6

7目 人権施策推進費

○同和対策推進事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
31	73	31

〈概要〉 同和問題の正しい理解と認識を深め、同和対策の推進に努めた。

〈成果〉 部落解放東日本研究集会や同和問題に関する研修会へ参加したほか、機関紙等により情報収集を図ることで、同和問題への理解と認識を深めることができた。

○人権施策推進事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
324	459	426

〈概要〉 君津市民文化ホールにおいて、「知ってほしい、LGBTQのこと」をテーマとし、人権問題講演会を開催した。

また、市内各公民館と連携し、様々な切り口から人権に関する研修会を開催した。

〈成果〉 人権問題講演会や各公民館にて開催された人権に関する研修会により、人権意識の高揚を図ることができた。

人権問題講演会

- ・君津市民文化ホール 中ホール 142人 「知ってほしい、LGBTQのこと」

人権に関する研修会

- ・生涯学習交流センター 31人 「子どもの小さなサイン、どう受け止めていますか？」
- ・八重原公民館 5人 「パパも家事で充実！家族が笑顔になる家事シェアのコツ」
- ・周西公民館 25人 「ウクライナってどんな国？」
- ・周南公民館 15人 「誰一人取り残さない防災・減災学習会」
- ・周東中学校 280人 「夢の実現に向けて ～プロ野球への道～」
- ・小櫃小学校 118人 「夢を叶えるために大事なこと」
- ・下町集会所 14人 「今、改めて同和問題を考える」

7目 人権施策推進費

○男女共同参画施策推進事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 3 7 0	1, 3 7 9	1, 2 8 7

〈概要〉 市民一人ひとりがそれぞれの多様性を認め合い、誰もが自分らしく輝ける社会の実現を目指し策定した「みんなが輝くまち・きみつプラン（第5次君津市男女共同参画計画）」に基づき、男女共同参画の意識啓発に努めるほか、審議会等への女性委員の登用を働きかけるなど、市事業の促進を図った。

〈成果〉 男女の人権が尊重され、すべての人が社会のあらゆる分野で、その個性と能力を発揮し、積極的に参加できるよう意識の高揚を図った。

- ・人権に関する教室（小中学校） 12校
- ・市内事業所経営者・管理職実践セミナー 8人
- ・女性リーダー育成プログラム 8人
- ・一般事業主行動計画策定支援アドバイザー派遣 3社
- ・女性活躍啓発リーフレット作成・配布
- ・男性の家事・育児参画促進事業（2公民館） 29人

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費	2 児童福祉費	5, 8 3 4, 6 1 1	5, 5 5 0, 1 9 6

1 目 児童福祉総務費

○きみつ赤ちゃん応援パック事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 1 0 4	2 4, 9 3 6	2 1, 9 4 3

〈概要〉 生後3か月から1歳になる月までの乳児を養育する保護者に、紙おむつ等の育児用品の支給を通じた継続的な見守り、相談支援を行うとともに、出生時に、きみぴょん特製段ボール箱に入れた出生祝い品を送付した。

また、同じ地域の親子が知り合い、つながりをつくれるよう、公民館などを会場に交流イベントを実施した。

〈成果〉 見守り相談支援 利用登録者数 370人 令和6年3月31日現在
交流イベント 開催回数 17回 参加者数 241組

○母子生活支援施設入所措置事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 4, 6 4 9	1 1, 0 9 4	1 1, 0 9 2

〈概要〉 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子であって、その監護すべき児童の福祉に欠けるところがあると認められる者について、母子生活支援施設へ入所措置した。

〈成果〉 令和5年度当初入所者 3世帯 8人
新規入所 1世帯 3人
退 所 3世帯 9人
令和5年度末入所者 1世帯 2人

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○児童虐待防止対策事業 【こども家庭センター】(旧) 家庭・児童相談事業と統合

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
16,719	17,521	14,576

〈概要〉 児童の健全育成のために必要である適正な家庭環境や親子関係、養育等に関する相談及び助言指導を専門職により行い、児童福祉の向上を図った。

また、児童虐待防止対策については、要保護児童等の見守りを関係機関のネットワークにより対応するとともに、適切な支援や助言を行った。

〈成果〉 家庭児童相談件数 2,013件
うち、新規虐待相談件数 274件

○放課後児童健全育成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
89,697	114,085	110,474

〈概要〉 放課後児童の健全育成を図るため、その保護者が運営する団体等が行う放課後児童健全育成事業に要する経費に対する補助を行った。

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、臨時休業等をした際に保護者に日割り保育料を返還した放課後児童クラブへの補助やアルコール等の感染症対策消耗品の購入費についての補助を行った。

〈成果〉 14団体(年間平均児童数508人)に対し補助金を交付し、放課後児童クラブの運営支援を図った。

運営費補助	87,177,162円	14団体
家賃補助	1,080,000円	4団体
送迎費補助	289,929円	1団体
育成支援体制強化補助	11,571,517円	11団体
放課後児童支援員等処遇改善分	5,825,600円	10団体
新型コロナウイルス感染症対策費補助	3,726,431円	10団体

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○認可外保育施設利用者補助金 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 7 0 7	8 3 3	1 5 4

〈概要〉 認可外保育施設を利用している3歳未満の乳幼児の保護者に補助金を交付することにより、保護者の経済的負担を軽減し、良好な子育て環境の促進を図った。

〈成果〉 認可外保育施設利用者補助金 交付決定件数4件（実人数3人） 金額154, 100円
※四半期ごとに交付決定

○児童手当給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
989, 935	972, 690	943, 855

〈概要〉 児童の養育者に手当を支給し、生活の安定と次代を担う児童の健全育成を図った。

【手当月額】

区 分	手当月額 (円)
3歳未満	15, 000
3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	10, 000
3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	15, 000
小学校修了後中学校修了前	10, 000
所得制限世帯	5, 000

〈成果〉

区 分		延べ児童数 (人)
被用者	3歳未満	11, 254
	3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	37, 303
	3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	6, 248
	小学校修了後中学校修了前	15, 475
	所得制限世帯	3, 406
非被用者	3歳未満	1, 771
	3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	6, 383
	3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	1, 100
	小学校修了後中学校修了前	2, 895
	所得制限世帯	134
合計		85, 969

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○子どもの成長応援臨時給付金給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	58,000	55,827

〈概要〉 物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援として、習い事や体験活動などに係る経費の負担を軽減し、将来を担う子どもたちが豊かな成長につながる機会を得られるよう、小学校1年生から中学校3年生までの児童を養育している者に対し、児童一人当たり1万円を支給した。

〈成果〉 受給者数 3,526人 (対象児童数 5,128人)

○ファミリーサポートセンター事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3,439	3,566	3,540

〈概要〉 子育てを援助してほしい方、援助ができる方を会員とし、子育てを助け合う相互援助活動のコーディネートを行うファミリーサポートセンターの運営を委託し、子育てしやすい環境整備に努めた。

〈成果〉 登録会員数 381人 (内訳：協力会員43人、利用会員308人、両方会員30人)
利用実績 延べ457件 549時間

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
75,328	85,786	85,087

〈概要〉 食費等の物価高騰の影響を受けている低所得の子育て世帯への生活支援として、児童一人当たり5万円を支給した。

対象者 ① 低所得のひとり親世帯

② ひとり親世帯以外の住民税均等割が非課税の子育て世帯

③ ①、②以外で直近で収入が減少した家計急変世帯

〈成果〉 受給者数 1,019人(対象児童数 1,611人)

◎支給内訳

・ひとり親世帯

受給者数 615人(児童扶養手当受給者569人、家計急変者40人、年金受給者6人)

対象児童数 930人(児童扶養手当受給者855人、家計急変者69人、年金受給者6人)

・ひとり親世帯以外

受給者数 404人(令和4年度給付金受給者259人、令和5年度非課税者143人、家計急変者2人)

対象児童数 681人(令和4年度給付金受給者458人、令和5年度非課税者220人、家計急変者3人)

○児童福祉総務事務費 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,894	8,957	8,909

〈概要〉 特色あるこどもの居場所づくりとして、小学校の夏季休業期間中に、スポーツ体験型のこどもの居場所づくりを実施する団体に対し、補助金を交付した。

〈成果〉 交付団体 公益財団法人体力づくり指導協会

交付額 2,500,000円

実施期間 前期 令和5年7月21日から8月10日まで

後期 令和5年8月17日から8月31日まで

※日曜日を除く。

利用定員 各期30人

利用者数 前期のみ14人 後期のみ14人 通期16人 実利用者数44人

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○市立保育園等管理運営事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
487,595	405,303	386,248

〈概要〉 市立保育園等8園に入園している乳幼児を保育するための運営経費

〈成果〉 乳幼児を保育するため保育園運営等の充実を図った。

在園児数（うちカッコ内は受託児童数）

(令和6年3月31日現在)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
人数	18 (0)	56 (1)	78 (3)	97 (1)	113 (3)	140 (3)	502 (11)

○地域子育て支援センター事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
13,428	13,186	13,042

〈概要〉 子育て家庭に対し、育児についての相談、指導、交流の場を提供した。

〈成果〉 年間を通して相談、指導、園庭開放等、交流の充実を図った。

年間利用者数： 君津市子育て支援センター 16,016人
 小櫃保育園コアラルーム 684人
 君津保育園はっぴー 3,608人
 宮下どろんこ保育園ちきんえっぐ 1,272人
 内箕輪どろんこ保育園ちきんえっぐ 728人

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○民間保育園運営費等補助事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
92,541	124,205	106,022

〈概要〉 国や県の補助金を活用し、民間保育園等の運営費の一部を助成した。

〈成果〉 民間保育園等の運営の安定や職員の待遇改善、保育の質の向上等を図った。

・民間保育園運営費等補助金

(単位：円)

	延長保育事業	地域子育て支援拠点事業	一時預かり事業	保育士配置改善事業	保育士処遇改善事業	保育所等業務効率化推進事業 上段 国 3/5 施設 1/5 下段 国 1/2 施設 1/4	保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業 国 1/2 施設 1/4
君津保育園	694,800 国 1/3 県 1/3	8,639,000 国 1/3 県 1/3		5,425,393 県 1/2	4,800,000 県 1/2		75,000
宮下どろんこ保育園	300,000	6,080,614	2,751,000	4,481,846	3,420,000		
AIAI NURSERY 君津	412,800			2,358,866	1,900,000		73,755
ウェルネス保育園 君津	300,000			5,189,506	3,120,000		75,000
スクルドエンジェル保育園 もくし園	300,000			4,481,846	2,600,000		
内箕輪どろんこ保育園	1,164,800	7,445,200		4,850,784	3,660,000		
コスモスの丘南子安保育園	3,091,200		2,751,000	3,774,186	3,280,000	560,000 225,000	72,641
スキップ小規模保育園					960,000		73,260

【3 款 民生費 2 項 児童福祉費】

2 目 保育園等費

(前頁の続き)

	延長保育事業	地域子育て支援拠点事業	一時預かり事業	保育士配置改善事業	保育士処遇改善事業	上段 国 3/5 施設 1/5 下段 国 1/2 施設 1/4 保育所等業務効率化推進事業	保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業
	国 1/3 県 1/3	国 1/3 県 1/3	国 1/3 県 1/3	県 1/2	県 1/2		国 1/2 施設 1/4
サンライズキッズ保育園 君津園	300,000				1,200,000		
スクルドエンジェル保育園 南久保園	300,000				1,760,000		
つばさ保育園	300,000		2,400		1,740,000		75,000
美和幼稚園			2,357,398		4,280,000		
清和大学附属八重原幼稚園					4,320,000		

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○病児・病後児保育事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 8 4 8	9, 7 4 1	9, 7 4 1

〈概要〉 保護者の勤務の都合等により、病気の回復期又は回復期に至らない場合にある児童を自宅で保育することが困難な場合に、専用施設で一時的に保育する病児・病後児保育事業を委託し、子育てしやすい環境整備に努めた。

〈成果〉 平成27年1月開設（医療機関付設型1か所）

令和5年度利用登録者数 82人 延べ利用者数 143人

○子どものための教育・保育給付事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
801, 984	1, 362, 639	1, 334, 216

〈概要〉 保護者の就労環境等の理由により保育が必要な児童について、私立保育園等に保育を委託した。

〈成果〉 委託園児を保育するため、委託費及び給付費を支出し、私立保育園等の運営の充実を図った。

給付対象子ども利用実績（カッコ内は教育認定）

(単位：延べ月数)

	施設区分	施設数	乳児	1、2歳児	3歳児	4歳以上児	計
市内	私立保育所	7	519	2, 445	1, 375	2, 673	7, 012
	私立認定こども園	2	24	284	1, 285 (935)	2, 610 (1, 975)	4, 203 (2, 910)
	私立小規模保育事業所	4	134	634			768
市外	公立保育所	8	9	34	34	33	110
	公立認定こども園	3	0	12	0	3	15
	私立保育所	7	13	214	50	215	492
	私立幼稚園	3			44 (44)	72 (72)	116 (116)
	私立認定こども園	10	20	138	559 (425)	1, 327 (1, 060)	2, 044 (1, 485)
	私立小規模保育事業所	3	11	40			51
	私立事業所内保育事業所	1	0	12			12

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○市立保育園等ICTシステム管理運営事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6, 1 9 5	5, 8 2 5	5, 7 3 3

〈概要〉 保育業務支援システムの運用に係る費用（機器リース、システム保守、使用料など）

〈成果〉 本システムの導入により、保育園等利用者の利便性の向上や職員の事務効率化を図った。

・主な機能 登降園管理、お知らせ機能、保護者連絡、日誌・指導案等管理など

○幼児教育・保育施設整備事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6 6 6, 0 9 9	1, 3 0 7, 8 6 0	1, 1 7 2, 7 5 5

〈概要〉 （仮称）君津市立貞元保育園の整備に向けて、基本・実施設計が完了し、新築工事に着工し、令和6年3月22日に竣工した。

また、清和こども園の開園に向けた備品購入等を行った。

君津市立内箕輪保育園及び君津市立南子安保育園については、跡地利活用に向け、測量・物件調査を実施した。

〈成果〉 多様化する保育ニーズへの対応や施設の老朽化の進行、耐震性能が不足する保育園園舎の建替えに当たり、新たな保育ニーズへの対応、待機児童の解消、園児の安全確保を図った。

・（仮称）貞元保育園整備事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5 4, 1 2 4	1, 2 8 9, 4 1 6	1, 1 5 7, 1 6 7

・令和6年度へ繰越明許 1 1, 9 9 8, 6 4 1 円

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

〈年度実績〉

件 名	契 約 額
(仮称) 君津市立貞元保育園新築工事 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	747,681,000円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築電気設備工事 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	225,878,400円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築給排水衛生設備工事 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	121,000,000円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築空気調和設備工事 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	41,250,000円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築工事監理業務委託 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	14,760,000円

・ 令和5年度通次繰越分 7,561千円

内訳 (仮称) 君津市立貞元保育園新築工事監理業務委託 185,000円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築工事 7,376,000円

・ 公立保育園民営化整備事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
611,975	5,036	4,500

〈年度実績〉

南子安保育園測量物件調査業務委託 1,798,500円
内箕輪保育園測量物件調査業務委託 2,701,798円

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

・清和保育園整備事業【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	13,408	11,088

〈年度実績〉

内 容	支 出 額
開園用 消耗品購入	367,856円
幼児バス購入に係る自賠償保険	12,050円
清和保育園測量物件調査	1,916,376円
開園用 備品購入	4,378,968円
幼児バス購入	4,396,202円
幼児バス購入に係る重量税	16,400円

3目 母子福祉費

○ひとり親家庭住宅手当助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5,745	5,765	5,615

〈概要〉 ひとり親家庭に住宅手当を支給し、生活の安定と経済的支援を図った。

〈成果〉 限度額 5,000円／月 助成世帯数 133世帯 年間支払い延べ件数 1,137件

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

3目 母子福祉費

○ひとり親家庭等医療費等助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
38,792	39,455	31,889

〈概要〉 母子、父子家庭等に医療費、調剤費等の一部を助成し、経済的負担を軽減した。

通院1回・入院1日につき300円、調剤は無料

市町村民税所得割が非課税の世帯は、通院及び入院についても無料

〈成果〉 受給資格者数 1,333人 助成者数 779人

○児童扶養手当給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
273,880	275,852	260,425

〈概要〉 ひとり親家庭に児童扶養手当を支給し、生活の安定と自立支援を図った。

〈成果〉 全額支給者 延べ3,102人 一部支給者 延べ3,097人

○ひとり親家庭自立支援給付金事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5,933	5,776	5,775

〈概要〉 ひとり親家庭の父又は母が就職に有利な資格を取得できるよう、養成機関での受講期間について、高等職業訓練促進給付金を支給した。

〈成果〉 高等職業訓練促進給付金 5人 5,649,000円
修了一時金 2人 100,000円
教育訓練給付金 1人 26,400円

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

3目 母子福祉費

○ひとり親家庭等学習支援事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
10,972	11,739	11,709

〈概要〉 ひとり親家庭等の子どもに対し、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援等を行った。

〈成果〉 令和5年度登録者数 29人

開催会場 3会場 君津会場（生涯学習交流センター）

小糸・清和会場（小糸公民館）

上総・小櫃会場（上総地域交流センター）

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費	3 生活保護費	1, 6 8 5, 7 3 8	1, 6 6 2, 9 9 5

2目 扶助費

○生活保護費 【厚生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 5 0 1, 3 3 9	1, 5 6 9, 1 9 5	1, 5 5 0, 4 1 4

〈概要〉 生活に困窮し最低限度の生活を維持することのできない者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行った。

〈成果〉 最低限度の生活を保障し、自立の助長を図った。

生活保護世帯人数の状況

(単位：世帯・人)

	令和4年度	令和5年度		
	年度末	開 始	廃 止	年度末
世帯数	7 2 8	1 0 6	1 0 5	7 2 9
人 数	8 8 1	1 5 0	1 5 5	8 7 6

(単位：千円・世帯・人)

区 分	金 額	延べ世帯数	延べ人数
生活扶助費	4 2 0, 9 8 2	7, 7 0 9	9, 3 0 1
住宅扶助費	2 5 8, 3 7 1	7, 2 7 3	8, 7 1 5
教育扶助費	2, 8 8 1	2 2 7	2 9 0
医療扶助費	7 9 4, 1 6 4	8, 4 2 3	9, 9 9 4
介護扶助費	6 4, 1 6 3	2, 6 3 5	2, 7 1 1
出産扶助費	0	0	0
生業扶助費	1, 4 7 0	1 5 6	1 6 0
葬祭扶助費	3, 1 9 9	3 3	3 3
保護施設事務費	4, 5 4 1	2 4	2 4
委託事務費	6 2 2	2 8	2 8
就労自立給付金	2 1	1	1
進学準備給付金	0	0	0

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
4 衛生費		5, 3 2 2, 2 5 4	4, 5 1 4, 9 6 3
	1 保健衛生費	3, 7 2 5, 3 7 9	2, 9 7 5, 4 1 1

1 目 保健衛生総務費

○子ども医療費助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 3 4, 5 5 1	3 2 2, 1 7 5	3 0 8, 0 0 5

〈概要〉 子どもの医療にかかる費用（保険適用の自己負担分）の全額助成を実施した。

令和5年10月診療分からは、対象の子どもの、中学生年齢までから高校生年齢までに拡充した。

〈成果〉 保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て世代を支援した。

(令和6年3月31日現在)

	令和4年度		令和5年度	
	対象者数	助成額	対象者数	助成額
0歳～中学生	8, 545 人	226, 979, 645 円	8, 280 人	276, 139, 984 円
高校生	—	—	1, 832 人	15, 720, 703 円
計	8, 545 人	226, 979, 645 円	10, 112 人	291, 860, 687 円

○未熟児養育医療給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 3 9 8	5, 6 7 2	5, 6 7 1

〈概要〉 未熟児に対し、養育に必要な医療の給付を行った。

〈成果〉 医療費給付 19人（内 前年度より引き続き2人）

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○産後ケア事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 1 3 0	3, 1 0 9	2, 5 6 3

〈概要〉 育児不安のある方や支援者がいない方等を対象に協力産科医療機関や自宅で専門職がケアを行い、安心して育児ができるよう支援した。

〈成果〉 産婦のニーズに合わせて支援を実施し、心身の負担軽減を図ることができた。

産後ケア	対象	件数 (実)	件数 (延)	日・回数 (延)
短期入所型	産後5か月	15件	19件	46日
通所型	未満の母子	10件	26件	26日
居宅訪問型	産後1年 未満の母子	23件	65件	65回

○健康マイレージ事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 3 4 2	1, 4 1 6	1, 2 4 1

〈概要〉 健康づくりへの関心を高めることを目的に、各種健（検）診や健康に関する事業・イベントなどへの参加、自主的な健康づくりへの取組に対してポイントを付与し、規定のポイントを獲得した応募者に報奨品を進呈した。

〈成果〉 幅広い年代の市民が健康づくりに取り組むきっかけづくりを行った。

応募総数 1, 5 8 3件（18歳以上）

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○君津中央病院負担金 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
435,805	452,353	452,092

〈概要〉 君津中央病院の安定的な運営を図り、地域医療の充実に資するため、君津地域4市で運営費等を負担した。

〈成果〉 君津中央病院の本院、分院、看護学校の運営費等を負担し、地域中核病院としての高度専門医療、第三次救急医療機能の充実・向上に向けた財政的支援を図った。また、看護学校の高等教育無償化に対応する経費を負担し、人材育成の強化を支援した。

(単位：円)

負担額	本院	分院	看護学校	高等教育無償化対応経費	本院4条負担金	合計
	362,325,600	9,177,920	52,485,300	839,965	27,263,600	452,092,385

〈負担額内訳〉

	利用者数		利用者割	均等割	合 計	算定の基礎
本 院	107,055 人	25.60%	291,225,600	71,100,000	362,325,600	利用者割 80%＋均等割 20%
大佐和分院	3,363 人	7.09%	4,877,920	4,300,000	9,177,920	利用者割 80%＋均等割 20%
看 護 学 校	80,567 人	24.99%	36,735,300	15,750,000	52,485,300	人口割 70%＋均等割 30%
高等教育無償化対応経費	80,567 人	24.99%	587,905	252,060	839,965	人口割 70%＋均等割 30%
本院4条負担金	107,055 人	25.60%	21,913,600	5,350,000	27,263,600	利用者割 80%＋均等割 20%

- ・人口割は前年度（令和4年度）8月1日現在の人口による。
- ・利用者割は前々年度（令和3年度）の外来、入院患者の合計による。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○子育て世代包括支援センター運営事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7, 2 9 1	1 4, 9 3 9	1 3, 6 6 9

〈概要〉 母子保健や育児の悩み等を抱える子育て世代に対し、保健師や助産師等の専門職による相談や関係機関への連絡調整等を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援をした。

また、新たな子育て家庭支援の基盤整備支援事業費県補助金（補助率9／10）を活用し、こども家庭センターの運営に必要な相談室の改修及び修繕、備品購入等を実施した。

〈成果〉 「子育て世代包括支援センター（母子保健）」と「子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）」に係る組織及び窓口を集約し、こどもや育児に関する総合的な相談窓口として「こども家庭センター」を設置した。母子健康手帳を交付する全ての妊婦に面接し、サポートプランを作成するなど、妊娠期から一人ひとりに丁寧に関わり、出産・子育て等について気軽に相談できるよう利用促進を図った。

	回数	人数・組
妊娠届出時面接	随時	3 9 5 件 (実)
パパママクラス	集団 1 5 回及び個別対応	1 3 7 組 (実)
母乳相談	随時	7 8 人 (延)
母子保健推進員訪問	随時	9 2 人 (実)
妊産婦・乳幼児訪問指導	随時	1, 1 2 7 人 (延)
のびのび育児相談	1 8 回	8 9 7 人 (延)
すくすく赤ちゃん教室	集団 1 2 回及び個別対応	3 7 2 人 (実)
ふたごちゃんひろば	2 回	1 3 組 4 7 人 (延)
ピカピカはみがき教室	5 回	1 2 組 (実)
園児むし歯予防教室	9 回	2 5 8 人 (実)

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○出産・子育て応援交付金事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
13,420	80,746	80,307

〈概要〉 妊娠時から出産・子育て期にわたる伴走型相談支援を実施するとともに、妊娠届出時・出生届出後に経済的支援を行うことにより、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境の整備を図った。

〈成果〉 妊娠届出時・出生届出後の面談及び妊娠8か月前後のアンケートの実施など、対象者に寄り添った伴走型相談支援と出産・子育て応援給付金の支給による経済的支援を一体的に実施した。

支給実績 出産応援給付金 904件

子育て応援給付金 656件

(現 年 分) 47,307千円

(繰越明許分) 33,000千円

○保健福祉センター管理運営事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
65,174	57,330	54,614

〈概要〉 保健福祉センターの衛生的な環境と安全の確保、各設備等の機能の維持、各機器等の保守点検を業者委託により実施した。

〈成果〉 保健福祉センターで実施される各種事務及び事業の円滑な運営を図った。

2目 予防費

○感染症予防事業 【こども家庭センター・健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
179,720	189,281	186,564

〈概要〉 予防接種法に基づく定期予防接種として、乳幼児期・学童期にBCG・ヒブ・日本脳炎等を、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれまでの男性に風しん第5期を実施した。

また、65歳以上の高齢者に対するインフルエンザ・肺炎球菌ワクチンについては、接種費用の一部を助成した。

HPVワクチン接種は、定期予防接種に加え、平成9～18年度生まれの女子をキャッチアップ接種対象者として実施するとともに、令和5年度から接種可能となった9価HPVワクチンについて、対象者への個別通知により周知した。

〈成果〉 感染症法及び予防接種法に基づき、定期予防接種の対象となる感染症の発生及びまん延の防止を図った。また、任意予防接種の対象となる感染症の発症及び重症化の予防を図った。

定期予防接種

(単位：人)

予防接種名	接種者数
ロタウイルス感染症	858
ヒブ	1,529
小児の肺炎球菌	1,561
B型肝炎	1,175
3種混合	1
4種混合	1,681
BCG	379
不活化ポリオ	0
麻しん・風しん混合	884
水痘	796
日本脳炎	2,314
2種混合	488
HPV	887
風しん第5期抗体検査	88
風しん第5期予防接種	30
高齢者インフルエンザ	15,140
高齢者用肺炎球菌	836

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○健康診査事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7, 9 3 0	1 0, 8 7 0	7, 1 8 5

〈概要〉 健康増進法に基づく生活習慣病予防を目的とした健康診査及び肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診を実施した。

〈成果〉 各種健診等事業を実施及び推進することにより、市民の健康の増進を図った。

(単位：人)

項 目	受診者数
生活習慣病予防健診（18歳から39歳まで）	1 6 2
生活習慣病予防健診（医療保険未加入者）	2 0
肝炎ウイルス検診	7 9 7
歯周疾患検診	1 7 6

2目 予防費

○各種がん検診事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
77,669	92,504	92,266

〈概要〉 がんを早期発見、早期治療することで、がん死亡率の低下を図るため、胃がん、子宮がん、乳がん、結核・肺がん、大腸がんの一次検診を実施した。なお、平成21年度から、各種がん検診にかかる自己負担金を無料としている。また、7月から12月にかけてがん検診推進事業を実施した。

〈成果〉 各種がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療を図るとともに、受診率の向上に努めた。

(委託料)	胃がん検診事業	10,586千円
	子宮がん検診事業	37,322千円
	乳がん検診事業	16,625千円
	結核・肺がん検診事業	5,689千円
	大腸がん検診事業	4,519千円

(単位：人)

項 目	受診者数	異常なし	要精密検査	精密検査となった者の結果		
				異常なし	がん疑い	がん
胃がん	1,600	1,518	82	5	1	2
子宮がん	4,574	4,510	64	21	1	2
乳がん	3,483	3,425	58	23	1	4
結核・肺がん	3,003	2,958	45	9	7	0
大腸がん	2,852	2,617	235	48	0	4

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○新型コロナウイルス感染症対策事業 【高齢者支援課・健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
769,528	847,818	257,942

・感染症対策物品等購入事業 【健康づくり課】 (旧) 学校等PCR検査データ解析事業を統合

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8,713	834	834

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、必要な衛生関係消耗品などを購入した。

〈成果〉 消毒液等の公共施設への配布や衛生関係消耗品の備蓄により、感染症対策を図った。

学校等PCR検査データ解析事業分については実績なし。

物品名	購入数
消毒液	104本
不織布マスク	2,500枚

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
199,782	293,257	125,505

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、令和5年春開始接種、秋開始接種等を円滑に実施するため、必要な体制を整備した。

〈成果・進捗〉

コールセンター等の業務委託、予防接種台帳システム等の改修、接種券等の印刷・発送準備・郵送、物品の準備等、ワクチン接種を実施するための体制を整備することができた。

(現 年 分) 125,454千円

(繰越明許分) 52千円

ディープフリーザーの廃棄に係る委託費や医療機関等における個別接種に係る請求が令和6年4月以降になり、国民健康保険団体連合会への事務手数料等の支払いが年度内に完了しないため、一部を令和6年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 3,780千円

2目 予防費

・新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 【高齢者支援課・健康づくり課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
561,033	553,727	131,603

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、令和5年春開始接種、秋開始接種等を実施した。

また、ワクチン接種等に関する75歳以上の高齢者への交通支援策として、タクシー等で利用できる共通利用券（各追加接種につき1人当たり2,000円）を送付した。

〈成果〉 各追加接種等について、個別接種と集団接種を併用して実施し、個別接種を実施した医療機関等への委託料の支払いや集団接種の運営を行った。

また、タクシー等共通利用券の作成を行い、接種券の発送時に同封して75歳以上の高齢者に送付した。

医療機関等における個別接種に係る請求が令和6年4月以降になり、接種費用の支払いが年度内に完了しないため、一部を令和6年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 1,367千円

○医療DX・デジタルヘルス推進事業 【健康づくり課・DX推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	8,008	7,712

〈概要〉 健康意識の向上を図り、行動変容を促すなど市民の健康づくりを後押しするため、PHR（個人健康医療情報）サービスの普及を推進した。

〈成果〉 医療機関に対してPHRサービスの普及活動を42回実施し、導入医療機関は10機関となった。

3目 保健施設活動費

○妊婦乳児健康診査事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
48,031	48,674	46,172

〈概要〉 妊婦及び乳児の健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査を医療機関に委託し、対象者が経済的な理由で受診をためらうことのないよう、市が受診費用を助成した。

〈成果〉 各健診の受診を促進し、安全な出産及び疾病の早期発見に寄与した。

妊婦健康診査	乳児健康診査	新生児聴覚スクリーニング検査
4,894件(延)	700件(延)	350件(実)

○幼児健康診査事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3,812	2,120	2,096

〈概要〉 1歳6か月児及び3歳児の身体面及び精神発達面並びに歯科の健康診査を実施し、幼児の健全な育成を促進した。

〈成果〉 幼児健康診査を実施し、幼児の発育発達の確認、異常の早期発見に努めた。また、保健指導により、家族の育児不安等の軽減を図った。

幼児健康診査名	対象者数	受診者数	精密健康診査受診者
1歳6か月児健康診査	451人	433人	22件(延)
3歳児健康診査	468人	444人	106件(延)

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

3目 保健施設活動費

○子どもの発達相談支援事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
264	398	288

〈概要〉 近年増加している乳幼児の発達に不安を抱える保護者が、専門の相談員に相談できる場を拡大し、適切な支援につなげた。

〈成果〉 こどもの発達相談の実施や幼児健康相談において、保健師に加え、必要に応じて臨床心理士が同行し、適切な支援につなぐとともに発達に関する不安の軽減に寄与した。

	回数	延人数
こどもの発達相談	25回	46人
幼児健康相談	32回	258人

4目 環境対策費

○大気汚染監視事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7,415	9,728	9,250

〈概要〉 市民の生活環境の保全を図るため、大気汚染の常時監視、環境保全協定締結工場のばい煙の立入調査、臨海地域や山砂輸送車両が通行する沿道の浮遊粉じん及び降下ばいじんの測定を実施した。

〈成果〉 大気汚染の測定を継続的に行うことで、環境基準の適合状況や協定値の遵守状況、経年推移を確認することができた。

- ・大気汚染常時監視測定局 市内4地点（久保、人見、糠田、俵田）
- ・降下ばいじん測定 市内14地点
- ・浮遊粉じん測定 市内5地点
- ・協定工場におけるばい煙の立入調査 日本製鉄（株）東日本製鉄所 君津地区（2月実施）
- ・光化学スモッグの監視 4月～10月

君津地域での注意報発令：2回

※君津地域とは、木更津市、君津市及び富津市

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 環境対策費

○水質汚濁調査事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 8 9 0	3, 3 6 2	3, 0 6 9

〈概要〉 市民の生活環境の保全と水質汚濁の防止を図るため、公共用水域の水質の監視、小櫃川水道水源保全条例対象事業場の排水検査及び環境保全協定締結工場の排水調査を実施した。

〈成果〉 水質の測定を継続的に行うことで、環境基準の適合状況、規制基準及び協定値の遵守状況、経年推移を確認することができた。

調査対象	調査場所	調査回数	調査地点	調査項目
河 川	小糸川	月 1 回	5 地点	pH、BOD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の 31 物質は、小糸川 2 地点、小櫃川 2 地点で年 1 回)
	小櫃川	月 1 回	3 地点	
	小糸川支流	年 2 回	4 地点	
湖 沼	亀山湖	月 1 回	2 地点	pH、COD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の 31 物質は、亀山湖の 2 地点で年 1 回)
海 域	東京湾	年 4 回	4 地点	pH、COD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の 29 物質は、1 地点で年 1 回)
協定工場	2 工場	年 3 回	1 0 地点	pH、COD、SS、T-N、T-P 等
廃棄物最終処分場	1 事業場	年 1 回	1 地点	pH、COD、BOD、SS、T-N、T-P 及び有害物質等 28 物質
廃棄物最終処分場	1 事業場	月 1 回	5 地点	セシウム-134、セシウム-137、ヨウ素-131
廃棄物最終処分場	1 事業場	月 1 回	3 地点	塩化物イオン濃度

備考：pH（水素イオン濃度）、COD（化学的酸素要求量）、BOD（生物化学的酸素要求量）、SS（浮遊物質）、DO（溶存酸素量）、T-N（全窒素）、T-P（全りん）

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 環境対策費

○残土・不法投棄対策事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 4 5 5	5, 1 9 1	4, 1 8 2

〈概要〉 元警察官の環境監視員2人によるパトロール（夜間を含め週3回）や、住民及び行政機関からの情報提供を基に、不適正な埋立ての把握に努め、条例に基づき指導を行った。

また、各地区の不法投棄監視員10人による巡回（月2回）と、環境監視員によるパトロールを実施するとともに、監視カメラを設置し、不法投棄多発区域の監視に努めた。

〈成果〉 不適正な埋立てについて行為者に指導を行ったことにより、市民の生活環境の保全を図ることができた。

また、不法投棄の巡回、パトロール、監視カメラの設置等により、不法投棄の抑止や早期の発見が図られたとともに、行為者が特定された事案については厳しく対処することができた。

- ・不適正な埋立てに対する指導 8件
- ・不法投棄通報件数 78件
- ・撤去等処理済件数 78件
- ・不法投棄防止用看板設置数 36枚

○エコスクール認定事業 【環境グリーン推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 1 7	1 5 2	9 4

〈概要〉 積極的な環境配慮の取組を行い、エコスクールとして認定された市内の公立小中学校を対象に、各取組に必要な消耗品費の一部を支給した（上限8千円／校）。

また、令和5年度末で認定期限を迎える4校を対象に、認定更新審査を実施した。

（認定期間は3年間とし、3年ごとに更新）

〈成果〉

- ・活動用消耗品費の支給 19校 93, 525円
- ・認定更新校 4校（貞元小、外箕輪小、周南中、八重原中）

4目 環境対策費

○家庭用省エネ・再エネ設備等導入促進事業 【環境グリーン推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5, 4 4 1	1 3, 0 7 6	8, 9 3 3

〈概要〉 家庭用省エネ・再エネ設備等の導入費の一部について、導入者に補助を行った。

〈成果〉 環境への負荷が少ない自然エネルギーの利用、家庭におけるエネルギー利用の効率化・最適化の推進及び市民意識の高揚が図られ、地球温暖化の防止に寄与することができた。

住宅用太陽光発電システム（発電出力1kW当たり2万円で、上限10万円）

- ・申請件数 28件
- ・確定額総額 2, 5 0 0, 0 0 0円

家庭用燃料電池システム（上限10万円）

- ・申請件数 2件
- ・確定額総額 2 0 0, 0 0 0円

定置用リチウムイオン蓄電システム（上限7万円）

- ・申請件数 72件
- ・確定額総額 5, 0 4 0, 0 0 0円

窓の断熱改修（上限8万円）

- ・申請件数 8件
- ・確定額総額 3 4 9, 0 0 0円

電気自動車（上限10万円）太陽光併設

- ・申請件数 4件
- ・確定額総額 4 0 0, 0 0 0円

プラグインハイブリッド自動車（上限10万円）太陽光併設

- ・申請件数 3件
- ・確定額総額 3 0 0, 0 0 0円

V2H充放電設備（上限25万円）

- ・申請件数 2件
- ・確定額総額 1 1 9, 0 0 0円

※補助申請なし

電気自動車（上限15万円）太陽光・V2H併設

プラグインハイブリッド自動車（上限15万円）太陽光・V2H併設

4目 環境対策費

○PCB廃棄物処理事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
20,833	2,002	2,002

〈概要〉 ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき、低濃度PCB含有廃棄物の処理期限である令和8年度までに処理を完了するため、PCB廃棄物を処理した。

〈成果〉 低濃度PCB含有廃棄物を適正に処理した。(トランス6台、分別解体済安定器778台)

- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物等収集運搬及び処理業務委託 1,870千円
- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物濃度分析業務委託 132千円

○環境基本計画策定事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	10,206	8,228

〈概要〉 近年の情勢を踏まえ、自然環境の保全と併せて循環型社会・脱炭素社会の形成に向けて取り組むため、第2次君津市環境基本計画の計画期間終了を1年前倒しし、新たに第3次君津市環境基本計画を策定した。

〈成果〉 環境に関する住民・事業者アンケート調査、タウンミーティングの開催、環境の現況の把握と課題の検討、基本方針・取組項目の検討等を行うことにより、環境の保全に関する長期的な目標、施策の方向等を定めた。

4目 環境対策費

○脱炭素社会推進事業 【環境グリーン推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 6 6 8	8, 6 4 4	8, 1 9 2

〈概要〉 2050年カーボンニュートラルの達成に向け、市域全体を対象とする第5次君津市地球温暖化対策実行計画を策定した。

また、脱炭素に係る市民意識の高揚を図るため、きみつ環境グリーンフェスティバルを開催するとともに、「君津市環境グリーン都市推進パートナー（民間事業者提案）」により、広く脱炭素に係る民間アイデアを募集することで目標の達成に向けた取組を推進した。

〈成果〉 ・第5次君津市地球温暖化対策実行計画

令和4年度に実施した基礎調査（情報収集及び現状分析）等を踏まえ、2030年度までの温室効果ガス排出量の削減目標及び市・市民・事業者ごとの目標達成に向けた具体的な取組等を定めた。

・きみつ環境グリーンフェスティバル（来場者数：約800人）

日 時 令和6年1月20日

場 所 君津市民文化ホール

内 容 市内小中学生による環境学習の発表、「さかなクン」による講演、協力企業によるイベントブース出展、消費生活展、使用済み小型家電の出前回収等

6目 環境衛生費

○合併処理浄化槽設置促進事業補助金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12,658	11,088	10,426

〈概要〉 し尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽を設置した者に対し、補助金を交付した。

〈成果〉 合併処理浄化槽の整備を促進し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図った。

交付実績

- ・新規設置 11基
- ・転換を伴う設置 9基

○きみさらず聖苑整備運営事業負担金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
766,244	199,661	129,141

〈概要〉 君津地域4市広域により整備・運営するきみさらず聖苑について、事業主体である木更津市に対して負担割合に応じて負担金を支払った。

〈進捗〉 施設整備費、駐車場・緑地整備費、維持管理運営費等に対して負担金を支払った。

- ・維持管理運営費等 35,206千円
- ・施設整備費等 93,935千円
- ・令和6年度へ繰越明許 68,654千円

○空家等対策推進事業 【建築課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
31	6,683	5,674

〈概要〉 空家等対策の推進に関する特別措置法、君津市空家等の適切な管理に関する条例等に基づき、空家等に対する対策を推進した。

空家等の適正管理の指導等を行ったほか、第2次君津市空家等対策計画(R6～R12)の策定を行った。

〈成果〉 ・第2次君津市空家等対策計画策定業務委託
契約金額 5,478千円

6目 環境衛生費

○富津聖苑解体事業負担金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	72,793	72,793

〈概要〉 閉苑した富津市火葬場「富津聖苑」の解体について、事業主体である富津市に対して負担割合に応じて負担金を支払った。

〈成果〉 富津聖苑の解体工事に係る負担金の富津市への支払いをもって、富津聖苑に係る事業を完結した。

- ・富津聖苑解体工事費 71,500千円
- ・富津聖苑解体工事監理業務委託費 1,293千円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
4 衛生費	2 清掃費	1, 5 9 6, 8 7 5	1, 5 3 9, 5 5 2

1 目 清掃総務費

○資源ごみ分別収集・再資源化事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 8 4, 0 1 9	1 9 1, 9 8 0	1 9 0, 3 4 9

〈概要〉 資源ごみの分別収集（14品目）を行い、ごみの排出抑制と再資源化の促進に努めた。

また、容器包装リサイクル法に基づき、資源ごみとして収集したペットボトルと容器包装プラスチックを分別基準適合物とするため、圧縮、梱包、保管業務を委託した。

〈成果〉 資源ごみの分別収集により、ごみのリサイクル率の向上に努めた。

リサイクル率 $6,300 \text{ t (再資源化量)} / 26,333 \text{ t (一般廃棄物総量)} = 23.92\%$

【資源ごみ分別収集・再資源化】

- ・缶、びん、紙、繊維類の収集委託（4社 収集量2,330t 106,870千円）
- ・ペットボトル、容器包装プラスチックの収集委託（2社 収集量704t 49,896千円）
- ・（公財）日本容器包装リサイクル協会等への再資源化委託（委託量1,185t 675千円）
- ・分別基準適合物への処理実績 ペットボトル 305t 容器包装プラスチック 397t

【資源ごみ回収事業協力団体交付金】

- ・回収量に応じ自治会に交付金（1kg当たり2円）を支出（回収量：2,706t 5,411千円）

【4款 衛生費 2項 清掃費】

1目 清掃総務費

○ごみ減量化施策推進事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
39,493	41,021	37,300

〈概要〉 ・家庭系ごみ指定袋

平成28年4月から「単純従量制」によるごみ袋の有料化を実施している。

サイズ (容量)	可燃ごみ用 (10枚入り)	不燃ごみ用 (10枚入り)
ミニ袋 (10リットル)	100円	
小袋 (20リットル)	200円	200円
中袋 (30リットル)	300円	300円
大袋 (40リットル)	400円	400円

2歳6か月未満の乳幼児を養育する世帯、寝たきり老人及び寝たきり身体障がい者 (児) のいる世帯は、おむつ用の特例措置として、一定枚数の指定ごみ袋を無料配布している。

・粗大ごみ収集

ごみステーションへの排出が困難である粗大ごみの個別収集を実施した。

粗大ごみ処理券 860円／点

〈成果〉 令和5年度の家系ごみ量を単純従量制実施前の平成27年度と比較すると、可燃ごみで9.4%の減、不燃ごみで10.2%の減となった。

・指定ごみ袋の作成 4,135,000枚

・指定ごみ袋の販売枚数 3,512,740枚 (歳入：107,653千円)

・指定ごみ袋取扱店に対する取扱手数料 (80店舗)

粗大ごみの個別収集を実施することにより、廃棄物の適正処理の促進を図った。

・収集実績 (1,247件、2,421点)

【4款 衛生費 2項 清掃費】

1目 清掃総務費

○広域廃棄物処理施設整備事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 1 0 6	4, 0 5 3	2, 8 2 9

〈概要〉 木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、鴨川市、南房総市及び鋸南町の6市1町による協議会の共同事業である第2期君津地域広域廃棄物処理事業を令和9年4月の操業開始に向け、各種手続きなどについて構成市町で連携を図り、計画に遅れが生じないよう事業を進めている。

〈成果〉 協議会で契約したアドバイザリー業務委託により、コンサルタントからの的確な支援を受け、適切かつ迅速に事業を進めることができた。

- ・令和2年9月 特定事業者と事業契約及び株主間協定を締結
- ・令和3年3月 事業系ごみの受入れに伴う事業契約の変更契約及び三者協定を締結
- ・令和3年12月 事業契約に係る覚書等を締結
- ・令和5年2月 環境影響評価について公告をもって完了
- ・令和5年11月 廃棄物処理施設設置許可、建築基準法／第51条ただし書き許可
- ・令和6年1月 建築確認済証受領
- ・令和6年2月 土工工事着工（杭工事、山留工事）

第2期君津地域広域廃棄物処理事業に係る構成市町負担金 2, 1 5 1 千円

君津地域・安房地域循環型社会形成推進地域計画第2次計画策定に係る構成市町負担金 6 7 8 千円

2目 塵芥処理費

○一般廃棄物収集事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
176,328	180,118	180,041

〈概要〉 家庭から排出される生活ごみの収集を円滑に行うため、収集運搬業務を委託した。

〈成果〉 収集業務を委託することにより、迅速かつ適切な回収につながった。

区 分	委託台数	収集量
可燃ごみ収集運搬	10台	11,620.48t
不燃ごみ収集運搬	1台	258.31t

○広域廃棄物処理事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
795,213	806,411	771,691

〈概要〉 可燃物、不燃残渣、し尿汚泥について、(株) かずさクリーンシステムに中間処理を委託した。

また、中間処理後の溶融飛灰について、山形県米沢市の(株) エコス米沢と秋田県小坂町のグリーンフィル小坂(株) に最終処分を委託した。

〈成果〉 広域廃棄物処理事業として、(株) かずさクリーンシステムに中間処理委託し、処理経費及び最終処分量の縮減を図った。

中間処理委託量 (株) かずさクリーンシステム

可 燃 物	21,767.83t
不燃残渣	315.51t
し尿汚泥等	990.64t

計 23,073.98t 748,585千円

溶融飛灰処分量 グリーンフィル小坂(株) 416.82t 15,635千円

(株) エコス米沢 174.35t 6,904千円

計 591.17t 22,539千円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
5 労働費		39,625	37,244
	1 労働費	39,625	37,244

1 目 労働費

○君津勤労者総合福祉センター関係費 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
72,297	31,785	31,458

・君津勤労者総合福祉センター等管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
45,237	31,785	31,458

〈概要〉 市民の研修、体力づくり等の活動の場として、また、福祉の充実と勤労意欲の向上及び健康増進のための施設である勤労者総合福祉センター及び君津緩衝緑地（西君津）の維持管理を実施した。

〈成果〉 令和5年度利用状況（令和6年3月31日現在）

・勤労者総合福祉センター	研修室	7,160人	トレーニングジム	20,152人
	会議室	5,196人	フィットネススタジオ	21,948人
	特別会議室	3,403人	サウナ	294人
	教養文化室	4,780人	見学・視察者	1人
		合 計	62,934人	

・君津緩衝緑地（西君津）有料公園施設 テニスコート 11,397人

【5款 労働費 1項 労働費】

1目 労働費

○君津版ハローワーク管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 8 6 8	5, 2 3 5	5, 2 0 4

〈概要〉 市役所本庁舎内にて職業相談や求人の斡旋等を行うサービスを提供し、市民の就業と企業の労働力確保を支援した。

〈成果〉 相談件数：1, 1 9 4件 紹介件数：2 1 0件 採用件数：7 4件

○地元で働く魅力発信事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 9 0	3 9 2	3 9 2

〈概要〉 君津市の特徴的な産業や地域に密着した中小企業等の仕事内容や職場の雰囲気、待遇などの情報を広く周知することで、若者の地元定着と中小企業等の雇用対策を推進した。

〈成果〉 市内企業4 9社の採用情報等をまとめ、市ホームページに掲載するとともに、市内及び近隣の高校に配布し、市内企業への就職支援等を推進した。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
6 農林水産業費		1, 2 0 3, 7 4 9	8 9 3, 1 3 7
	1 農業費	1, 0 9 8, 7 4 9	8 0 0, 5 0 8

1 目 農業委員会費

○農業委員会委員関係費 【農業委員会事務局】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 2, 5 1 0	1 2, 5 4 9	1 2, 2 8 9

〈概要〉 農業委員会会議（委員会総会）を年13回開催し、農地法に基づく申請等処理した。
遊休農地等の拡大防止や担い手の確保など適切な指導と担い手への農地利用集積を図った。

〈成果〉 総会における処理状況

農地法第3条	1 8 6 件	6, 1 2 7 a
農地法第4条	1 2 件	4 4 a
農地法第5条	1 2 3 件	7 7 2 a
農地法第18条	9 件	4 1 3 a
農用地利用集積	1 8 3 件	6, 9 9 6 a

2 目 農業総務費

○道の駅管理事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6, 3 7 1	5, 4 7 7	5, 1 6 3

〈概要〉 南房総を訪れる人々に対する、観光情報の発信やトイレ休憩等の施設である道の駅「ふれあいパーク・きみつ」の管理運営を行った。

〈成果〉 利用者が快適に過ごせるよう草刈りやトイレ清掃を定期的実施するとともに観光情報の発信に努めた。

委託先 有限会社きみつふれあいの里

3目 農業振興費

○中山間地域活性化対策事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 7 1 2	3, 8 2 4	3, 7 1 2

〈概要〉 中山間地域において、耕作放棄の発生を防止し、国土保全等の多面的機能を確保するため、農業生産活動の継続や多面的機能の増進を図ることなどの集落協定を締結した地区に対し、交付金を交付した。

〈成果〉 指定された6地区の耕作放棄の防止及び集落環境の改善につながった。

要 件 田：傾斜度1／20以上の急傾斜地、傾斜度1／100以上の緩傾斜地
畑：傾斜度15度以上の急傾斜地、傾斜度8度以上の緩傾斜地
(指定年度及び地区)

平成17年度 西栗倉地区 1. 94 h a

〃 黄和田畑地区 1. 08 h a

平成22年度 柳城地区 6. 27 h a

〃 西日笠地区 1. 91 h a

令和3年度 蔵玉地区 1. 14 h a

令和4年度 市宿地区 9. 03 h a

交付面積 21. 37 h a 交付金額 3, 7 1 2, 2 5 7 円

○有害獣捕獲等促進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6 1, 4 3 3	8 0, 4 9 7	7 0, 4 5 9

〈概要〉 有害鳥獣による農産物等に対する被害を防止するため、有害鳥獣捕獲、被害状況調査等を実施した。

〈成果〉 被害状況調査の実施により有害鳥獣による農産物被害状況を把握した。また、狩猟免許の新規取得や更新及び、わな購入等を支援し、有害鳥獣による農作物等に対する被害防止に努めた。

総事業費 7 0, 4 5 9, 3 4 5 円

被害状況調査 被害金額 1 4, 3 2 0 千円、被害面積 1 8. 2 3 h a

わな猟免許取得支援3人、わな猟免許更新支援11人、わな購入支援8人

捕獲従事者保険 賠償責任保険及び傷害保険 1 4 3 人加入

捕獲数 6, 3 7 1 頭

(サル155頭、シカ1, 7 1 7頭、イノシシ3, 0 1 3頭、ハクビシン115頭、アライグマ684頭、タヌキ249頭、キョン369頭、カラス69羽)

3目 農業振興費

○経営所得安定対策等推進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5, 7 9 0	5, 7 6 8	4, 4 0 2

〈概要〉 経営所得安定対策の実施に必要な経費のうち、システム運営や作付面積の確認等の地域協議会が行う推進活動等で必要となる経費を助成し、農業経営の安定と生産力の確保を図った。

〈成果〉 経営所得安定対策の加入の推進を行い、飼料用米等への作付転換を促した。

水田活用の直接支払交付金	8 8 人
米・畑作物の収入減少影響緩和交付金	7 人
畑作物の直接支払交付金 面積払受給者	3 人
数量払受給者	3 人

○有害獣侵入防止柵設置事業等補助金 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 2, 6 5 8	1 1, 0 0 0	1 0, 1 2 0

〈概要〉 有害獣による農産物等に対する被害を防止するため、有害獣被害防止柵の設置等に係る経費の一部を君津市野生猿鹿猪等被害対策協議会を通じて農業者に支援した。

〈成果〉 被害防止柵の設置を推進し、農作物被害の抑制を図った。

事業主体 君津市野生猿鹿猪等被害対策協議会（事務局 JAきみつ）

総事業費 1 0, 1 8 4, 5 2 1 円

補助金額 1 0, 1 2 0, 0 0 0 円

事業実績 侵入防止柵の整備（新規整備） 9 か所 1 1, 1 2 0 m

清和地区 2 か所 3, 3 4 0 m

小櫃地区 1 か所 2, 3 3 9 m 上総地区 6 か所 5, 4 4 1 m

大動物用箱わなの導入 5 基

清和地区 2 基 上総地区 3 基

3目 農業振興費

○「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 4 8 9	1 9, 9 8 8	1 7, 7 8 0

〈概要〉 産地の生産販売力を強化していくため、産地戦略等を作成した農業者が取り組む安定生産や品質向上を図るための施設等の整備に対して支援した。

〈成果〉 農業者に対して施設等の導入を支援し、産地の生産力強化を図った。

対象 1件（個人1件）

○飼料用米等拡大支援事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 8 1 0	4, 7 5 6	2, 2 9 3

〈概要〉 食料自給率・持久力向上のため、飼料用米、米粉用米等の新規需要米の作付けによる水田を活用した取組を行う農業者に対して助成を行った。

〈成果〉 飼料用米等の生産を推進することで主食用米価格の安定に貢献した。

補助金額 2, 2 5 4, 0 0 0円

補助対象 49人

作付面積 1 1, 0 2 8a

○獣肉処理加工施設運営費 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6, 4 0 5	8, 7 0 3	7, 0 3 7

〈概要〉 地域資源の有効活用を図るため、君津市獣肉処理加工施設の維持管理業務と市内食肉処理加工施設で食肉加工されるイノシシの放射性物質検査を行った。

〈成果〉 県の出荷検査方針に基づき、イノシシの受入れ、全頭立会い及び放射能検査をすることで、安全安心なイノシシ肉を流通させることができた。

放射性物質検査検体数 イノシシ 6 8 7頭

検査結果 全て基準値内（1 0 0Bq/kg以下）

	処理頭数
君津市獣肉処理加工施設	イノシシ 5 0 8頭
	シカ 5 0 4頭

3目 農業振興費

○農地集積推進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
13,786	14,154	13,562

〈概要〉 農地所有者と農業経営者との間に立って農地の貸借を行う農地中間管理機構（(公社)千葉県園芸協会）から業務の一部を受託し、受け手、出し手の掘り起こしや貸借契約の事務支援を行った。また、農地を貸し付けて担い手への農地集積・集約化に協力した地域や出し手に対し、協力金を交付した。

人・農地プランに代わり法定化された地域計画の策定を推進し、農地の効率的かつ総合的な利用を促進した。

〈成果〉 ・農地中間管理事業

農地貸借の相談窓口となることで、農地の集約化や経営規模の拡大等を支援した。

農地貸借契約の成立面積 58.0ha（出し手117件、受け手38件）

機構集積協力金 8,181,800円（54件）

（内訳） 地域集積協力金 4,091,800円（4件）

経営転換協力金 4,090,000円（50件）

・地域計画

地域の農業者等の話し合いによる将来の農地利用の姿を明確化した設計図である地域計画を策定し、農地の集積・集約化等を推進した。

令和5年度新規策定 2地区（小櫃1、小櫃2）

○農業振興地域整備計画改定業務 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	5,071	5,071

〈概要〉 令和3年度に実施した農業振興地域整備計画に関する基礎調査の結果等を基に、計画の全体見直しを行った。

〈成果〉 令和6年2月に全体見直しによる改定を完了した。

3目 農業振興費

○収入保険加入促進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4 7 7	4 3 1	3 9 1

〈概要〉 自然災害や新型コロナウイルス感染症などの影響によるリスク低減を図ろうとする農業者に対して、掛金の一部を補助し農業者の経営安定化を図った。

〈成果〉 収入保険制度へ加入する農業者へ掛金の一部を補助し、農業経営を支援した。
対象 12件

○産地生産基盤パワーアップ事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	3 5, 5 9 3	3 2, 5 2 2

〈概要〉 水稻の産地として、地域の営農戦略に基づいて実施する高収益化に向けた取組により生産体制の強化を図るため、産地パワーアップ計画に位置付けられた事業に要する経費に対し、同計画の取組主体に補助金を交付した。

〈成果〉 農業者に対して施設の導入を支援し、産地の生産力強化を図った。
対象 1件（法人1件）

○農業者物価高騰対策支援事業 【農政課】 (旧) 農業者原油価格・物価高騰対策事業

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 2, 1 5 9	1 7, 7 1 3	1 5, 4 8 7

〈概要〉 燃料価格等の物価高騰により生産コストが増加している農業者への支援として、農業経営に必要な動力光熱費の一部を助成した。

〈成果〉 申請のあった農業者112人に助成金を支給し、農業経営を支援した。
対象者 認定農業者、認定新規就農者、人・農地プランに位置付けられた中心経営体

4目 畜産業費

○畜産競争力強化対策整備事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	356,888	106,943

〈概要〉 畜産クラスター協議会が策定する計画に基づき、中心的な経営体と位置付けられた畜産経営体に対し、施設整備や機械導入などを支援した。

〈成果・進捗〉

施設の工事着工に不測の日数を要し、年度内の竣工が困難となったことから、未完了分については次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 249,533千円

5目 農地費

○県営かんがい排水事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
80,844	83,376	83,368

〈概要〉 三島ダム及び人見揚水機場を中心とする揚水体系の再編並びに老朽化の著しい危険箇所の改修及び補修に係る費用の一部を受益面積に応じて負担した。

〈成果〉 危険箇所等の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。
百目木揚水機場建設工事など

〈進捗〉 計画期間 平成8年度～令和9年度

全体延長L＝42,272mのうち27,273m完了（約65％）

事業主体 千葉県

受益面積 1,606.6ha（君津市 1,049.4ha 富津市 557.2ha）

○多面的機能支払交付金事業 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
71,895	68,838	67,868

〈概要〉 高齢化等による集落機能の低下を補うため、農地、農業用施設及び農村環境の保全と向上に地域ぐるみで取り組む活動組織に対し、交付金を交付した。

〈成果〉 農地や農業用施設の保全により、農村の有する多面的機能を維持・発揮を支援した。

多面的機能支払交付金

○農地維持支払

組織数 29組織

交付対象農地 1,007.62ha

交付金額 29,495,400円

○資源向上支払（共同活動）

組織数 24組織

交付対象農地 859.65ha

交付金額 12,812,780円

○資源向上支払（施設の長寿命化）

組織数 21組織

交付対象農地 869.08ha

交付金額 24,652,658円

5 目 農地費

○小規模土地改良事業補助金 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 2 0 8	2, 2 7 5	2, 2 4 6

〈概要〉 国庫補助事業及び県単事業の採択基準に満たない小規模な土地改良事業に対して、農業基盤施設の改修整備のため補助金を交付した。

〈成果〉 農業基盤施設の整備により、農業経営の合理化と安定化が促進された。

揚水機等改修 小糸川沿岸土地改良区など 6件 2, 2 4 6, 0 0 0 円

○農業水路等長寿命化・防災減災事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8, 2 6 6	3 2, 0 0 0	3 1, 7 2 6

〈概要〉 農業水利施設のきめ細やかな長寿命化を図るほか、施設の機能低下により災害のおそれが生じている箇所において、その機能を回復するとともに被害の発生を未然に防ぐための工事を実施した。

〈成果〉 農業水利施設の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。

工事請負 農業排水工事（根本地先）など 2件 1 4, 8 1 3, 7 0 0 円

負担金 三島ダム2期地区工事（事業費の12%以内×富津市との受益面積割合）

2 1 5, 7 6 7, 9 0 8 円×12%×0. 6 5 3 1 8 1 ÷ 1 6, 9 1 2, 2 5 8 円

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

5目 農地費

○土地改良施設維持管理適正化事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 4 6 0	2, 7 2 0	2, 7 2 0

〈概要〉 老朽化した農業用施設を計画的に改修するため、土地改良区が行う改修工事等に対して、補助金を交付した。

〈成果〉 農業水利施設の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。

小糸川沿岸土地改良区

小糸大谷揚水機場整備補修工事（小糸大谷地先）

2 3, 8 0 0, 0 0 0円×1 0 %＝2, 3 8 0, 0 0 0円

君津市向郷土地改良区

揚水機吐出管漏水補修工事（向郷地先）

3, 4 0 0, 0 0 0円×1 0 %＝ 3 4 0, 0 0 0円

6目 農道整備費

○農業施設維持管理事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 6, 5 7 0	1 7, 3 5 2	1 7, 1 5 9

〈概要〉 農業用施設（農道・排水路・用水路）の修繕や受益者が実施する補修に必要な原材料を支給した。

〈成果〉 老朽化又は破損した農道等の基盤施設の補修及び舗装を行い、農業生産基盤の機能の回復と強化により、農業生産性と利便性が向上した。

修繕 糸川地先など 2 3 件

農道除草、伐採委託 愛宕地先など 5 件

重機借上げ 中島地先など 8 件

原材料支給、購入 清和市場地先など 3 3 件

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
6 農林水産業費	2 林業費	103,617	91,308

1 目 林業総務費

○ミツバツツジ保護事業 【環境グリーン推進課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3,584	2,827	1,069

〈概要〉 君津市ミツバツツジ保護条例に基づき、ミツバツツジの保護を図るため、下刈り及びミツバツツジ保護監視員による巡視等を実施した。

また、山梨県北杜市との交流で植栽した宇宙桜について、定期点検等による維持管理を行った。

〈成果〉 ミツバツツジ等の生育環境を良好にするとともに、適正な保護を行うことができた。

- ・ミツバツツジ保護監視員による巡視

場 所 くじら島保護地域、とよふさ保護地域、くるり保護地域

人 数 3人（1地域につき1人）

期 間 令和5年9月1日から令和7年8月31日まで（2年更新）

内 容 月2回の監視業務及び報告書の提出

- ・下刈り

場 所 くじら島保護地域、音事協の森

内 容 ミツバツツジの生育を促進するため、下刈りを実施

- ・宇宙桜維持管理業務

場 所 音事協の森

内 容 月2回の定期点検及び年3回の樹木医による点検

2目 林業振興費

○林道整備事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 3 1 9	1 1, 5 0 8	5, 1 5 6

・林道維持管理事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 3 1 9	5, 1 0 8	4, 7 6 0

〈概要〉 林道における通行車両の安全確保と事故の未然防止のため、草刈・修繕等の維持管理を実施した。

〈成果〉 草刈りによる視距の確保、法面崩落箇所等の補修により、通行車両の安全と事故防止を図ることができた。

草刈等	小原線など	1 1 件
修繕	川俣押込線など	2 件
重機借上	梨ノ木線など	4 件
原材料支給	三川線など	8 件

○森林環境整備事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 7, 8 3 9	2 2, 8 6 0	2 0, 8 5 8

〈概要〉 森林環境譲与税を活用し、重要インフラ施設周辺の森林整備を実施した。

〈成果・進捗〉

倒木による停電を未然に防止するため、市道中島・荻作線に隣接する民有林の伐採を行った。

委託料	白駒地先 伐採工	0. 5 4 h a
	森林整備実行計画策定	3 2. 8 h a

年度内に完了が見込めないため、委託料を次年度に繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 2, 0 0 0 千円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
6 農林水産業費	3 水産業費	1, 3 8 3	1, 3 2 1

1 目 内水面漁業振興費

○淡水魚かい類種苗放流事業補助金 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 2 1 4	1, 3 7 7	1, 3 1 5

・小糸川漁業協同組合 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 6	4 0	3 9

〈概要〉 小糸川流域の淡水魚族資源の維持培養と漁場環境の保全を図るため、小糸川漁業協同組合が実施する有用魚族の種苗放流事業に補助金を交付した。

〈成果〉 漁業協同組合の種苗放流等を支援することで、漁場環境の保全を図ることができた。

アユ	フナ	ウナギ	ニジマス	ワカサギ
—	1 4 0 kg	—	—	—

総事業費 1 2 6, 0 0 0 円

補助金額 3 9, 0 0 0 円

・小櫃川漁業協同組合 【農政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 1 7 8	1, 3 3 7	1, 2 7 6

〈概要〉 小櫃川流域の淡水魚族資源の維持培養と漁場環境の保全を図るため、小櫃川漁業協同組合が実施する有用魚族の種苗放流事業に補助金を交付した。

〈成果〉 漁業協同組合の種苗放流等を支援することで、漁場環境の保全を図ることができた。

アユ	フナ	ウナギ	ニジマス	ワカサギ
7 0, 0 0 0 尾	2, 0 0 0 kg	1 0 5 kg	1 0, 0 0 0 尾	卵 3 千万粒

総事業費 6, 6 5 4, 1 1 0 円

補助金額 1, 2 7 6, 0 0 0 円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
7 商工費		986,473	726,173
	1 商工費	986,473	726,173

2 目 商工振興費

○副次核活性化事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
800	800	772

〈概要〉 久留里地区を中心とする副次核地域のイベントや観光案内を実施している君津市副次核推進対策協議会に補助金を交付した。

〈成果〉 伝統伝承事業、久留里ボランティアガイド事業、久留里駅前電飾事業、久留里新酒まつりなどの各種商店街活性化事業が実施され、まちのにぎわいの創出を図った。

○企業立地促進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
46,843	33,450	33,341

〈概要〉 地域経済の発展と活力ある街づくりを推進するため、千葉県と連携し、企業誘致活動を実施するとともに、君津市企業立地促進条例に基づき、立地奨励金を交付した。

〈成果〉 本市への企業進出のきっかけを作り、就業機会の拡大や定住人口の増加などに努めた。

・新規立地企業 (1社)

・企業立地奨励金 (3社) 33,330,000円

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○中心市街地商店街活性化推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
870	870	870

〈概要〉 商店街のにぎわいを創出する集客性のあるイベントやJ R君津駅周辺の活性化に寄与する事業等を支援した。

〈成果〉 きみつサマーフェスタ、イルミネーション事業（中野・坂田・久保商店会）の開催にかかる経費を補助し、商店会のにぎわい創出を図った。

○中小企業資金融資及び利子補給事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
222,004	228,652	228,368

・ 中小企業利子補給金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
22,004	28,652	28,368

〈概要〉 中小企業者の設備資金、運転資金等の融資に係る利子等の一部を補給し、中小企業者の資金調達の負担軽減を図った。

〈成果〉 中小企業資金融資制度預託金による融資を受けた市内中小企業者の利子と信用保証料の一部を補給し、経営負担を軽減することで中小企業者の育成と市内産業の振興を図ることができた。

・ 中小企業利子補給金等 利子補給366件、信用保証料補助2件

2目 商工振興費

・中小企業融資制度預託金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
200,000	200,000	200,000

〈概要〉 市内6金融機関に預託した金額の10倍を限度に、中小企業者の設備資金、運転資金等の融資の決定を行った。

〈成果〉 市内中小企業者の経営の安定、事業拡大のための資金の融資をすることで、中小企業者の育成と市内産業の振興を図った。

事業設備資金	20件	132,870千円	事業運転資金	60件	395,200千円
創業設備資金	1件	5,000千円	創業運転資金	1件	500千円
特別小口設備資金	0件	0千円	特別小口運転資金	2件	5,500千円
経営安定設備資金	0件	0千円	経営安定運転資金	4件	26,000千円

○商工団体育成事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
14,087	14,082	14,082

・商工会議所育成補助金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
14,000	14,000	14,000

〈概要〉 君津商工会議所の育成、健全な発展を図るため補助金を交付した。

〈成果〉 君津商工会議所の育成を通じ、市内商工業の振興を図った。

・かずさ青年会議所負担金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
87	82	82

〈概要〉 青年経営者の育成を図るため負担金を交付した。

〈成果〉 負担金の交付を通じ、かずさ青年会議所による地域経済の研究や講演会等の実施により、地域社会の発展に寄与した。

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○きみつの名産応援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
335	1,018	559

〈概要〉 市内の特産品の普及促進を行うことにより、地域経済の活性化を図った。

〈成果〉 地酒まっりの開催、日本橋イベント「君津のいいものフェア2023」への出展等を通じて、特産品の周知・販売促進を図った。

○ふるさときみつ応援寄附金事業 【経済振興課・財政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
199,855	300,552	174,261

〈概要〉 ふるさと納税の推進と本市の特産品等の普及促進を図った。

〈成果〉 ふるさと納税を募り、地元特産品等を返礼品として贈呈することにより、財源確保及び市内経済の活性化を図った。

寄附件数 23,220件

寄附額 324,114,500円

2目 商工振興費

○創業支援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 6 7 4	3, 4 1 0	2, 4 8 6

・きみつ魅力あふれるお店づくり事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 0 6 4	2, 8 0 0	1, 8 7 6

〈概要〉 魅力あるお店づくりを推進し、まちのにぎわいの創出と市内経済の活性化を図るため、市内の空き店舗や空き家を活用して、新たにお店を始める方に対し、出店に係る経費の一部を補助した。

〈成果〉 新規出店5件に対し出店に係る経費の一部を補助し、空き店舗や空き家の活用を図った。

・特定創業支援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6 1 0	6 1 0	6 1 0

〈概要〉 創業を検討している方や創業後間もない方等を対象として、創業者の心構えやビジネスプラン等についての講義を行い、創業の促進を図った。

〈成果〉 セミナー参加者数 14人

2目 商工振興費

○産業支援センター運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 3 9 8	5, 5 5 9	5, 5 5 9

〈概要〉 中小企業者や創業希望者への総合的な支援窓口として産業支援センターを設置し、市内で活動する中小企業者の経営の安定化を図った。

〈成果〉 市内の中小企業や創業希望者が抱える様々な課題への早期解決を図るとともに、適切な情報発信に努めた。

相談件数 208件

○キャッシュレス決済推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 6 8	4 2 5	2 9 9

〈概要〉 市内中小企業者のキャッシュレス決済導入に係る経費の一部を補助した。

補助額：対象経費の2／3、上限10万円

〈成果〉 キャッシュレス決済の導入を支援することで、業務効率化を図った。

補助件数 4件 補助金額 299千円

○中小企業者等エネルギー価格高騰対策支援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	6 4, 9 8 8	6 4, 3 1 0

〈概要〉 エネルギー価格高騰の影響を受けている中小企業者に対し、助成金を交付した。

補助額：対象経費の1／10、上限60万円

〈成果〉 助成金の交付を通じ、エネルギー価格高騰の影響を受けている中小企業者の事業安定を支援した。

補助件数 384件 補助金額 61, 324千円

3目 観光費

○観光推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
20,015	9,913	8,427

〈概要〉 各種イベントでのPR、観光ガイドブックの作成、SNSやホームページ等による情報発信を実施した。

〈成果〉 観光ガイドブック「ことりっふ 君津さんぽ」を増刷し、都内書店等で配布するとともに、各種観光キャンペーンに参加し、本市の観光客誘客や知名度向上を推進した。

観光ガイドブック配布数 30,000部

実施回数 13回 (令和4年度 10回)

○観光施設維持管理事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12,464	14,650	13,216

〈概要〉 市内の観光施設を適切に維持管理し、観光客等の利便性・快適性を提供するため、観光トイレの清掃や浄化槽の維持管理委託をはじめ、電気水道料、し尿の汲取り、浄化槽法定検査等を行った。また、観光トイレの浄化槽や設備の修繕を実施した。

〈成果〉 市内の観光施設を適切に維持管理したことで、観光客等の利便性・快適性の向上を図った。

観光トイレ 9か所

公園・広場等 3か所

○久留里観光交流センター管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,236	4,653	4,625

〈概要〉 指定管理者制度により、久留里地区を中心とした地域の観光に関する情報の提供、物産の展示及び紹介等により観光客と地域住民との交流を促進し、地域経済の発展に寄与する施設として建設した久留里観光交流センターの管理運営を行った。

〈成果〉 地場産品等の展示紹介や観光客と地域住民との交流を促進する場として、広く活用された。特に、「生きた水久留里 酒ミュージアム」は、様々なメディアで取り上げられ来訪者数が増加し、地酒を中心とした観光資源の魅力が広く発信された。

年間利用者数 20,677人 (令和4年度 17,077人)

3目 観光費

○観光協会育成補助金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 7 9 1	5, 8 4 6	5, 8 4 5

〈概要〉 観光事業の振興及び観光産業の発展を図るため、推進団体である観光協会に対し、事業運営に要する経費の助成を行った。

〈成果〉 観光協会において、ホームページやSNSによる情報発信、民間事業者や各種団体と連携した観光プロモーションなどを実施した。

○郡ダム湖面活用推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 9 9 9	1 3, 4 5 6	1 3, 3 9 2

〈概要〉 郡ダムの湖面を水上スキー競技に活用することで、学生を中心とした交流人口が増え、地域活性化につながる契機とするため、全日本学生水上スキー連盟による実証実験を行い、水上スキー場としての適正や課題を検証した。

〈成果〉 【検証実施期間】 令和5年8月11日～令和6年3月31日

第69回桂宮杯全日本水上スキー選手権大会（参加者：5日間合計約500人）及び地元小学生を対象に水上スキー体験教室を開催し、本市を訪れた大学生を中心に交流事業を行った。

○内房総百年後芸術祭事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	3 7, 0 0 0	3 6, 3 4 1

〈概要〉 君津市、市原市、袖ヶ浦市、木更津市、富津市の5市で連携し、千葉県誕生150周年記念事業として内房総アートフェスを実施する。

〈成果〉 内房総を舞台に百年後をテーマとした芸術祭の開催に向け、広域連携と官民協同により取り組んだ。本市では、八重原地区周辺において、これまでのまちの成り立ちや地域の魅力にアート作家が着目し、独自の視点で表現した4作品の展示を行い、アートを通じた交流人口の増加やシビックプライドの醸成等を図った。

4目 消費生活費

○消費生活センター事業 【市民生活課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 4 5 5	4, 7 3 0	3, 7 7 7

〈概要〉 消費生活センターにおいて、消費生活におけるトラブル等の解決に向けて、相談を実施した。
多様化・複雑化する消費者問題に対応するため、消費者教育の推進を図った。

・消費生活相談員 2人

〈成果〉 消費生活相談員による問題解決の助言や情報提供等を行い、市民生活の安定に寄与することができた。

消費者大学を開講し、さまざまな消費者問題について学習する場を設けた。木更津市と淑徳大学との共催事業で消費者トラブル防止のための冊子を作成し、消費者被害防止の啓発を行った。

・相談日 週4日（月、水、木、金曜日）

・相談件数 257件

・相談内容 インターネット通販に関する相談、身に覚えのない請求に関する相談、訪問販売での自宅の屋根補修の相談、各種契約に関する解約についてのトラブル、契約先と連絡不能の相談など

・消費者大学 連続講座全5回 受講生37人

公開講座 受講者80人

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8 土木費		2, 8 3 6, 8 8 6	2, 2 9 2, 2 1 7
	1 土木管理費	5 2 2, 1 2 3	4 7 4, 6 4 7

1 目 土木総務費

○地籍調査事業 【管理課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 3 7, 4 3 2	1 1 1, 8 4 2	7 7, 6 5 9

〈概要〉 一筆ごとの土地の境界等を調査し、明確にすることで、災害復旧や公共事業の円滑化、境界紛争の防止、課税の適正化・公平化を図る。

(1工区当たり3年を目途に調査を実施)

〈成果・進捗〉

- ・下湯江地区(第7工区)

3年目の工程として、復元測量、一筆地調査(境界確認)の一部(0.91km²のうち0.3km²)を実施した。

調査面積 : 91ha (1,758筆)

- ・令和6年度へ繰越明許 33,400千円

4年目の工程として、一筆地調査(境界確認)の一部(0.91km²のうち0.61km²)、地籍図原図作成、地積測定、地籍図及び地籍簿の作成、閲覧等を実施する。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8 土木費	2 道路橋梁費	1, 1 6 3, 1 7 4	7 1 5, 4 1 1

1 目 道路維持費

○市道維持補修事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 9 1, 5 8 3	1 8 1, 6 5 0	1 7 5, 6 9 2

〈概要〉 道路及び河川等の維持補修を行い、交通の安全及び排水機能の維持を図った。

〈成果〉 舗装、排水路等の維持管理を実施した。

・補修関係費 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5 3, 3 4 6	5 8, 0 5 2	5 7, 4 0 7

道路修繕 坂畑・浦田線 ほかに22件
排水修繕 小山野、不二田線 ほかに20件
除草等 小糸・久留里線 ほかに21件

・道路及び排水維持工事関係費 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 0 3, 0 5 8	1 2 3, 5 9 8	1 1 8, 2 8 5

修繕費

・道路維持 根本・糠田線 ほかに88件 ・排水維持 正木・奥米線 ほかに32件

工事請負費

・道路維持工事 清和市場地先

L＝53.9m、舗装工 A＝167m²、滑り止め舗装 A＝124m²・道路維持工事 吉野地先 L＝112.5m、舗装工 A＝808m²・道路維持工事 人見二丁目地先 L＝61m、舗装工 A＝323m²・道路維持工事 中野二丁目地先 L＝45m、舗装工 A＝440m²

・排水維持工事 杉谷地先 L＝36.1m、県型側溝据付L＝24.7m、集水桝N＝3基

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

1目 道路維持費

○道路照明整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
31,834	57,565	56,641

〈概要〉 道路照明の整備等により、交通の安全を図った。

〈成果〉 水銀灯照明をLED灯に更新し消費電力の低減を図った。

・LED灯への更新 常代五丁目地先など 162灯

〈行革等に伴う見直し〉

水銀灯をLED灯に更新したことで、消費電力が低減された。

○トンネル長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8,523	61,600	51,520

〈概要〉 長寿命化修繕計画に基づき、事後保全的対応から予防保全的対応に転換しトンネルの長寿命化によるコストの削減を図り、持続的な道路網の安全性を確保するため、定期点検や設計業務委託、並びに補修工事などを実施した。

〈成果・進捗〉

(現 年 分) 36,321千円

委 託 料：トンネル点検業務委託 トンネル点検 N=14か所

栲室第一・第二隧道補修詳細設計業務委託 トンネル補修詳細設計 1式

藤林隧道補強補修工事積算業務委託 積算業務 1式

藤林隧道測量業務委託 用地測量 A=0.97ha、基準点測量 N=15点、
地形測量 A=0.006km²

資材価格調査業務委託 資材価格調査 4品目、工事費調査 14カウント

工事請負費：川谷第一隧道補修工事 吹付工 A=94m²

用地測量について、地権者の追跡調査に不測の日数を要したため、委託料を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 5,290千円

(繰越明許分) 15,199千円

委 託 料：月毛トンネル補修詳細設計業務委託 トンネル補修詳細設計 1式

工事請負費：川谷第一隧道補修工事 吹付工 A=94m²

14か所のトンネル点検、栲室第一隧道ほか3か所の設計業務委託、川谷第一隧道の補修工事を実施した。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

1目 道路維持費

○交通安全施設整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
79,411	56,360	54,576

〈概要〉 交通安全施設の修繕や通学路の安全対策を行い、交通事故の防止を図った。

〈成果〉 道路反射鏡や区画線等の設置を行い交通の安全対策を行った。

(現 年 分) 25,503千円

(繰越明許分) 29,073千円

修繕費

- ・道路区画線設置 L=15,770m
- ・道路反射鏡設置 6基
- ・カラー舗装 A=182m²
- ・ガードレール設置 L=50m

工事請負費

- ・防護柵設置 L=201m
- ・道路区画線設置 L=10,645m

○舗装法面等長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
20,075	106,900	43,310

〈概要〉 舗装、道路付属施設、法面等の損傷を早期に発見し、対策を行うとともに第三者被害のおそれのある事故を防止し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図るため、法面点検業務、法面補修に係る測量設計、工事を実施した。

〈成果〉 委 託 料：法面点検等業務委託 法面点検 N=70か所

法面点検等業務委託（その2） 法面点検 N=17か所

市道根本・長石線法面補修測量業務委託 4級基準点測量 N=4点、
現地測量 1式

市道根本・長石線法面補修詳細設計業務委託 法面工詳細設計 N=1か所、
弾性波探査 1式

工事請負費：市道大戸見、四町線法面補修工事 モルタル吹付工 A=306m²

法面点検等業務委託、市道根本・長石線法面測量・詳細設計業務委託、市道大戸見、四町線法面補修工事を実施した。

関係機関との協議により、不測の日数を要したため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 62,800千円

2目 道路新設改良費

○道路新設改良工事 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
282,682	221,663	157,904

〈概要〉 道路ネットワークの充実・強化及び道路環境の改善を図るため、主要な道路や生活道路の整備工事、用地取得などを実施した。

・中島、和田下線道路改良（中島地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5,114	53,305	21,827

(現 年 分) 15,370千円

委 託 料：家屋事前調査 N=2棟

工事請負費：道路改良工事 車道舗装 A=1,090m²、千葉県型側溝 L=69m、
PU600型側溝 L=34m、自由勾配側溝 L=187m

支障となる電柱の移転調整に不測の日数を要したため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 25,886千円

(繰越明許分) 6,457千円

委 託 料：分筆登記業務委託 分筆登記 N=12筆、境界標埋設 N=36点

不動産購入費：用地取得 N=11筆（計6人）

補償補填及：物件補償（工作物等） N=4件（計2人）

び賠償金 電柱移転（NTT柱） N=2本

事業延長L=370mのうち、L=159mの道路改良工事や用地取得、物件補償等を実施した。

・八重原線道路新設改良（三直～宮下地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
222,212	7,586	4,082

(繰越明許分) 4,082千円

委 託 料：分筆登記業務委託（その2） 分筆登記 N=1筆、図面作成 N=2筆

分筆登記業務委託（その3） 分筆登記 N=14筆、境界標埋設 N=59点

事業延長L=1,340mについて、全ての事業が完了した。

2目 道路新設改良費

・4号幹線歩道整備（宮下～大山野地先） 【道路整備課】

（単位：千円）

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	7, 3 0 0	7, 0 3 9

（繰越明許分）7, 0 3 9千円

委 託 料：測量業務委託 路線測量 L=1 7 0m、用地仮杭設置 A=0. 4 h a
 詳細設計業務委託 歩道詳細設計 L=1 6 0m
 土地評価業務委託 標準地価格の算定業務 2標準地
 各画地の評価格算定業務 5画地
 事業延長L=1 7 0mの測量業務や詳細設計、土地評価を実施した。

・貞元、喜平線道路改良（貞元地先） 【道路整備課】

（単位：千円）

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 4 0 3	1 0 7, 8 1 8	9 6, 5 0 2

（現 年 分）9 2, 6 8 5千円

委 託 料：分筆登記業務委託 分筆登記 N=1 9筆、境界標埋設 N=4 8点
 工事請負費：道路改良工事 車道舗装 A=1, 5 7 0㎡、歩道舗装 A=6 6 3㎡、
 函型側溝 L=2 3 2m、千葉県型側溝 L=3 5 3m
 道路照明工事 道路照明灯新設 N=1 基、道路照明灯移設 N=1 基
 付帯工 標識設置 N=6 基

不動産購入費：用地取得 N=9筆（計6人）

補償補填及：電柱移転（東電柱・NTT柱） N=6本

ひ賠償金

令和6年度工事に伴う単価調査を早期に行うため、委託料を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 1, 2 7 1千円

（繰越明許分）3, 8 1 7千円

委 託 料：物件調査業務委託 建物等の調査 N=2棟、
 附帯工作物の調査及び算定 N=2戸、
 その他通損に関する算定 N=2世帯
 動産に関する調査及び算定 N=1事業所

工事請負費：道路改良工事 車道舗装 A=1, 5 7 0㎡、歩道舗装 A=6 6 3㎡、
 函型側溝 L=2 3 2m、千葉県型側溝 L=3 5 3m

事業延長L=3 5 0mのうち、L=2 5 0mの道路改良工事や用地取得、電柱移転等を実施した。

2目 道路新設改良費

・西栗倉、前畑1号線道路改良（西栗倉地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8, 1 0 9	3 0, 9 5 4	2 8, 4 5 4

(現 年 分) 2, 2 6 5千円

工事請負費：道路改良工事 側溝工 L=296m、車道舗装工 A=1, 290m²

用地取得について、価格の交渉に不測の日数を要したため、委託料及び公有財産購入費を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 2, 500千円

(繰越明許分) 26, 189千円

工事請負費：道路改良工事 側溝工 L=296m、車道舗装工 A=1, 290m²

事業延長L=250mのうち、L=207mの道路改良工事を実施した。

○生活道路対策エリア事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	2 0, 4 0 0	1 6, 4 0 1

〈概要〉 安全対策工事により利用者の利便性及び安全線の向上を図るため、道路の測量や設計業務を実施した。

〈成果・進捗〉

(現 年 分) 12, 017千円

委 託 料：分筆登記業務委託 分筆登記 N=5筆、境界標埋設 N=18点

工事請負費：歩道整備工事 側溝工 L=99m、舗装工 A=113m²

不動産購入費：用地取得 N=5筆（計1人）

用地取得について、用地取得面積の交渉に不測の日数を要したため、公有財産購入費を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 529千円

(繰越明許分) 4, 384千円

委 託 料：不動産鑑定業務委託 不動産鑑定 N=2筆

測量業務委託 現地測量 A=0.002km²、路線測量 L=120m

用地測量 A=0.08ha、4級基準点測量 N=3点

詳細設計業務委託 歩道詳細設計 L=110m

事業延長L=104.7mの歩道整備工事や用地取得などを実施した。

2目 道路新設改良費

○排水整備事業

・ 鎌滝地区排水整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
10,343	16,271	16,253

〈概要〉 台風や大雨時に市道等に土砂堆積や冠水をもたらすため、排水整備を実施した。

〈成果〉 排水路の設置により安全対策を行った。

(繰越明許分) 16,253千円

工事請負費：排水整備工事 L＝124.6m

縦断側溝敷設 L＝110m、横断側溝敷設 L＝4m、排水管敷設 L＝13m、
集水桝設置 N＝5基

3目 橋梁維持費

○橋梁長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
189,747	383,439	111,515

〈概要〉 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、事後保全的対応から予防保全的対応に転換し橋梁の長寿命化によるコストの削減を図り、持続的な道路網の安全性を確保するため、定期点検や補修工事などを実施した。

〈成果・進捗〉

(現 年 分) 30,942千円

役 務 費：ドローンに係る機体及び賠償責任保険料

委 託 料：資材価格調査業務委託 資材価格調査 4品目、工事費調査 14カウント

久保跨線橋補修詳細設計業務委託 補修設計 1式

浜大津橋測量業務委託 4級基準点測量 N=2点

浜大津橋補修詳細設計業務委託 補修設計 1式

市道滝原・釜生線外橋梁点検業務委託 橋梁点検 N=6橋

使用料及び：ノートPC賃貸借（長期継続契約） ドローン点検専用PC 1台

賃 借 料 ドローン機体賃貸借 ドローン 1台

工事請負費：小糸橋橋梁整備工事（取付道路工） 取付道路舗装 A=1,169m²

備品購入費：ドローン用バッテリー DJI Mavic 2バッテリー N=2個

工法の見直し及び、国の経済対策の補正予算による追加配分により、年度内では適正工期が確保できないため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 187,990千円

・令和6年度へ通次繰越 69,400千円

(繰越明許分) 80,573千円

委 託 料：大原橋補修詳細設計業務委託 橋梁補修設計 1式

戸越橋境界標設置業務委託 用地境界杭設置（コンクリート杭） N=69本

用地境界杭設置（金属鉚） N=18本

用地境界杭設置（金属標） N=3本

戸越橋境界標設置業務委託（その2）

用地境界杭設置（コンクリート杭） N=9本

用地境界杭設置（金属鉚） N=1本

工事請負費：小糸橋橋梁整備工事（取付道路工） 取付道路舗装 A=1,169m²

坂下橋橋梁補修工事 舗装打換工 A=369m²、グラウト補修工 N=6か所、

伸縮装置補修工 L=20.4m

坂下橋の補修工事、小糸橋架け替え工事、久保跨線橋ほか2橋の補修詳細設計業務委託、6橋の橋梁点検などを実施した。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8 土木費	3 河川費	32,100	17,622

1 目 河川新設改良費

○河川整備事業 【道路維持課・道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6,169	32,100	17,622

・梅田川河川改修事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	5,000	4,870

〈概要〉 普通河川梅田川は護岸整備がされていないため、降雨時には河川水位が上昇し河岸が崩落するため、護岸整備を実施した。

〈成果〉 工事請負費：河川護岸工事 L=14m かごマット工A=27m²

・尾車川河川改修事業（尾車地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6,169	27,100	12,752

〈概要〉 市内を流れる二級河川小糸川・小櫃川は、千葉県により管理されているが、小糸川の中・上流部や支流は川幅が狭い区間もあるため、浸水被害のない河川環境の整備を図り、地域住民の安全性を確保するため、尾車川の水門詳細設計、護岸工などを実施した。

〈成果・進捗〉

尾車川は素掘りの普通河川で、降雨時には河川両岸の耕地が冠水するため、平行する千葉県施工の一般県道荻作君津線の道路改良工事に併せ、千葉県との協定に基づき千葉県69%、君津市31%の負担割合で事業を行った。

基本協定：平成26年2月締結 全体計画：延長L=1,740m

委託料：尾車川河川改修事業（水門詳細設計業務委託） 水門詳細設計 1式

負担金：護岸工 コンクリートブロック積 A=115m²

事業延長L=1,740mのうち、護岸工などを実施した。

関係機関との協議により、不測の日数を要したため、委託料を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 13,510千円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8 土木費	4 都市計画費	1, 0 7 2, 3 7 0	1, 0 4 5, 0 6 7

1 目 都市計画総務費

○都市計画調査・検討事業 【建設計画課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 4, 6 7 4	2 0, 7 9 4	1 9, 6 5 4

〈概要〉 都市計画に関する情報収集及び各種調査等を実施し、都市の健全な発展と秩序ある整備を図る。

〈成果〉 君津インターチェンジ周辺土地利用及び開発計画の検討、君津駅周辺まちづくりの検討等を実施した。

・君津インターチェンジ周辺土地利用検討事業 【建設計画課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7, 6 7 8	1 3, 2 0 0	1 2, 1 0 0

〈年度実績〉 君津インターチェンジ周辺の特性や事業者ヒアリング・アンケート等を踏まえた業種分析を行い、土地利用構想の検討、実現に向けた可能性を検証し、新たなビジョンを策定した。

・市街地整備検討事業 【建設計画課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	7, 4 8 0	7, 4 8 0

〈年度実績〉 君津駅周辺の現状把握のため、駅周辺利用者等を対象にしたアンケートや、事業者ヒアリングなどのニーズ調査、低未利用地や公共施設等の既存ストック調査を行い、課題の整理や、まちづくりの方向性を検討した。

2目 建築指導費

○木造住宅耐震化促進事業 【建築課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 5 6 9	9, 7 7 7	2, 7 9 9

〈概要〉 耐震相談会の開催や木造住宅の耐震診断に要する費用の補助を行い、建築物の安全性に対する市民意識の向上を図るとともに、木造住宅の耐震改修及び併せて行うリフォームに要する費用の一部を補助することにより、耐震化の促進、住環境の質の向上を図った。

〈成果〉 ・耐震相談会 委託料 1 9 2 千円
耐震相談会開催回数 7 回 (相談組数 2 6 組)
出前耐震相談開催日数 3 日 (相談組数 6 組)
・木造住宅耐震診断申請 委託料 1, 0 5 0 千円 (1 2 件)
・木造住宅耐震化促進申請 補助金 1, 1 4 6 千円 (2 件)
・耐震改修と併せて行うリフォーム工事申請 補助金 4 0 0 千円 (1 件)

○危険ブロック塀等除却事業 【建築課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7 8 3	1, 5 1 5	5 4 5

〈概要〉 危険ブロック塀等の除却を促進し、地震発生時における倒壊を未然に防ぎ被害の防止を図るため、危険ブロック塀等の除却工事を行う者に、除却に要した費用の一部を補助した。

〈成果〉 危険ブロック塀等除却事業補助金 5 3 0 千円 (7 件)

4目 街路事業費

○都市計画街路整備事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
15,912	54,100	50,728

〈概要〉 市街化区域における舗装の劣化が著しい路線について、交通事故防止及び交通の安全を確保するため、舗装補修を実施した。

〈成果〉 委 託 料：市道君津・清和線FWD調査業務委託

FWD調査（舗装構造調査）、解析 L＝1,300m

工事請負費：市道六手・貞元線舗装補修工事 工事延長 L＝210m

路面切削、表層工 A＝1,450㎡

リフレクションクラック抑制工 A＝1,450㎡

市道君津・清和線舗装補修工事 工事延長 L＝383m

アスファルト舗装工（基層打換え） A＝1,480㎡

アスファルト舗装工（表層打換え） A＝1,560㎡

アスファルト舗装工（特殊合材） A＝976㎡

市道六手・貞元線 事業延長L＝419mのうち、L＝210mの舗装補修、市道君津・清和線 事業延長L＝1,049mのうち、L＝383mの舗装補修を実施した。

○街路樹等管理事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
26,542	27,482	27,194

〈概要〉 市街化区域における幹線道路の中央分離帯や植樹柵内の除草及び植栽の剪定を実施し、生活環境や都市景観の向上を図った。

〈成果〉 外箕輪・人見線ほか17路線の分離帯、植樹柵内の除草を実施した。

高木剪定 887本 (1回)

高木伐採 29本 (1回)

低木剪定 5,910㎡ (1回)

除草工 26,000㎡ (2回)

小糸川沿岸歩行者専用道

人力除草 13,100㎡ (3回)

機械除草 27,700㎡ (3回)

低木剪定 9,000㎡ (1回)

5目 公園費

○都市公園施設改修事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7, 6 0 1	1 2, 0 4 5	1 1, 3 0 8

〈概要〉 公園利用者等の利便性の向上や安全を図るため、施設の改修を実施した。

〈成果〉 北子安公園休憩所改修工事

休憩所設置 N=1基、アルミベンチ設置 N=4基 ほか

堺田公園フェンス改修工事

フェンス撤去・設置 L=2 2 8 m

都市公園バリアフリー対策工事

ブロック舗装版撤去・再設置 A=6 5. 1 m² ほか

○公園施設長寿命化事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 7 0, 6 4 1	3 2, 9 4 5	3 2, 8 8 1

〈概要〉 公園施設が安全・安心に利用できるよう遊具等の施設の補修や更新を計画的に実施するため、公園施設長寿命化計画を策定した。

〈成果〉 公園施設長寿命化計画策定業務委託

公園施設長寿命化計画検討・策定 街区公園 4 3か所、近隣公園 2か所

公園施設長寿命化計画策定業務委託（市立公園外）

公園施設長寿命化計画検討・策定 街区公園 2 0か所、近隣公園 2か所

○公園照明灯改修整備事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 9, 2 6 0	5 7, 8 8 2	5 3, 1 3 0

〈概要〉 公園照明灯を水銀灯からLED灯へ計画的に更新した。

〈成果〉 水銀灯照明をLED灯に更新し消費電力の低減を図った。

LED灯に更新 1 4 5灯

〈行革等に伴う見直し〉

水銀灯をLED灯に更新したことで、消費電力が低減された。

6目 公共下水道費

○君津富津広域下水道組合負担金 【建設計画課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
504,000	474,000	474,000

〈概要〉 君津富津広域下水道組合に負担金を支出し、下水道の整備促進を図った。

〈成果〉 市街化区域を中心に、下水道施設の整備・普及を推進し、居住環境の向上を図った。

・負担金 373,309千円（雨水処理費、高度処理費等）

・出資金 100,691千円（建設改良費、企業債償還元金等）

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8 土木費	5 住宅費	42,597	34,949

1 目 住宅管理費

○市営住宅管理事業 【建築課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7,229	7,145	6,221

〈概要〉 8団地109戸の維持管理を行った。

〈成果〉 施設等維持補修 2,961千円（28件）

新規入居 0件

集約転居（団地内転居含む）0件

退去 1件

入居率 約69%

施設等維持管理 1,151千円（草刈）

土地借上料 2,014千円（新町団地、あけぼの団地、藤林団地）

団地名	管理戸数	入居戸数
新 町 団 地	20戸	13戸
小 市 部 団 地	10戸	4戸
千 鳥 団 地	4戸	4戸
あけぼの団地	15戸	8戸
藤 林 団 地	7戸	7戸
平 山 団 地	20戸	7戸
古 川 団 地	2戸	2戸
外 箕 輪 団 地	31戸	30戸
計	109戸	75戸

○中古住宅取得補助事業 【建築課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
32,610	35,010	28,610

〈概要〉 中古住宅の利活用を促進し、管理されない空き家の発生を抑制するため自ら住む目的で戸建て中古住宅を取得した者に、取得に要した費用の一部を補助した。

〈成果〉 中古住宅取得補助金 28,600千円（66件）

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
9 消防費		1, 7 5 7, 7 1 1	1, 6 7 0, 5 4 5
	1 消防費	1, 7 5 7, 7 1 1	1, 6 7 0, 5 4 5

1 目 常備消防費

常備消防は、1 本部・1 署・3 分署が配置され、車両 3 1 台を配備し、職員数 1 6 0 人で組織されており、令和 5 年度中の出動状況等は次のとおりとなっている。

火災出動 7 3 件

救急出動 5, 3 5 2 件 (うち高度救命処置 6 9 件)
(消防隊等との連携活動 6 5 8 件 (P A 連携 5 5 6 件・救急支援 1 0 2 件))
(D r ヘリ要請 1 6 件 (うち搬送 9 件))

救助出動 8 1 件

○予防業務関係費 【予防課】

(単位：千円)

令和 4 年度	令和 5 年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5 6 5	5 3 7	5 3 6

〈概要〉 春・秋季火災予防運動を中心にポスターの掲示、住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理の広報を実施するとともに、年 5 回定期的に火災予防チラシを回覧し、火災予防の啓発に努めた。

また、防火対象物や危険物施設への立入検査等を実施した。

〈成果〉 市民や市内事業所に対して防火、防災に対する意識の高揚を図った。

- ・住宅用火災警報器設置率 8 1 %
- ・防火対象物立入検査 1 4 6 件
- ・危険物施設立入検査 7 8 件
- ・自治会回覧による火災予防チラシ 5 回 (4 月、7 月、1 0 月、1 2 月、2 月)

【9 款 消防費 1 項 消防費】

1 目 常備消防費

○消防庁舎等管理費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
35,573	37,063	34,354

〈概要〉 消防庁舎の維持管理のため、修繕の実施及び清掃業務や各設備等の保守点検等を業者委託により実施した。

また、光熱水費など施設の適正な維持管理に係る経費等を支出した。

〈成果〉 消防庁舎内の衛生的な環境確保及び各設備等の機能維持を図ることができた。

・修繕費	5,275千円
・光熱水費、燃料等	20,899千円
・施設管理委託	8,180千円

【9款 消防費 1項 消防費】

1目 常備消防費

○消防職員教育研修費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 7 4 4	3, 7 9 2	3, 7 5 5

〈概要〉 消防職員としてより高度な専門的知識や技術を習得するため、千葉県消防学校に21人、消防大学校に1人、その他の研修・講習等に26人の研修を実施した。

〈成果〉 各研修課程において、基礎的、専門的知識及び技術を習得することができた。

また、消防大学校では、全国の消防職員とともに研修を実施することで、相互に情報交換しながら、より高度で専門的な知識と最新の技術を習得することができた。

	研 修 課 程	人 員	研修期間	研修経費
千葉県 消防学校	初任科	3人	111日間	1,077千円
	救助科	2人	23日間	207千円
	救急科	4人	41日間	571千円
	火災調査科	2人	14日間	220千円
	予防査察科	1人	11日間	45千円
	特殊災害科	2人	10日間	84千円
	訓練指導科	2人	10日間	50千円
	中級幹部科	1人	8日間	25千円
	水難救助科	2人	8日間	79千円
	はしご自動車等講習会	2人	4日間	22千円
消防大学校	幹部科	1人	46日間	330千円
その他	その他の研修・講習等	26人	4日間ほか	1,045千円
合計		48人	—	3,755千円

○ちば消防共同指令センター関係費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
15, 777	20,002	18,463

〈概要〉 千葉県北東部・南部の20消防本部で共同運用を行っている「ちば消防共同指令センター」の運用に要する経費や指令関係機器の部品交換に係る負担金を支出した。

〈成果〉 指令管制システム機器及び車載端末装置等の部品交換により、ちば消防共同指令センターの安定的な稼働に寄与することができた。

・運営負担金分 18,463千円

【9 款 消防費 1 項 消防費】

2 目 非常備消防費

非常備消防は、1 本部・5 個支団・3 0 個分団をもって組織し、定数 8 0 8 人に対して、令和 5 年度末の実員は 7 4 6 人となっている。

(うち、女性消防分団 1 7 人、機能別市役所分団 3 0 人、機能別消防 O B 団員 6 7 人)

火災や風水害などの各種災害に備えて各種訓練や研修を実施し、災害対応力の充実強化を図った。

○消防団員報酬等関係費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和 4 年度	令和 5 年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4 6, 2 6 2	6 6, 4 4 1	4 7, 6 3 3

〈概要〉 消防団員の報酬（機能別市役所分団を除く。）の支給及び消防団運営交付金の交付等を支出した。

〈成果〉 消防団の運営を円滑に遂行することができた。

- ・年額報酬・出勤報酬 3 9, 3 0 5 千円
- ・旅費 4 千円
- ・運営交付金 8, 3 2 4 千円

(出勤実績) 出勤分団数 (延べ)

・火災出勤 5 0 件 1 6 2 個分団

○消防団活動関係費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和 4 年度	令和 5 年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 7 7 6	1 4, 5 7 8	1 2, 1 8 7

〈概要〉 消防団機庫の光熱水費や車両の燃料など消防団活動に関する費用のほか、消防団の充実強化のため、各種訓練や活動上必要な装備品の整備に係る経費を支出した。

〈成果〉 消防団の運営や消火活動等を円滑に遂行するとともに、消防協力隊員の活動に係る傷害保険の加入等を行った。

また、防火衣等の消防団活動に必要な装備品を貸与し、災害対応力の強化を図った。

- ・光熱水費、燃料等 3, 9 6 5 千円
- ・被服等 7, 9 7 5 千円
- ・消防協力隊保険料 2 4 7 千円

消防団応援の店 令和 6 年 3 月 3 1 日時点 2 9 店舗登録

【9款 消防費 1項 消防費】

3目 消防施設費

○消防水利整備事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
30,911	88,190	62,238

〈概要〉 消防力の充実強化を図るため、消火栓及び耐震性貯水槽（100m³型）を新設したほか、既存消防水利の維持補修や解体を行った。

〈成果〉 消火栓などの新設により消防水利の拡充を図ることができた。また、既存消火栓及び防火水槽等の適切な維持管理を行うことができた。

- ・地下式消火栓 1基 南子安地先 601千円
- ・消火栓の維持管理に係る負担金ほか 32,922千円
- ・耐震性貯水槽（100m³型）1基 西栗倉地先 19,767千円
- ・防火水槽解体 1基 鹿野山地先 8,948千円

かずさ水道広域連合企業団において、国の補正予算の追加配分があり、年度内では適正な工期が確保できないため、消火栓補修負担金を次年度へ繰り越した。

- ・令和6年度へ繰越明許 22,854千円

○消防自動車購入事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	73,080	73,042

〈概要〉 水槽付き消防ポンプ自動車1台を更新した。

〈成果〉 水槽付き消防ポンプ自動車の更新により、火災をはじめとする災害への対応強化を図った。

○消防団施設整備事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
32,037	41,409	37,611

〈概要〉 消防団の活動拠点となる分団機庫の機能維持を図るため、第38分団機庫の新築工事を実施したほか、第12分団機庫の新築に向けた用地測量を実施した。

〈成果〉 第38分団機庫の新築工事により、地域防災力及び消防力の強化を図ることができた。

- ・消防団第12分団機庫新築用地測量業務委託 2,652千円
- ・消防団第19分団機庫賃貸借 2,958千円
- ・消防団第38分団機庫新築工事 30,726千円
- ・消防団第35分団機庫ホース乾燥塔移設工事 1,275千円

4 目 災害対策費

○防災訓練関係費 【危機管理課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 8 5	5 0 4	3 0 5

〈概要〉 上総小櫃中学校において、市民、市及び防災関係機関の連携のもと、災害時における防災活動が円滑に行われるよう、千葉県北西部直下地震による家屋の倒壊やライフラインの寸断などを想定した総合防災訓練を実施した。

また、自治会や自主防災会などが行う自主防災訓練及び防災講座に職員を派遣した。

〈成果〉 総合防災訓練については、災害対応の初動体制の確認と地域防災力の向上及び意識の高揚を図ることができた。

自主防災訓練及び防災講座については、防災意識を高め、災害時における適切な行動等を習得させることができた。

件 名	回 数	参加者数
自主防災訓練	1 2 回	5 3 6 人
防 災 講 座	7 回	1 5 8 人

○非常災害時用備蓄品購入事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8, 3 3 7	1 0, 0 0 0	9, 9 3 0

〈概要〉 避難所の熱中症対策として大型扇風機や夜間の照明確保としてLED投光器等を購入したほか、非常用食料や液体ミルク等の備蓄品の追加配備を行った。

〈成果〉 避難所の開設・運営に必要な消耗品や備品等を増強することができた。

4目 災害対策費

○情報発信施設等維持管理事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
16,908	27,147	25,073

〈概要〉 防災行政無線施設を常時安定稼働させるため、基地局・中継局・屋外拡声子局の保守点検や修繕等を行った。また、市民一人ひとりの手元に、迅速かつ正確な情報を届けるため、防災行政無線の放送内容をはじめ、洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等のハザード情報、避難所の開設・混雑状況等も確認できる君津市防災アプリを導入した。

〈成果〉 各施設について点検や修繕等を行い、年間を通して安定稼働させることができた。
また、防災アプリは、災害時に素早く防災情報を取得することで、市民の安全・安心に寄与するものであり、迅速かつ正確な防災情報の伝達力の強化につながることができた。

なお、今後より多くの市民に利用いただけるよう周知を行う。

○洪水ハザードマップ作成事業 【管理課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	4,059	2,882

〈概要〉 畑沢川・小櫃川上流浸水想定区域及び高潮浸水想定区域が指定されたことを受けて、避難情報を掲載した洪水と高潮のハザードマップを作成し、市民への周知を行った。

〈成果〉 ハザードマップを令和6年3月の自治会回覧で配布したほか、広報きみつ及び市ホームページに掲載した。

○災害時通信機器整備事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5,409	5,765	5,705

〈概要〉 災害対応に係る情報通信環境等を整えるため導入した、災害対策本部用及び避難所担当者用スマートフォン22台、衛星携帯電話9台のリース、モバイルWi-Fiルーター3台、災害対応地理情報システムの賃借料及び利用料

〈成果〉 災害対策本部用及び避難所担当者用スマートフォンについては、グループチャット機能を活用することで、避難所担当者とは本部事務局間での迅速かつ正確な情報共有につながった。

衛星携帯電話については、通信障害発生時でも拠点間での通信が可能な環境を維持することができた(市役所本庁舎、各市民センター(4)、消防署(1署3分署)の計9か所)。

災害対応地理情報システムについては、地理的データに住民情報や警戒区域等の情報を重ねることで視覚的に表示することができるため、迅速な避難指示を発令することができた。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費		3,858,993	3,485,086
	1 教育総務費	440,939	427,410

1 目 教育委員会費

○特別支援教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
490	595	546

〈概要〉 特別支援教育アドバイザーを任用し、幼児を中心に就学に関する検査や園訪問などを行った。
相談窓口としての「ほほえみ相談室」の運営を行った。

〈成果〉 特別な支援を必要とする児童生徒への支援の継続と充実を図る校内支援体制の整備を推進した。
・特別支援チームの要請訪問：幼稚園・保育園7園（11件）、小学校5校（6件） 計17件
・県立君津特別支援学校との連携による「ほほえみ相談室」の運営相談延べ回数
就学にかかわるもの限定（未就学児 9回 計9回）
・就学相談・検査、就園相談、園の訪問支援の実施、一任判定を要する件への対応
・言語通級指導教室の1教室開設に伴い、必要な備品を準備した。

○奨学金貸付事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9,720	10,560	10,060

〈概要〉 経済的な理由により修学が困難な学生に対し、修学に必要な資金の貸付けを行い、有為な人材の育成に努めた。

〈成果〉 新たに大学生4人、専門学生1人に貸付けを行った。

継続	月額50千円	11人	6,600千円
	月額40千円	2人	960千円
新規	月額50千円	5人	2,500千円
計		18人	10,060千円

【10款 教育費 1項 教育総務費】

1目 教育委員会費

○学校再編推進事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
288	203	27

〈概要〉 学校再編実施プログラムに基づき、統合を進めていく中で、「子どもたちにとってよりよい教育環境の整備」に取り組んだ。

〈成果〉 周西の丘小学校施設整備説明会を行った。(2回)
開校に向けて、旧坂田小学校の環境整備を行った。

2目 事務局費

○私立幼稚園教育振興費補助事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,200	1,300	1,170

〈概要〉 市内の私立幼稚園の適正な運営に資するため、教材費等の一部を補助した。

市内私立幼稚園・私立認定こども園(幼稚園型) 4園

〈成果〉 市内の私立幼稚園に対し、教材費等の一部を補助することにより、適正な運営を維持する一助とするとともに、幼児教育の振興を図った。

2目 事務局費

○学校図書館司書補助員配置事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6,960	7,464	7,331

〈概要〉 学校図書館に司書補助員を配置し、図書館担当職員の補助及び図書館運営に関する支援を行った。
(司書補助員19人配置：任用は、年間平均88日 100日勤務：5校、90日勤務：5校、80日勤務：9校)
司書補助員への報酬、旅費等で支出した。

〈成果〉 児童生徒の読書意欲を高めるとともに、学校図書館システムを活用して、学校図書館機能を高め、蔵書の有効活用及び読書教育の推進を図ることができた。
中央図書館と連携し、学校の授業等で活用する貸出しセットを用意して、読書活動や学習で活用することができた。(学校団体貸出し実績：9回 延べ128冊 3校利用)
司書補助員を配置することにより、学校図書館の3つの機能(読書センター機能、学習情報センター機能、心のオアシス機能)を適切に維持することができた。
新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえ、可能な範囲で学校図書館運営を行った。

○伝統音楽教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
192	206	194

〈概要〉 年間を通じて出前授業を実施した。申請のあった15校全てで出前授業を実施することができた。
生田流大師範を講師として招聘することで、質の高い指導と生演奏を鑑賞する機会を得ることができた。

〈成果〉 和楽器(箏)に触れることにより、日本の伝統音楽に興味・関心を持たせ、伝統と文化を尊重する児童生徒の育成を図った。
生演奏を聴いたり実際に演奏をしたりすることにより、箏に親しみ、日本の伝統音楽への興味・関心を深めたり達成感を得たりすることができた。
箏の師範という日頃関わることのない大人との関わりは貴重であり、師範とのふれあいも大切にすることができた。

2目 事務局費

○小中一貫教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
70	326	75

〈概要〉 周南小・中学校が、共有する教育目標や学習規律等を定め、連携を図るために必要となる体制づくりを進めた。また、中学校教員による小学校5・6年生外国語科や小学校教員による中学校1年生数学科の乗り入れ授業や異学年交流などを計画していたが、空き時間の確保や補欠体制を組むのが困難なことで交流が予定どおりに実施できなかった。

〈成果〉 周南小中一貫教育校において、9年間を一貫したカリキュラムで行う実践研究を行い、教育活動の充実を図った。

消耗品費

中学校教科書及び指導書（数学）・・・ 74,526円

○幼児教育無償化事業 【保育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
193,571	76,998	74,769

〈概要〉 子ども・子育て支援新制度未移行幼稚園を利用する子どもの保護者について、月額25,700円を上限に保育料等は無償とした。また、保育認定（新2号・新3号）を受けた認可外保育施設等を利用する子どもの保護者に対し、利用料の全部又は一部を償還払いした。

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、幼児教育の振興及び良好な子育て環境の促進を図った。

区 分	支給額 (千円)	支給延べ月数 (月)
保育料	65,988	2,736
預かり保育	3,577	1,129
副食費	1,136	452
認可外保育	3,361	145
一時預かり事業	363	40

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費	2 小学校費	877,902	649,814

1 目 学校管理費

○校舎等維持補修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
98,183	110,479	110,477

〈概要〉 校舎等の維持補修、校内樹木の伐採などを行った。

〈成果〉 補修修繕を迅速に行い、生徒の安全で快適な学校生活に寄与することができた。

補修修繕

(現年分) 12校 220件 85,592千円

(繰越明許分) 2校 3件 13,266千円

委託

(現年分) 11校 18件 7,160千円

(繰越明許分) 1校 1件 4,070千円 ほか

○学校運営事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
83,454	100,038	94,606

〈概要〉 学校管理に必要な光熱水費、通信運搬費、文具類等を購入し、効果的な学校運営を行った。

〈成果〉 学校管理に必要な物品等を購入し、効果的な学校運営を行うことができた。

○施設整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
252,832	284,771	71,293

〈概要〉 各小学校からの施設整備の要望に基づき、計画的に施設整備を行った。また、子どもたちにとってよりよい教育環境を目指した学校再編の実施に伴い、統合後の使用校舎の施設整備を行った。

〈成果〉 学校施設の整備を行い、教育環境の向上を図った。

(現 年 分) 71,293千円

・令和6年度へ繰越明許 20,676千円

・令和6年度へ逡次繰越 192,162千円

1目 学校管理費

・小学校空調設備設置事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5, 5 2 5	3 2, 4 9 8	1 1, 8 0 4

〈年度実績〉 猛暑等に伴う児童の体調管理への配慮及び快適な学習環境を確保するため、周西の丘小学校の普通教室にレンタルエアコンを設置した。

小学校空調設備設置事業実施設計業務委託については、入札不調により、年度内では適正な工期が確保できないため繰越明許を行った。

(現 年 分) 1 1, 8 0 4千円

・令和6年度へ繰越明許 2 0, 6 7 6千円

・大和田・坂田小学校統合施設整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 3 8, 5 1 6	2 4 8, 9 5 8	5 6, 2 9 6

〈年度実績〉 旧坂田小学校を周西の丘小学校の使用校舎とするための施設整備を行った。

・令和6年度へ通次繰越 1 9 2, 1 6 2千円

○管理備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 1 3 9	3, 5 6 0	3, 2 6 4

〈概要〉 学校の管理運営に必要な備品を購入した。

〈成果〉 小学校管理備品を整備し、教育環境の充実を図った。

○スクールバス運行事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 3 6, 6 6 8	1 2 7, 5 1 8	1 2 7, 1 2 1

〈概要〉 学校再編に伴う、児童の通学手段としてスクールバスを運行した。

〈成果〉 児童の登下校における安全を確保した。

運行車両台数 : 清和小学校 3台 小糸小学校 4台 上総小学校 6台

【10款 教育費 2項 小学校費】

2目 教育振興費

○振興備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
9, 6 5 5	1 4, 5 7 2	1 4, 4 9 4

〈概要〉 授業に必要な教材を購入した。

〈成果〉 授業の効率化を促進するため、各種教材備品等の整備充実を図った。

・備品等 10, 613千円

・図書等 3, 881千円

○特別支援教育就学奨励事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 6 9 3	5, 1 2 8	3, 3 5 7

〈概要〉 特別支援学級に在籍する児童又は通常学級に在籍する学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助した。

対象者数 小学生108人 学用品費や修学旅行費等を一部支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、特別支援教育の振興を図った。

○就学援助事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
10, 8 9 5	20, 2 1 5	16, 8 2 1

〈概要〉 経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対し、就学に必要な援助を行った。

対象者数 小学生244人 学用品費や修学旅行費等を認定月から支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の振興を図った。

2目 教育振興費

○学力向上推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 0 2 7	4, 3 0 4	3, 9 8 3

〈概要〉 各小学校が実施した、1～3年生（国語・算数）、4、6年生（国語・算数・理科・社会）、5年生（国語・算数・理科・社会・質問紙）の検査費用を全額補助した。

〈成果〉 検査実施後、集計及び結果の分析を行い、1人1台端末と連携し、個々に応じた復習を図り、指導者の学習指導の工夫・改善につなげることができた。また、今後は更なる学力状況の基礎データとして活用を図れるよう、各学校での研修会等の実施をしていく。

○ICT活用推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 3 1, 2 5 1	1 3 2, 1 0 3	1 3 0, 4 2 5

〈概要〉 各学校において情報教育の推進、校務の効率化を図るために必要となる機器の調達及び各学校へICT支援員の配置を毎月2回行った。また、児童1人1台端末の運用に耐えられる通信環境の整備、児童が家庭学習で端末を活用するためのモバイルルータの回線整備を行った。

各学校が必要に応じてオンライン授業を行う際、著作物を安心して使用できるよう、授業目的公衆送信補償金制度へ加入した。

教職員のライフスタイルに合わせて校務が行えるよう、テレワークシステムのモバイルルータの調達を行った。

〈成果〉 情報化時代に対応した情報教育の推進及び校務の効率化を図った。

2目 教育振興費

○学校支援事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
21,138	22,703	22,092

〈概要〉 児童一人一人の教育的ニーズに応じた支援体制を構築するため、「サポートティーチャー・サポートスタッフ」を配置し、学習活動や体験活動等の支援を行った。

〈成果〉 教育支援を必要とする少人数指導を推進することで、きめ細かな指導を充実させ、学力の向上を図った。

介護・支援が必要な児童にとって、学校での学習や生活の場面において、豊かな人間性や社会性を育成し、きめ細かな教育活動が可能となった。

特別支援学級に在籍する児童だけでなく、通常の学級に在籍する支援の必要な児童に対しても、一人一人のニーズに応じた支援をすることができた。

- ・サポートティーチャー5校に5人配置

南子安小、周西小、貞元小、周南小、小糸小

- ・サポートスタッフ9校に22人配置

八重原小、南子安小、周西小、周西の丘小、貞元小、周南小、小櫃小、北子安小、外箕輪小

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費	3 中学校費	423,963	407,895

1 目 学校管理費

○校舎等維持補修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
63,906	54,145	54,049

〈概要〉 校舎等の維持補修、校内樹木の伐採などを行った。

〈成果〉 補修修繕を迅速に行い、生徒の安全で快適な学校生活に寄与することができた。

補修修繕

(現年分) 7校 124件 42,750千円

(繰越明許分) 1校 1件 4,015千円

委託 7校 9件 2,196千円 ほか

○学校運営事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
52,681	66,117	60,015

〈概要〉 学校管理に必要な光熱水費、通信運搬費、文具類等を購入し、効果的な学校運営を行った。

〈成果〉 学校管理に必要な物品等を購入し、効果的な学校運営を行うことができた。

また、周西南中学校の学校納入金の着服事案に起因する保護者からの損害賠償請求により、費用の負担を行った。

【10款 教育費 3項 中学校費】

1目 学校管理費

○施設整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
468,760	18,366	17,435

〈概要〉 各中学校からの施設整備の要望に基づき、計画的に施設整備を行った。

〈成果〉 学校施設の整備を行い、教育環境の向上を図った。

・中学校空調設備設置事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	17,158	16,280

〈概要〉 中学校の特別教室（理科室、図書室、音楽室）への空調設備設置に向け、実施設計を行った。

〈成果〉 実施設計が完了し、設置工事に向けた準備を行うことができた。

○管理備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3,522	2,090	2,057

〈概要〉 学校の管理運営に必要な備品を購入した。

〈成果〉 中学校管理備品を整備し、教育環境の充実を図った。

○スクールバス運行事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
115,973	104,882	104,618

〈概要〉 学校再編に伴う、生徒の通学手段としてスクールバスを運行した。

〈成果〉 生徒の登下校における安全を確保した。

運行車両台数： 周東中学校 3台
上総小櫃中学校 6台

2目 教育振興費

○振興備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4, 4 2 5	5, 0 2 0	5, 0 0 2

〈概要〉 授業に必要な教材を購入した。

〈成果〉 授業の効率化を促進するため、各種教材備品等の整備充実を図った。

・備品等 2, 9 4 4千円

・図書等 2, 0 5 8千円

○特別支援教育就学奨励事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 5 5 2	3, 4 7 8	1, 8 5 7

〈概要〉 特別支援学級に在籍する生徒又は通常学級に在籍する学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助した。

対象者数 中学生35人 学用品費や修学旅行費等を一部支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、特別支援教育の振興を図った。

○就学援助事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 6, 3 8 9	2 7, 7 6 2	2 3, 9 6 5

〈概要〉 経済的な理由により就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な援助を行った。

対象者数 中学生186人 学用品費や修学旅行費等を認定月から支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の振興を図った。

2目 教育振興費

○学力向上推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 3 9 2	3, 7 4 4	3, 2 3 6

〈概要〉 各中学校が実施した1、3年生（国語・算数・理科・社会・英語）、2年生（国語・算数・理科・社会・英語・質問紙）の検査費用を全額補助した。

〈成果〉 検査実施後、業者において集計及び結果の分析を行い、1人1台端末と連携し、個々に応じた復習を図り、指導者の学習指導の工夫・改善につなげることができた。また、今後は更なる学力状況の基礎データとして活用を図れるよう、各学校での研修会等の実施をしていく。

○ICT活用推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7 5, 8 1 1	7 7, 4 1 4	7 5, 5 4 7

〈概要〉 各学校において情報教育の推進、校務の効率化を図るために必要となる機器の調達及び各学校へICT支援員の配置を毎月2回行った。また、生徒1人1台端末の運用に耐えられる通信環境の整備、生徒が家庭学習で端末を活用するためのモバイルルータの回線整備を行った。

各学校が必要に応じてオンライン授業を行う際、著作物を安心して使用できるよう、授業目的公衆送信補償金制度へ加入した。

教職員のライフスタイルに合わせて校務が行えるよう、テレワークシステムのモバイルルータの調達を行うことができた。

〈成果〉 情報化時代に対応した情報教育の推進及び校務の効率化を図った。

2目 教育振興費

○中学校合同生徒会事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
18	19	18

〈概要〉 各中学校のリーダー養成を主眼とし、「学校を越えた様々な仲間との交流を通し、自主性、協調性、コミュニケーション能力などの社会性を身につけた生徒の育成を図る。また、全体協議会・研修会を実施し学校間の交流を深めるとともに、市内一斉の生徒会活動を展開する。そして、やがては君津市のリーダーとして活躍していける生徒の育成を目指す。」ことを目標に実施した。

〈成果〉 全体協議会は、「私たちにできるSDG s活動」をテーマに、「君津市中学生としてできること」を考え、意見を共有することができた。

全体研修会は、オンライン開催し、第15期合同生徒会の活動テーマは「Shiny～ともに輝く君津～」に決定した。

また、共通の取組は「OMO I A I運動（愛さつ運動含む）」「SDG s活動」に決定し、活発な意見交換ができた。

1月には、私たちにできることをしたいという合同生徒会長の申し出から、能登半島地震義援金募金活動を行い、市内小中学校から集まった温かい寄附440,052円を日本赤十字社を通じて寄附することができた。

○学校支援事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
28,393	34,529	34,038

〈概要〉 生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援体制を構築するため、「サポートティーチャー・サポートスタッフ」を配置し、学習活動や体験活動等の支援を行った。

〈成果〉 教育支援を必要とする少人数指導を推進することで、きめ細かな指導を充実させ、学力の向上を図った。

介護・支援が必要な生徒にとって、学校での学習や生活の場面において、豊かな人間性や社会性を育成し、きめ細かな教育活動が可能となった。

特別支援学級に在籍する生徒だけでなく、通常の学級に在籍する支援の必要な生徒に対しても、一人一人のニーズに応じた支援をすることができた。

・サポートティーチャー中学校全7校に9人配置

・サポートスタッフ5校に6人配置 君津中、周東中、上総小櫃中、周西南中、八重原中

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費	4 社会教育費	1,089,915	1,001,688

1 目 社会教育総務費

○子どもの読書活動推進事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
293	371	294

〈概要〉 「第四次君津市子ども読書活動推進計画」に基づき、関連機関等と連携し、乳児期、幼児期、児童期と年代に応じた読書活動の推進事業を行った。

〈成果〉 君津市子どもの読書活動推進委員会や各事業を通じて、年代に応じた活動を推進できた。

・君津市子どもの読書活動推進委員会 3回実施

・「子どもが初めて本に出会うための事業（ブックスタート事業）」の実施

新型コロナウイルス感染症対策として、絵本の手渡しのみ実施。 手渡した数 434人

○生涯学習バス管理運営事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
14,339	14,726	14,482

〈概要〉 生涯学習バスを移動教室と位置付け、利用マナーの向上や環境学習を深める機会とする生涯学習バスの管理運営を委託し、運行した。

〈成果〉 計画どおりに運行し、学校や市民の学習活動に貢献した。

生涯学習バス運行状況

(単位：回・人)

区 分		ふれあい号	かがやき号	計
実 運 行 回 数	社会教育施設・行政	38	30	68
	学 校	62	59	121
	社会教育団体ほか	68	84	152
	計	168	173	341
利 用 者 数	大 人	1,494	1,684	3,178
	子 ど も	4,200	2,628	6,828
	計	5,694	4,312	10,006

1目 社会教育総務費

○地域子育て支援拠点事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2,481	3,072	2,728

〈概要〉 子育てについて幅広い知識を持つ広場サポーターを配置し、子育てに関する相談業務や事業を実施した。また、利用者による運営委員と協議を重ね、プレイルームの環境作り、各事業の企画・運営を行った。(拠点施設：小糸公民館プレイルーム)

〈成果〉 各子育て関連事業を行うとともに夏休み子どもゲーム大会や子ども文化祭実行委員会を開催した。また、子育て中の親子・祖父母の交流を図り、子育ての拠点づくりとして、地域の教育力の向上を図った。

・プレイルーム利用者数 延べ4,141人

○コミュニティ・スクール推進事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
439	652	446

〈概要〉 周西小学校・周西南中学校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校」づくりを通じて、活力ある地域コミュニティを目指した。また、令和6年度に上総小櫃中学校区への学校運営協議会導入を目指して、コミュニティ・スクール推進委員会を開催した。

〈成果〉 周西南中学校区学校運営協議会を4回開催した。また、学校運営協議会の協議を活動につなげる「地域学校協働本部」の支援を進めた。

上総小櫃中学校区コミュニティ・スクール推進委員会を4回開催した。また、地域住民、保護者に向けたコミュニティ・スクール制度説明会を10回開催した。

2目 公民館費

○公民館管理運営事業 【生涯学習文化課・各公民館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
73,805	88,394	80,877

〈概要〉 公民館の管理に関する経費（光熱水費、電話料、設備等の管理・保守委託費）であり、地域住民の利用に供するため施設の維持管理を図り、快適かつ安全な利用に努めた。

〈成果〉 学習活動や相互交流活動の場を継続的に提供でき、計画的な活動ができる環境を提供できた。

各法令に基づき自家用電気工作物保守管理、浄化槽維持管理、消防設備保守点検などを行い、施設を適正に維持管理した。

各公民館の利用状況

(単位：回・人)

区 分	主 催 事 業		登 録 団 体		その他一般・個人		計	
	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
君津中央公民館	151	2,452	3,099	30,061	8	78	3,258	32,591
八重原公民館	171	4,125	2,792	25,384	1,351	6,885	4,314	36,394
周西公民館	114	2,921	1,566	14,994	319	10,270	1,999	28,185
周南公民館	135	3,679	1,019	6,405	642	8,714	1,796	18,798
小糸公民館	84	3,888	1,572	13,718	1,552	8,320	3,208	25,926
清和公民館	53	1,330	362	2,289	229	4,809	644	8,428
小櫃公民館	131	2,687	740	7,332	359	8,579	1,230	18,598
上総公民館	94	3,751	1,369	10,267	663	13,924	2,126	27,942
計	933	24,833	12,519	110,450	5,123	61,579	18,575	196,862

(注) 中央公民館は、貞元分館の利用状況を含む。上総公民館は、松丘・亀山分館の利用状況を含む。

○公民館維持補修事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
8,907	7,166	7,166

〈概要〉 利用者が快適かつ安全に利用できるよう、公民館の維持補修事業を実施した。

〈成果〉 各公民館に対して、計28件の維持補修を実施した。

2目 公民館費

○公民館等再整備事業 【地域づくり課・生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 4 9 8	1 3, 1 0 1	7, 7 7 9

〈概要〉 老朽化が進む周南、小糸、小櫃公民館の再整備を行うため、地域の新しい拠点施設の担う役割や機能、再整備手法等の方向性を定めた「君津市公民館等再整備基本計画」の策定業務を行った。また、清和公民館の解体実施設計業務を委託した。

〈成果〉 令和6年3月に「君津市公民館等再整備基本計画」を策定した。また、清和地域拠点複合施設へ移転した清和公民館について、旧建物の解体実施設計業務を委託したが、技術者が従事困難となる事由が発生し、年度内の事業完了が困難となったことから、次年度に繰り越した。

- ・君津市公民館等再整備基本計画策定業務委託（債務負担行為）

令和4年度 3, 4 9 8千円

令和5年度 7, 5 6 8千円

- ・清和公民館解体実施設計業務委託

令和6年度へ繰越明許 5, 2 8 0千円

3目 図書館費

○中央図書館資料購入事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
18,731	22,218	22,218

〈概要〉 中央図書館、移動図書館、分室で図書館資料（図書、雑誌、新聞、視聴覚資料）を購入した。

〈成果〉 市民の主体的な学びや課題解決を支援する様々な分野の資料を広く提供した。

一般書：6,843冊 児童書：2,618冊 新聞：26紙 雑誌：162誌

CD：47点 DVD：59点

○中央図書館資料貸出事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
41,093	57,125	54,129

〈概要〉 会計年度任用職員の任用に係る人件費、移動図書館車の運行管理の業務委託を行った。

〈成果〉 会計年度任用職員の適切な配置、図書館サービスの提供と利用促進の向上に努めた。

(単位：冊・人)

	貸出冊数	新規登録者数	利用者数	入館者数
中央図書館	438,182	1,119	102,070	225,259
移動図書館	28,856	239	11,071	
分 室 等	18,508	44	5,863	
計	485,546	1,402	119,004	225,259

中央図書館の開館日数 307日

○中央図書館読書推進事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
492	357	322

〈概要〉 障がいのある利用者のための資料を購入し、点訳本作成のボランティアを養成した。

子どもの読書活動を推進する事業、読み聞かせの新規ボランティア養成講座を実施した。

〈成果〉 大活字本19タイトル（36冊） 朗読CD7タイトル

点訳講座24回開催 延べ281人参加

ブックスタートボランティア養成講座 22人参加

3目 図書館費

○中央図書館施設管理事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
18,884	36,166	30,167

〈概要〉 施設の維持管理のため、総合管理、設備の保守点検等を委託した。

設備の部品や消耗品を交換し、消防設備等の補修を行った。

〈成果〉 施設を適切に維持管理し、来館者に安全で快適な利用環境を整備した。

○中央図書館「知の拠点化」推進事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,053	3,851	3,775

〈概要〉 市民の主体的な学習を支援するため、オンラインデータベースや無料のWi-Fiサービス提供など、紙資料以外の情報提供ができる環境の整備や、電子書籍サービスを提供した。

〈成果〉 インターネット接続データベース（5種）の提供 合計35回

国立国会図書館デジタルコレクション送信サービスの提供 合計7回

電子書籍サービス 新規登録者数745人 貸出点数2,813点

電子雑誌サービス 閲覧数841回

4目 文化財保護費

○漁業資料館管理運営事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5, 2 4 2	5, 9 4 9	5, 4 6 5

〈概要〉 館内の職員による虫害等環境調査（年4回／6月・9月・12月・3月）のほか、空調機保守点検、浄化槽管理、清掃業務、消防設備点検及び警備業務を実施した。

〈成果〉 資料館事務、施設の点検・整備や漁業等に関する資料の保存管理を行い、資料館管理の充実を図った。

開館日数 290日 入館者数 1, 099人（市内664人、県内256人、県外179人）

○文化財活用事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
336	388	342

〈概要〉 体験教室、出土遺物公開展、講演会や、松本ピアノの修理、新井白石パネルミニ展示を実施した。

〈成果〉 ・歴史kids隊（市内小学生対象）

「土器づくり体験」 4回実施 参加者80人

・重要無形文化財「長板中形」関連事業

講演会 参加者150人（講師：松原伸生氏/保持者、いわゆる人間国宝）

展示 見学者394人

・出土遺物公開展

「ちっちゃい土器のエトセトラーなにこれ？どこから？どうやって？」

中央図書館 見学者205人

久留里城址資料館 見学者664人

関連事業

「ちっちゃい土器づくり体験」 3回実施 参加者41人

「展示解説会 ー土器を愛でる会ー」 1回実施 参加者10人

・市所有「松本ピアノ」の補修（対象5台）

・新井白石パネルミニ展示（森林体験交流センター等にて展示）

5目 青少年対策費

○子ども110番支援事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
73	125	108

〈概要〉 青少年をめぐる諸問題と今後の取組について検討するとともに、青少年の健全育成に係る地域の自主的な取組を支援した。また、「子ども110番の家」協力者の保険に加入するとともに、新規協力者に対し「子ども110番の家」プレートを設置した。

〈成果〉 青少年健全育成合同研修会を開催し、各地区青少年健全育成協議会の活動報告、防犯・子ども110番の家に関わる情報を収集・集約の上、各団体に提供した。

○放課後子ども教室事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
140	164	134

〈概要〉 放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりと地域住民との世代間交流を目的として、地域ボランティアの協力を得て勉強やスポーツ・文化活動等の取組をした。

〈成果〉 八重原小学校において、放課後子ども教室「やえっ子ひろば」を9回実施した。

活動内容に応じて、体育館とグラウンドを併用し、活動を実施した。

- ・登録者：八重原小学校1～4年生56人
- ・地域ボランティア数：15人

6目 博物館費

○常設展示事業 【久留里城址資料館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
406	356	352

〈概要〉 博物館法に基づき、各種の歴史関係資料を収集・保管し、その調査研究の成果を生かした展示・普及事業を実施した。

〈成果〉 「ふるさとの歴史と自然をたずねて」をメインテーマに久留里城に関する資料をはじめ、市内の歴史資料を展示し、市民や県内・県外からの来館者、校外学習等の児童生徒などに対応した。

7月22日～8月31日に「久留里城クイズラリー」と題し、館内常設展・屋外遺構などに設置した問題を廻るクイズラリーを実施した。

入館者数 13,109人 市内 1,808人
 県内 6,526人(市内を除く。)
 県外 4,775人

クイズラリー参加者数 204人

○企画展示事業 【久留里城址資料館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
424	2,132	2,121

〈概要〉 久留里城や市内の歴史をテーマとして、特別に期間を定めて展示を開催した。

〈成果〉 型紙を使った伝統的な防染手法「長板中形」や、その伝承者で君津市在住・松原伸生氏の技術、作品の魅力について紹介した。

なお令和5年10月18日、「長板中形」は重要無形文化財に、松原伸生氏はその保持者(いわゆる人間国宝)に認定された。

資料館会期 令和5年11月21日～12月17日(開館23日)

入館者数 1,829人

7目 文化振興費

○市民文化ホール関係費 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
161,946	160,966	158,259

〈概要〉 市民文化ホールを円滑かつ効率的に運営するため、(公財)君津市文化振興財団を指定管理者に指定して管理運営を行い、施設の適切な管理、地域文化の振興と市民福祉の充実を図った。

〈成果〉 令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、コロナ禍以前に行われていた「劇団四季 こころの劇場」の公演など、全ての事業を予定どおり実施することができた。

(1) 主要施設利用状況

施設名	利用可能日	利用日数	稼働率	利用回数			利用人数
				午前	午後	夜間	
大ホール	299	264	88.3 %	228	245	225	132,768 人
中ホール	300	249	83.0 %	219	200	151	30,388 人
(中ホール時間貸)	(1)	(1)	—	(1)	(1)	(1)	(10) 人
リハーサル室	312	305	97.8 %	219	224	285	6,414 人
小計	911	818	89.8 %	666	669	661	169,570 人
練習室1	311	277	89.1 %	219	195	220	836 人
練習室2	312	261	83.7 %	188	175	192	820 人
会議室	313	229	73.2 %	158	193	140	922 人
和室1	312	169	54.2 %	145	144	111	131 人
和室2	312	154	49.4 %	129	137	109	59 人
和室3	312	154	49.4 %	129	137	109	49 人
ギャラリー	312	162	51.9 %	153	146	93	715 人
合計	3,095	2,224	71.9 %	1,787	1,796	1,635	173,102 人

(注) 稼働率は利用日数を利用可能日で除したもの

中ホール時間貸：利用日の1か月前までの申し込みとなっている中ホールの利用について、利用日より1か月以内でも土日で空いている日は、時間貸しで利用できるようにしたもの

7目 文化振興費

(2) 市民文化ホールの自主事業・共催事業・後援事業

事業名称	公演数	来場者数・参加者数
文化芸術の鑑賞の機会の提供 (各種コンサート、きみぶんシネマ)	40公演	15,694人
地域文化活動の協働及び創造性を育む機会の提供 (松本ピアノ実施)	4公演	735人
文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供 (ワークショップ等)	3公演	114人
優れた文化芸術活動の担い手の育成 (高校演劇大会・きみぶん演劇祭、LIVE FOREST 等)	4公演	1,008人
共催事業	13公演	9,249人
後援事業	3公演	4,339人
合 計	67公演	31,139人

○市民文化ホール改修事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
60,585	139,274	88,789

〈概要〉 市民文化ホールの施設の性能を維持するため、整流器修繕、自動火災報知設備工事、冷温水循環ポンプ修繕等を実施した。

〈成果・進捗〉

市民文化ホールが正常に機能するため、設備の不具合を回避し、施設利用を提供することができた。また、照明操作卓改修工事は、年度内では適正工期が確保できないため、次年度へ繰り越した。

(現 年 分)	冷温水循環ポンプ修繕	2,530千円
	大ホール座席ストッパー修繕	2,236千円
	照明操作卓改修工事 (前払金)	19,970千円
(繰越明許分)	整流器修繕	9,570千円
	自動火災報知設備更新工事	54,483千円
・令和6年度へ繰越明許	照明操作卓改修工事	29,970千円

7目 文化振興費

○きみつ少年少女合唱団育成事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 540	1, 940	1, 940

〈概要〉 本市の子ども文化の代表として活躍するきみつ少年少女合唱団の育成と活動支援のため、補助金を交付した。

〈成果〉 定期演奏会の開催をするとともに、石原和三郎没後100周年記念事業新作童謡発表コンサートや軽井沢国際合唱フェスティバルなど、県内外からの様々な公演依頼に対し、積極的に参加できた。

8目 地域交流センター費

○生涯学習交流センター 【生涯学習文化課・生涯学習交流センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
29, 370	31, 569	30, 842

・管理運営事業 【生涯学習文化課・生涯学習交流センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
29, 034	30, 935	30, 575

〈概要〉 生涯学習交流センターの快適かつ安全な利用環境を確保するため、管理運営を行った。

〈成果〉 施設管理委託等一覧

- ・昇降機設備管理業務（エレベーターの遠隔監視、定期メンテナンス）
- ・夜間警備業務（長期継続契約）
- ・消防設備点検業務
- ・自家用電気工作物保安管理業務
- ・設備保守管理業務（床、ガラス、空調点検）
- ・受水槽清掃業務委託（年1回）
- ・光熱水費、ガス・電話料金、AED賃貸借料等

生涯学習交流センター利用状況

(単位：回・人)

主催事業		利用団体		その他		計	
延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
50	558	1,146	20,531	5,994	23,749	7,190	44,838

8目 地域交流センター費

・市民相互交流促進・生涯学習促進事業 【生涯学習交流センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
279	549	203

〈概要〉 生涯学習交流センターを利用する機会を幅広く提供するとともに、市民の生涯学習活動や家庭教育の促進を図った。

〈成果〉 現代的な社会課題、地域課題に関するセミナー、子育て支援に関する事業、市民交流イベント等を実施し、市民の学びや相互交流の機会を提供した。内容によっては、対面とオンラインを組み合わせた学習機会も提供し、参加しやすい環境づくりに努めた。

講座名	実施回数	受講者数
IT講習会	35回	225人
ミニ鉄道フェスティバル	1回	546人
子育て支援交流会	1回	22人
傾聴講座	2回	18人

・子ども相互交流事業 【生涯学習交流センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
57	85	65

〈概要〉 子育て関連情報の発信や遊び場の提供や各種イベントの実施により子ども同士や大人同士の交流促進を図った。

〈成果〉 「こっこる一む」では、感染症対策を徹底の上、親子でふれあうことのできるイベントを実施した。こども政策課の赤ちゃん応援パック事業と連携し、周知を進めたところ利用人数を大幅に増やすことができた。また、家庭教育指導員が中心となり、市内の子育て支援事業の情報を収集・発信する中で、子育て支援の環境づくりを進めることができた。

こっこる一む 利用者数 延べ 8,507人
 イベント実施回数 40回
 イベント参加者数 延べ 626人

8目 地域交流センター費

○上総地域交流センター 【生涯学習文化課・上総地域交流センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
16,935	20,316	18,007

・管理運営事業 【生涯学習文化課・上総地域交流センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
16,906	20,287	17,978

〈概要〉 上総地域交流センターの快適かつ安全な利用環境を確保するため、管理運営を行った。

〈成果〉 利用者に快適かつ安全な環境を提供することができた。また、各公民館と同様に節電に取り組み、維持管理費の削減と節電意識の向上に努めた。

施設管理委託等一覧

- ・昇降機設備管理業務（エレベーターの遠隔監視、定期メンテナンス）
- ・夜間警備業務（長期継続契約）
- ・消防設備点検業務
- ・自家用電気工作物保安管理業務
- ・設備保守管理業務（床、ガラス、空調点検）
- ・浄化槽維持管理業務委託
- ・夜間・土日開館業務委託（（公社）君津市シルバー人材センターに委託）等その他管理経費
- ・光熱水費、ガス・電話料金、AED賃貸借料等

上総地域交流センター利用状況

(単位：回・人)

主催事業		利用団体		その他		計	
延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
9	79	39	403	216	6,086	264	6,568

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費	5 保健体育費	853,884	827,641

1 目 保健体育総務費

○学校保健事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
42,257	38,468	33,002

〈概要〉 学校保健安全法に基づき、児童・生徒及び教職員の健康維持管理と学校環境衛生の確保を図った。

〈成果〉 児童・生徒及び教職員の健康維持増進と適切な学校環境を確保した。

生活習慣病予防検診（対象 小学4年生 498人、中学2年生 490人）

教職員健康診断（基本健診）313人

心電図（対象 小学1年生 501人、中学1年生 544人）

新型コロナウイルス感染症対策のため各校に用品を購入した。

○学校体育推進事業

・体力向上プロジェクト事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
44	144	44

〈概要〉 全国・関東大会出場選手激励会を行い、3校4種目、35人の選手に激励書と記念品を贈呈した。

持久走ランキングを小学校5・6年生、中学校1・2・3年生を対象に、2回実施し、各学年男女別トップ20の児童生徒へ記録書を贈呈した。

〈成果〉 千葉県総合体育大会を勝ち抜き、全国・関東大会へ出場する選手激励会を行い、関東大会、全国の舞台で活躍する選手たちの励ましの場となった。水泳では、関東大会で優勝、体操競技個人総合では、関東大会で優勝、全国大会で3位となった選手もいた。

1 目 保健体育総務費

○学校体育活動指導補助者活用事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
291	723	699

〈概要〉 生徒数の減少・指導者の高齢化や専門性等、学校体育活動や運動部活動が抱える諸課題の解消を図るため、地域在住の指導者を養成し、要請のあった市内各中学校へ派遣した。

〈成果〉 指導補助登録者数 40人

活動者数 27人 延べ897回

派遣先 君津中学校、上総小櫃中学校、周西南中学校、八重原中学校
周西中学校

○小中学校パラスポーツ体験教育事業 【学校教育課】(旧)生涯スポーツ推進事業の一部

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
420	652	651

※令和4年度の決算額については、相当額を記載している。

〈概要〉 市内小中学校において、パラスポーツ選手との交流やパラスポーツの体験学習会を行う。

〈成果〉 パラスポーツ体験会を通じ、他者への共感や思いやりの心など、共生社会の実現に向けて必要な考えや視野を広げ、理解を深めることができた。

パラスポーツ体験会実施校

種 目	実 施 校
ボッチャ体験会	上総小(2回)、外箕輪小
ブラインド・マラソン体験会	周西中、周南中、上総小櫃中、八重原中
ブラインド・サッカー体験会	周南中

2目 学校給食費

○調理場管理運営費 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
404,631	424,715	411,009

〈概要〉 調理場業務に必要な消耗品や備品等を購入したほか、光熱水費や会計年度任用職員関係費の支払、施設の点検業務や調理等業務委託を行った。

〈成果〉 安全かつ安定した給食を提供することができた。

○学校給食食物アレルギー対応事業 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
151	327	248

〈概要〉 食物アレルギーを有する児童生徒へ代替食の提供を行った。

〈成果〉 消耗・劣化した調理器具等を適切に買い替え、食物アレルギー代替食を安全かつ衛生的に提供することができた。

○給食賄材料費 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
307,367	311,688	308,021

〈概要〉 地元産のコシヒカリや野菜を使用した給食の提供を行った。

〈成果〉 地産地消を推進し、安全安心でおいしい給食を提供することができた。

地産地消割合 米100%、野菜48% (近隣4市産)

残渣発生量 87,064kg

給食訪問 19校 42回

個別指導 小学校4年生17人

食指導 (授業) 小学校2校 4回

中学校2校 5回

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費	6 教育センター費	172,390	170,639

1 目 教育センター費

○教育支援センター管理運営事業 【教育支援センター】 (旧) 適応指導教室管理運営事業

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5,128	5,794	5,427

〈概要〉 不登校が長期化している児童生徒に対して、相談活動や様々な体験活動を通して、通級児童生徒の自主性や人間関係の改善を行い、社会復帰、学校復帰を目指した取組を行った。

〈成果〉 個々の状況に応じた対応や学校や他機関との連携により、児童生徒への適切な支援が行えた。

- ・個々のニーズに応じた学習形態・時間の確立を図った。(月・金は、個別の指導、火・水・木は、小集団での指導)
- ・コミュニケーション能力の向上のために、レクやスポーツ活動を取り入れた。
- ・自然ふれあい体験として、季節を感じる地域の散策やポニーとのふれあい体験を行った。
- ・保護者及び学級担任との連携を深められた。(保護者面談・学級担任面談実施)
- ・管理職を含めた学校との連携・共通理解を図った。(学校訪問実施)
- ・精神科医による「さわらび相談」を行い、医療行為が必要な児童生徒に医療機関とのつながりをもたせることができた。
- ・四市教育支援教室との連携を図った。(連絡協議会、高校説明会など)
- ・令和5年度4月通級者12人→年度末時点での通級者26人(小学生12人 中学生14人)

○ICT活用推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
44,565	46,474	46,225

〈概要〉 各学校において情報教育を推進するため、安定した環境で端末の積極的な活用が図れるよう、教育ネットワークシステムの保守・管理・運用を行った。

情報活用能力の育成及びSTEAM教育を推進するために、教材(プログラミング教材 R o o t)を購入した。教材を各学校へ計画的に貸出しを行うことで、授業実践の幅が広がってきている。

〈成果〉 情報化時代に対応した情報教育の推進及び事務処理の効率化を図った。

【10款 教育費 6項 教育センター費】

1目 教育センター費

○いじめ防止・虐待貧困対策事業 【教育センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 4 0 9	1, 4 7 2	1, 3 9 3

〈概要〉 いじめ防止のため教育相談窓口の1つとして、平成31年1月から中学生を対象にSNSを活用した相談を開設。また虐待や貧困対策のため、学校と福祉機関等とのつなぎ役となるスクールソーシャルワーカー（SSW）も配置。

〈成果〉 SNS相談は、市内全中学校に出前授業を実施し、登録人数556人、相談件数41件であった。友達や学校、家庭で言えないことをSNSの窓口を通して相談できるので、子どもたちにとって不安や悩みを相談できる場を増やすことができた。

また、SSWは、教育センターに1人配置し、学校の要請により学校や家庭を訪問した。令和5年度は、小学校2校、中学校2校から派遣申請があり、合わせて6件に対応した。学校への支援として、必要な関係諸機関につなぐことで、児童生徒支援や家庭支援を行うことができた。

○外国語教育推進事業 【教育センター】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3 9, 4 8 0	4 4, 4 1 5	4 4, 3 3 5

〈概要〉 外国人英語助手を小・中学校へ派遣契約により配置した。(外国人英語指導助手 9人)

日本語指導員を2人任用し、日本語指導が必要な外国人等の児童生徒のために派遣した。

〈成果〉 令和5年度よりコーディネーターALTを1人加配し、計9人を小中兼務とし小学校週1～2日、中学校週2～5日配置した（コーディネーターALTは教育センター勤務も含む）。

児童生徒の英語における実践的コミュニケーション能力の育成を図るとともに、英語教員の指導力の向上を目指した。中学校では、週4時間ある英語の授業のうち2時間程度は外国人英語助手とのコミュニケーション中心の授業を実施できるようになっている。また、小学校では、中・高学年の授業の8割以上に外国語指導助手が入り、言語活動を通して表現を身につける授業を実施している。ALT研修も実施し、教材や指導法について共有し、学校との連携も深めることができた。本市独自の英語教育施策である「小学校イングリッシュ・デイ・キャンプ」は約60人が参加、中学生向けには英検2次試験対策のZOOMレッスン、「英検プラクティス」を開催した。

日本語指導の指導員は、要請があった小学校6校、中学校1校に対して年間51日派遣した。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
1 1 災害復旧費		3 4 0, 9 2 3	1 0 9, 9 9 1
	1 農林水産業施設災害復旧費	2 2 0, 1 6 4	5 0, 7 1 4

1 目 農業施設災害復旧費

○農業施設災害復旧事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5 2, 2 8 2	1 2 8, 2 0 0	3 7, 8 0 4

〈概要〉 令和5年6月2、3日の大雨等により被災した農道等の農業用施設の災害復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した農業生産基盤施設等の復旧により、農業経営の安定化及び利用者の安全を図ることができた。

- ・修繕 旅名地先 ほか 9件
- ・委託料（測量・設計） 戸崎地先 ほか 15件
- ・借上げ（重機） 浜子地先 ほか 33件

年度内に完了が見込めないため、修繕、借上げ、工事を次年度に繰り越した。

- ・令和6年度へ繰越明許 86, 664千円

2 目 林業施設災害復旧費

○林業施設災害復旧事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 8, 2 8 8	7 7, 5 6 4	9, 1 8 3

〈概要〉 令和5年6月2、3日の大雨等により被災した林道等の林業施設の災害復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した林業施設の復旧により、利用者の安全を図ることができた。

- ・修繕 川谷地先 1件
- ・委託料（測量） 大井戸地先 1件
- ・借上げ（重機） 大井戸地先 ほか 17件

年度内に完了が見込めないため、修繕、委託料、借上げ、工事、補償金を次年度に繰り越した。

- ・令和6年度へ繰越明許 67, 753千円

【1 1 款 災害復旧費 1 項 農林水産業施設災害復旧費】

3 目 農地災害復旧費

○農地災害復旧事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	14,400	3,727

〈概要〉 令和5年6月2、3日の大雨等により被災した農地の災害復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した農地の早期復旧により、農業経営の安定化を図ることができた。

- ・工事 糸川地先 ほか 1 件
- ・原材料支給 川谷地先 ほか 17 件

年度内に完了が見込めないため、工事を次年度に繰り越した。

- ・令和6年度へ繰越明許 9,762千円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
1 1 災害復旧費	2 土木施設災害復旧費	1 0 4, 2 8 0	4 4, 4 8 4

1 目 道路橋梁災害復旧費

○道路橋梁災害復旧事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 5, 0 2 2	7 0, 0 8 0	2 9, 0 6 1

〈概要〉 令和5年6月2、3日の大雨等により被災した道路施設の復旧を実施し道路機能の回復を図った。

〈成果・進捗〉

被災した箇所の復旧工事等により、道路機能の回復及び交通の安全を図ることができた。

(繰越明許分)

・修繕	笹地先	ほか	1 6 件
・委託	鎌滝地先	ほか	1 9 件
・借上げ（重機）	蔵玉地先	ほか	4 5 件

年度内では適正な工期を確保できないため、修繕費及び工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 3 8, 9 1 0 千円

2 目 河川災害復旧費

○河川災害復旧事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
7 0, 0 3 1	3 4, 2 0 0	1 5, 4 2 3

〈概要〉 令和5年6月2、3日の大雨等により被災した河川施設の復旧を実施し河川機能の回復を図った。

〈成果・進捗〉

被災した箇所の復旧工事等により、河川機能の回復を図ることができた。

(繰越明許分)

・修繕	草牛地先	ほか	7 件
・委託	川谷地先	ほか	1 件
・借上げ（重機）	大坂地先		8 件

年度内では適正な工期を確保できないため、修繕費及び工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和6年度へ繰越明許 1 5, 9 5 9 千円

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
1 1 災害復旧費	3 文教施設災害復旧費	1 6, 4 7 9	1 4, 7 9 3

1 目 文教施設災害復旧費

○文教施設災害復旧事業 【久留里城址資料館】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	1 6, 4 7 9	1 4, 7 9 3

〈概要〉 令和5年6月の台風2号により路肩の崩落、擬木柵の損壊、地面のひび割れ等が発生した久留里城二の丸（資料館）～本丸（天守閣）間の遊歩道を復旧整備した。

〈成果〉 被災箇所の復旧が完了したことで、城山来訪者への安全を図ることができた。

・工事 久留里城遊歩道災害復旧工事 1件

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
1 2 公債費		1, 9 2 1, 6 2 2	1, 9 1 9, 6 2 0
	1 公債費	1, 9 2 1, 6 2 2	1, 9 1 9, 6 2 0

1 目 元金

○長期借入金償還金 【財政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 6 7 8, 3 0 2	1, 8 5 9, 9 2 2	1, 8 5 9, 9 2 2

〈概要〉 事業完了に伴い、借り入れた地方債に係る元金361件の償還を行った。

令和5年度末借入金現在高 19, 218, 247千円

2 目 利子

○長期及び一時借入金利子 【財政課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
44, 675	61, 700	59, 698

〈概要〉 長期借入金に係る利子393件の償還を行った。

※元金との償還件数の差

元金償還なし：36件（据置期間）

利子償還なし：2件（無利子）

主 要 施 策 の 成 果 説 明

特 別 会 計

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
国民健康保険特別会計（事業勘定）	9, 4 2 1, 5 0 1	8, 7 8 1, 2 4 1

令和5年度の決算額は、予算現額94億2,150万1千円（対前年度3億5,614万円、3.9%の増）に対し、歳入総額91億7,129万8千円（対前年度3億6,303万6千円、3.8%の減）、歳出総額87億8,124万1千円（対前年度5,339万7千円、0.6%の減）、翌年度に繰り越すべき財源が3,091万円で、実質収支は3億5,914万7千円（対前年度3億4,054万9千円、48.7%の減）であり、国民健康保険加入者に対し、医療の給付のほか、高額療養費の支給、人間ドック補助や特定健診などの事業を行った。

加入者が医療機関を受診した際などに保険者として支払った費用は、51億149万7千円で、対前年度1億6,959万円、3.2%の減となった。

また、高額療養費のほか、出産育児一時金などの保険給付で、8億2,168万4千円を支出し、加入者の負担軽減を図ることができた。

保険給付費全体では、59億3,445万6千円で、対前年度1億5,863万4千円、2.6%の減、加入者一人当たりには要した保険給付費は35万9千円で、対前年度9千円、2.6%の増となった。

伸び続ける一人当たりの保険給付費を抑制するための医療費適正化対策として、診療報酬明細書の内容点検を一部、業者委託し、点検の強化を図ったほか、増加傾向にある人工透析患者を減少させるため、地域医師会との連携による腎臓病地域連携パスの発行や、ジェネリック医薬品利用促進のため、医療機関等で提示できるジェネリック医薬品希望カードの配布や差額通知を行うなど、利用促進のための効果的な周知・啓発に努めた。

保健事業では、受診者の利便性の向上のため、集団健診とがん検診等を同日に受診することができるコラボ健診を実施した。

令和5年度は個別健診及び集団健診の受診勧奨通知数を約8,000件増加させた結果、健診受診率が1.3ポイント増加した。（暫定値）

また、保健指導についても、生活習慣病の発症予防、早期発見、重症化予防等を行った。

収納率向上対策では、毎月SNS等で今月の納期の案内及び納税に関する情報発信により期限内納付を推進し、広報きみつやホームページ等でクレジットカード、インターネットバンキングやスマートフォン決済での電子納付の周知を図るとともに、休日・夜間納税相談を月1回開催することで、納付機会の確保に努めた。

また、督促状等の文書催告を早期に実施し、納付意思を見せない滞納者に対しては、速やかに差押えを行うなど滞納の長期化、肥大化にならないよう初期対策の強化に努めた。

さらに、滞納繰越分の滞納者に対しては、納税相談と財産調査により滞納原因、納税誠意、資力を把握したうえで差押え、換価及び執行停止を適切・迅速に行い、併せて延滞金の適正徴収を実施することで、早期完納の促進と滞納繰越額の縮減に努めた。

○国民健康保険の状況

1 世帯数・被保険者数の状況

(単位：世帯・人)

区 分		年 度 末			年 間 平 均		
		R 4 年度	R 5 年度	増 減	R 4 年度	R 5 年度	増 減
世 帯 数		11, 195	10, 835	△360	11, 593	11, 125	△468
被 保 険 者 数	総 数	16, 672	15, 993	△679	17, 414	16, 516	△898
	一般被保険者数	16, 672	15, 993	△679	17, 414	16, 516	△898
	退職被保険者数	0	0	0	0	0	0

介護保険第2号被保険者数	4, 944	4, 783	△161	5, 126	4, 898	△228
--------------	--------	--------	------	--------	--------	------

2 被保険者の異動状況

(単位：件)

R 5 年度に おける増	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期離脱	その他	計
	645	2, 463	27	29	1	237	3, 402
R 5 年度に おける減	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期加入	その他	計
	525	1, 893	61	150	1, 141	314	4, 084

3 医療給付の状況

(単位：件・千円)

区 分		件 数	費 用 額 (医 療 費)	給 付 額 (保険者負担分)	一部負担金 (患者負担分)	他法負担分
療養の給付等	一 般	292, 190	6, 902, 135	5, 077, 907	1, 632, 836	191, 392
	退職者	0	0	0	0	0
	計	292, 190	6, 902, 135	5, 077, 907	1, 632, 836	191, 392
療 養 費 等	一 般	3, 113	32, 102	23, 590	8, 512	0
	退職者	0	0	0	0	0
	計	3, 113	32, 102	23, 590	8, 512	0
合 計		295, 303	6, 934, 237	5, 101, 497	1, 641, 348	191, 392

4 高額療養費・その他保険給付の状況

(単位：件・千円)

区 分		件 数	給付額
高 額 療 養 費	一 般	14,933	796,123
	退 職 者	0	0
	計	14,933	796,123
高 額 介 護 合 算 療 養 費	一 般	36	907
	退 職 者	0	0
	計	36	907
そ の 他 の 保 険 給 付	出産育児一時金	38	18,024
	葬 祭 費	131	6,550
	傷 病 手 当 金	4	80
	計	173	24,654
合 計		15,142	821,684

5 特定健康診査の実施状況

(単位：人・%)

	R 4年度	R 5年度 ※	増 減
対象者数	12,354	11,854	△500
受診者数	5,782	5,702	△80
受診率	46.8	48.1	1.3

※ R 5年度は、R 6年7月時点の暫定値で11月に確定する。

6 若年健康診査の実施状況

(単位：人・%)

	R 4年度	R 5年度	増 減
対象者数	2,122	1,983	△139
受診者数 ※	129	146	17
受診率	6.1	7.4	1.3

※ 受診者数は、集団健診の受診者のうち18歳から39歳までの国保の加入者

7 人間ドックの実施状況

(単位：人)

	R 4年度	R 5年度	増 減
特定健診対象者	876	885	9
若年健診対象者	7	5	△2
合計	883	890	7

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）	99,000	83,593

直営診療施設勘定の令和5年度の決算額は、予算現額9,900万円（対前年度1,164万4千円、10.5%の減）に対し、歳入総額8,989万7千円（対前年度1,188万7千円、11.7%の減）、歳出総額8,359万3千円（対前年度1,176万9千円、12.3%の減）で、実質収支は630万4千円（対前年度11万8千円、1.8%の減）であった。

直営診療施設勘定では、各診療所で地域住民の健康保持に必要な治療に加え、各疾病の予防に努めるとともに、ジェネリック医薬品の利用促進や在庫管理の徹底により、医薬材料費の抑制を図った。

小櫃診療所においては、指定管理者制度を導入し4年目を迎えた。新型コロナウイルス感染症の収束に伴うワクチン接種者の減少などにより、令和4年度と比較して延べ受診者は約1,500人の減少となった。

新型コロナウイルス感染症流行中に開始した指定管理者制度移行後、初めて減少となったことから、今後は受診者の増加に向けた取組の充実を図り、受診者数の向上に努めていく予定である。

松丘診療所においては、令和4年度と比較して地域人口は減少しているものの、延べ受診者は約30人の増加となった。

利用者の利便性向上と安定的な地域医療の提供のため、小櫃診療所では、脱着式車いす用スロープの購入をするとともに、予診室及び休憩室の空調交換、浄化槽漏水修繕などを行った。

また、松丘診療所では抗原検査用機器の購入をするとともに、出入口付近舗装の補修及び事務室等の照明修繕などを行った。

診療の状況

区 分	開院日数 (a)	レセプト 件 数 (b)	延 べ 受 診 者 数 (c) ※2	診療収入 (千円) (d)	1 日 当 り 受 診 者 数 (c)/ (a)
小櫃診療所	231	—	5,584	—	24.2
松丘診療所	235	3,423	4,365	37,372	18.6
笹診療所 ※1	39	—	116	—	3.0

※1 笹診療所のレセプト件数、診療収入は松丘診療所に含む。

※2 受診者数には保険診療分のほか、健康診断及びワクチン接種等を含む。

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
農業集落排水事業特別会計	51,040	39,600

本事業は、農業集落におけるし尿、生活雑排水など汚水排水を処理することにより、農業用排水の水質保全を図るとともに、農村地域の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図ることを目的として、平成10年4月に事業が採択され、建設事業完了後の平成19年4月から全体の供用を開始した。

令和5年度は、汚水処理場などの適正な維持管理を図るための業務委託、地方公営企業会計への移行支援業務委託等を実施し、決算額については、予算現額5,104万円に対し、歳入総額4,104万7千円、歳出総額3,960万円で、歳入歳出差額1,447千円は、地方公営企業法が適用されたことに伴い、同法の規定による農業集落排水事業会計へ引き継いだ。

【1款 農業集落排水事業費 2項 事業費】

1目 維持管理費

○折木沢地区維持管理費 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和4年度	令和5年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
19,134	36,061	27,095

〈概要〉 汚水処理場や中継ポンプなど施設の維持管理業務を実施した。

〈成果〉 汚水処理場の適正な運転管理が図れたため、農業集落排水の水質保全と農村地域の生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図ることができた。また、令和6年度から地方公営企業会計へ移行するにあたり、移行支援業務を実施した。

(現 年 分) 20,055千円

(繰越明許分) 7,040千円

- ・折木沢地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託
- ・農業集落排水施設使用料徴収等事務委託
- ・君津市農業集落排水事業公営企業会計移行業務委託
- ・折木沢地区農業集落排水処理施設 汚泥処理（単価契約）
- ・農業集落排水処理施設 PLC 交換修繕（繰越明許費分）
- ・農業集落排水処理施設中継ポンプ交換修繕

・接続可能戸数 119戸

・水洗化戸数 101戸（うち利用戸数 90戸）

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
介護保険特別会計	7, 9 5 2, 6 0 0	7, 3 8 7, 5 0 5

介護保険は、加齢に伴って生じる心身の変化に起因する疾病等により要介護又は要支援の認定を受けた方が、自立した日常生活を営んでいくために必要となる居宅介護サービスや施設介護サービスなどを提供する制度で、財源は、被保険者（４０歳以上）が納める保険料と国・県・市からの負担金等である。

介護保険の第１号被保険者（６５歳以上）は、令和６年３月末で２６，５９７人であり、前年同月比で、０．２％の増となっている。

要介護等認定申請件数は、４，６３７件であり、要介護状態区分等を審査する介護認定審査会を１１１回開催し、４，３７６件の審査を行った。令和６年３月末の認定者数は４，７１８人であり、前年同月比で、４．０％の増であった。

居宅介護（予防）サービスは、延べ９０，３３８件、給付額３１億６，０４７万６千円、地域密着型介護（予防）サービスは、延べ５，７３１件、給付額９億２，５８９万５千円であり、施設介護サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設及び介護医療院）は延べ７，７９４件、給付額２１億２６３万２千円であった。

また、高額介護サービス等費は、医療保険制度と同様に低所得者に配慮し、一定額を超えた場合に償還払いされるもので、延べ１２，８９１件、給付額は１億５，３３８万８千円、施設利用者の居住費及び食費について、低所得者の負担軽減を図るための特定入所者介護サービス等費は延べ５，９３７件、給付額１億８，５９７万３千円であった。

保険給付費は特定施設入居者生活介護費などで減少となった部分があるものの、全体としては、高齢化の進展に伴う要介護等認定者数の増加によりサービス利用が増加したことにより、前年比０．２％の増となった。

増加傾向にある保険給付費に対しては、利用者に適切な介護サービスを提供するため、介護給付費適正化事業を実施し、縦覧点検・医療情報との突合、ケアプランの点検、介護給付費の通知を行った。

地域支援事業費では、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とするため介護予防・日常生活支援総合事業を実施した。

また、４か所の地域包括支援センターで、包括的支援事業として高齢者の総合相談及び権利擁護等の支援や、介護予防支援として要支援者に対するケアプランの作成を実施するほか、生活の質の向上を図ることを目的とした自立支援型、小地域、個別事例の地域ケア会議等を行い、地域の課題の把握に努めた。

令和５年度の決算額は、予算現額７９億５，２６０万円に対し、歳入総額７６億９，８８０万５千円、歳出総額７３億８，７５０万５千円で、実質収支は３億１，１３０万円であった。

１ 要介護等認定の申請・審査等の状況（令和５年４月～令和６年３月）

認定申請受付状況 (単位：件)

申請件数	申 請 別 内 訳		
	新 規	更 新	区分変更
4, 637	1, 726	2, 485	426

審査件数等

審査件数	介護認定審査会開催回数
4, 376 件	111 回

2 認定者数の状況

認定者数（令和6年3月末）

（単位：人）

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
認定者数	634	733	941	809	661	615	325	4,718

3 保険給付費の状況

保険給付費 6,552,143 千円

区分	種 別		件 数	給付額 (千円)	区分	件 数	給付額 (千円)
介護サービス等諸費	居宅サービス	訪問サービス	21,645	744,080	介護予防サービス等諸費	1,110	14,991
		通所サービス	14,543	1,058,943		1,012	34,650
		短期入所サービス	2,765	358,089		42	2,139
		福祉用具貸与及び購入	16,194	236,142		3,447	22,922
		住宅改修費	203	19,021		108	9,726
		特定施設入居者生活介護	1,391	276,913		168	14,442
		居宅介護支援	23,573	348,943		4,137	19,475
		計	80,314	3,042,131		10,024	118,345
	地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	752	101,705		0	0
		夜間対応型訪問介護	52	820		0	0
		地域密着型通所介護	2,109	177,125		0	0
		認知症対応型通所介護	386	31,373		0	0
		小規模多機能型居宅介護	289	62,285		28	1,641
		認知症対応型共同生活介護	885	211,735		0	0
		地域密着型介護老人福祉施設	916	255,795		0	0
		複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	314	83,416		0	0
		計	5,703	924,254		28	1,641
	施設サービス	介護老人福祉施設	4,847	1,275,304			
		介護老人保健施設	2,675	751,566			
		介護療養型医療施設	269	75,244			
		介護医療院	3	518			
		計	7,794	2,102,632			
	計		93,811	6,069,017		10,052	119,986
	高額介護サービス等費		12,891	153,388			
	高額医療合算介護サービス等費		717	18,633			
	特定入所者介護サービス等費		5,922	185,699		15	274
	審査支払手数料		102,918	5,146			

4 介護予防・日常生活支援総合事業の状況

種 別		件 数	給付額 (千円)
介護予防・生活支援サービス事業費	訪問型サービス	1,951	35,742
	通所型サービス	3,827	112,382
	高額介護サービス費相当	25	81
	高額医療合算介護サービス費相当	7	83
	通所型サービスB	4	253
介護予防ケアマネジメント事業費		2,945	16,079
審査支払手数料		8,723	436

5 地域包括支援センターの設置状況（令和6年3月末）

名 称	運営主体	人員（人）			
		主任介護 支援専門員	社会福祉士 等	保健師等	事務職
君津市地域包括支援室	君津市	2	4	3	0
君津市中部地域包括支援センター	医療法人	1	3	1	1
君津市東部地域包括支援センター	社会福祉法人	2	1	1	1
君津市小糸・清和地域包括支援センター	社会福祉法人	2	1	1	1

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
後期高齢者医療特別会計	1, 3 5 1, 3 6 2	1, 2 8 4, 9 0 0

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方と、一定の障害がある65歳から74歳までの方を対象とする医療制度として、平成20年4月から施行された。療養の給付は、千葉県後期高齢者医療広域連合が行い、市は、各種申請の受付と保険料の徴収を行っている。

後期高齢者医療の費用は5割が公費、4割が現役世代の他の保険制度からの支援金で賄われ、残りの1割を後期高齢者からの保険料で負担する仕組みである。本市の令和5年度平均加入者数は1万4,134人（対前年度463人、3.4%の増）となっている。

令和5年度の決算額は、予算現額13億5,136万2千円に対し、歳入総額12億9,020万2千円（対前年度2,652万3千円、2.1%の増）、歳出総額12億8,490万円（対前年度2,799万7千円、2.2%の増）で、実質収支は530万2千円（対前年度147万4千円、21.8%の減）であった。

主な歳入は、後期高齢者医療保険料9億4,020万2千円（対前年度1,019万3千円、1.1%の増）であり、歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金11億6,619万6千円（対前年度2,704万円、2.4%の増）であった。

○加入者の状況

(単位：人)

区 分	年間平均 加入者数	現役並み 所得者 (※2)	内 訳			
			一 般Ⅰ(※3)	一 般Ⅱ(※3)	区分Ⅰ(※4)	区分Ⅱ(※5)
65歳～69歳	22	3	8	3	5	3
70歳～74歳	63	5	21	8	13	16
75歳～79歳	5,272	436	2,278	1,088	451	1,019
80歳～84歳	4,419	209	1,880	830	603	897
85歳～89歳	2,604	74	910	505	555	560
90歳～94歳	1,325	34	397	211	386	297
95歳～99歳	377	13	104	51	146	63
100歳～	52	1	14	3	27	7
計(※1)	14,134 (13,671)	775 (740)	5,612	2,699	2,186	2,862
			(※3) (8,107)		(2,151)	(2,673)

※1 ()内は前年度の数値

※2 現役並み所得者：保険証の自己負担割合が3割の加入者

※3 一般：保険証の自己負担割合が1割で区分Ⅰ、Ⅱ以外の加入者

令和4年10月からは、自己負担割合が1割の一般Ⅰと単身世帯で所得が200万円以上または複数世帯で合計所得が320万円以上の自己負担割合が2割の一般Ⅱに分かれている。

※4 区分Ⅰ：保険証の自己負担割合が1割で世帯全員が個人市県民税非課税であり、かつ、その世帯全員の個々の所得（年金収入は、控除額80万円として計算。また、給与所得が含まれている場合は、給与所得の金額から10万円を控除して計算）が0円となる加入者

※5 区分Ⅱ：保険証の自己負担割合が1割で世帯全員が個人市県民税非課税の加入者(区分Ⅰ以外の加入者)

資

料

一般会計歳入決算の推移

款	令和2年度			令和
	収入済額	構成比	前年比	収入済額
1 市税	17,951,896	38.3	3.0	17,612,173
2 地方譲与税	533,246	1.1	△ 2.2	570,169
3 利子割交付金	9,395	0.0	7.2	7,817
4 配当割交付金	56,146	0.1	△ 7.9	80,593
5 株式等譲渡所得割交付金	68,089	0.1	69.9	101,533
6 法人事業税交付金	79,708	0.2	皆 増	168,518
7 地方消費税交付金	1,962,256	4.2	20.0	2,114,044
8 ゴルフ場利用税交付金	136,384	0.3	2.3	151,005
9 自動車取得税交付金	8	0.0	△ 100.0	0
10 環境性能割交付金	37,760	0.1	103.4	39,794
11 地方特例交付金	85,398	0.2	△ 60.2	199,480
12 地方交付税	26,962	0.1	△ 95.6	402,379
13 交通安全対策特別交付金	12,955	0.0	7.0	12,495
14 分担金及び負担金	436,354	0.9	△ 13.5	454,672
15 使用料及び手数料	430,662	0.9	△ 12.3	402,175
16 国庫支出金	14,548,863	31.1	218.7	8,726,925
17 県支出金	3,163,050	6.8	16.0	2,404,329
18 財産収入	188,749	0.4	11.5	225,995
19 寄附金	604,720	1.3	△ 7.5	464,620
20 繰入金	70,143	0.2	△ 93.0	1,462,139
21 繰越金	3,341,603	7.1	77.2	2,432,866
22 諸収入	647,466	1.4	6.6	693,608
23 市債	2,457,800	5.2	5.2	3,645,600
合 計	46,849,613	100.0	31.2	42,372,929

(単位：千円・%)

3 年 度		令 和 4 年 度			令 和 5 年 度		
構成比	前年比	収入済額	構成比	前年比	収入済額	構成比	前年比
41.6	△ 1.9	17,820,837	44.9	1.2	18,155,628	46.8	1.9
1.3	6.9	549,456	1.4	△ 3.6	578,687	1.5	5.3
0.0	△ 16.8	7,319	0.0	△ 6.4	5,831	0.0	△ 20.3
0.2	43.5	73,657	0.2	△ 8.6	82,560	0.2	12.1
0.2	49.1	58,522	0.2	△ 42.4	98,644	0.3	68.6
0.4	111.4	204,937	0.5	21.6	206,805	0.5	0.9
5.0	7.7	2,155,930	5.4	2.0	2,110,594	5.5	△ 2.1
0.4	10.7	150,569	0.4	△ 0.3	147,901	0.4	△ 1.8
0.0	△ 100.0	1,051	0.0	皆 増	3,654	0.0	247.7
0.1	5.4	47,477	0.1	19.3	52,010	0.1	9.5
0.5	133.6	75,522	0.2	△ 62.1	68,920	0.2	△ 8.7
1.0	1392.4	30,087	0.1	△ 92.5	614,926	1.6	1943.8
0.0	△ 3.6	11,047	0.0	△ 11.6	9,669	0.0	△ 12.5
1.1	4.2	151,634	0.4	△ 66.6	155,618	0.4	2.6
0.9	△ 6.6	444,469	1.1	10.5	426,302	1.1	△ 4.1
20.6	△ 40.0	7,041,266	17.7	△ 19.3	6,025,875	15.5	△ 14.4
5.7	△ 24.0	2,179,726	5.5	△ 9.3	2,553,067	6.6	17.1
0.5	19.7	133,663	0.3	△ 40.9	119,038	0.3	△ 10.9
1.1	△ 23.2	401,544	1.0	△ 13.6	364,011	0.9	△ 9.3
3.5	1984.5	1,218,608	3.1	△ 16.7	2,046,548	5.3	67.9
5.7	△ 27.2	2,875,448	7.3	18.2	1,345,100	3.5	△ 53.2
1.6	7.1	795,503	2.0	14.7	955,777	2.4	20.1
8.6	48.3	3,257,900	8.2	△ 10.6	2,679,300	6.9	△ 17.8
100.0	△ 9.6	39,686,172	100.0	△ 6.3	38,806,465	100.0	△ 2.2

税目別決算の推移

款	令和2年度			令和
	決算額	構成比	前年比	決算額
1 市民税	5,606,887	31.2	△ 3.7	5,424,632
1 個人	4,826,419	26.9	1.2	4,615,664
1 現年課税分	4,744,683	26.4	1.6	4,538,192
2 滞納繰越分	81,736	0.5	△ 14.8	77,472
2 法人	780,468	4.3	△ 26.0	808,968
1 現年課税分	776,888	4.3	△ 26.1	806,038
2 滞納繰越分	3,580	0.0	40.4	2,930
2 固定資産税	10,786,984	60.1	7.4	10,587,445
1 固定資産税	10,775,156	60.0	7.4	10,575,502
1 現年課税分	10,713,602	59.7	7.4	10,492,718
2 滞納繰越分	61,554	0.3	△ 3.5	82,784
2 交付金	11,828	0.1	1.6	11,943
1 現年課税分	11,828	0.1	1.6	11,943
3 軽自動車税	278,611	1.6	5.0	290,179
1 環境性能割	9,029	0.1	192.6	10,919
1 環境性能割	9,029	0.1	192.6	10,919
2 種別割	269,582	1.5	2.8	279,260
1 現年課税分	264,255	1.5	2.8	273,223
2 滞納繰越分	5,327	0.0	0.7	6,037
4 市たばこ税	702,300	3.9	△ 3.2	735,831
1 現年課税分	702,300	3.9	△ 3.2	735,831
5 入湯税	2,248	0.0	25.7	2,657
1 現年課税分	1,644	0.0	△ 8.1	2,289
2 滞納繰越分	604	0.0	0.0	368
6 都市計画税	574,866	3.2	1.8	571,429
1 現年課税分	570,140	3.2	1.7	565,764
2 滞納繰越分	4,726	0.0	14.5	5,665
合 計	17,951,896	100.0	3.0	17,612,173

国民健康保険税	1,784,850	100.0	△ 0.6	1,805,505
1 現年課税分	1,593,131	89.3	△ 1.4	1,618,455
2 滞納繰越分	191,719	10.7	7.1	187,050

(単位：千円・%)

3 年 度		令 和 4 年 度			令 和 5 年 度		
構成比	前年比	決 算 額	構成比	前年比	決 算 額	構成比	前年比
30.8	△ 3.3	5,401,876	30.3	△ 0.4	5,885,103	32.4	8.9
26.2	△ 4.4	4,712,828	26.4	2.1	4,830,147	26.6	2.5
25.8	△ 4.4	4,632,253	26.0	2.1	4,763,630	26.2	2.8
0.4	△ 5.2	80,575	0.4	4.0	66,517	0.4	△ 17.4
4.6	3.7	689,048	3.9	△ 14.8	1,054,956	5.8	53.1
4.6	3.8	687,288	3.9	△ 14.7	1,053,423	5.8	53.3
0.0	△ 18.2	1,760	0.0	△ 39.9	1,533	0.0	△ 12.9
60.1	△ 1.8	10,761,724	60.4	1.6	10,586,933	58.3	△ 1.6
60.0	△ 1.9	10,750,102	60.3	1.7	10,575,182	58.2	△ 1.6
59.6	△ 2.1	10,702,974	60.0	2.0	10,515,510	57.9	△ 1.8
0.4	34.5	47,128	0.3	△ 43.1	59,672	0.3	26.6
0.1	1.0	11,622	0.1	△ 2.7	11,751	0.1	1.1
0.1	1.0	11,622	0.1	△ 2.7	11,751	0.1	1.1
1.7	4.2	300,323	1.7	3.5	302,207	1.7	0.6
0.1	20.9	16,436	0.1	50.5	13,760	0.1	△ 16.3
0.1	20.9	16,436	0.1	50.5	13,760	0.1	△ 16.3
1.6	3.6	283,887	1.6	1.7	288,447	1.6	1.6
1.6	3.4	279,302	1.6	2.2	284,633	1.6	1.9
0.0	13.3	4,585	0.0	△ 24.1	3,814	0.0	△ 16.8
4.2	4.8	763,605	4.3	3.8	773,954	4.3	1.4
4.2	4.8	763,605	4.3	3.8	773,954	4.3	1.4
0.0	18.2	3,894	0.0	46.6	3,495	0.0	△ 10.2
0.0	39.2	3,198	0.0	39.7	3,495	0.0	9.3
0.0	0.0	696	0.0	0.0	0	0.0	0.0
3.2	△ 0.6	589,415	3.3	3.1	603,936	3.3	2.5
3.2	△ 0.8	584,976	3.3	3.4	599,230	3.3	2.4
0.0	19.9	4,439	0.0	△ 21.6	4,706	0.0	6.0
100.0	△ 1.9	17,820,837	100.0	1.2	18,155,628	100.0	1.9

100.0	1.2	1,806,658	100.0	0.1	1,614,463	100.0	△ 10.6
89.6	1.6	1,665,022	92.2	2.9	1,498,908	92.8	△ 10.0
10.4	△ 2.4	141,636	7.8	△ 24.3	115,555	7.2	△ 18.4

一般会計歳出決算の推移(目的別)

款	令和2年度			令和
	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額
1 議会費	275,188	0.6	△ 0.8	280,013
2 総務費	13,846,767	31.2	234.1	6,363,770
3 民生費	10,886,539	24.5	5.1	12,572,328
4 衛生費	4,914,953	11.1	26.1	6,800,991
5 労働費	39,505	0.1	23.9	64,646
6 農林水産業費	1,819,965	4.1	24.2	1,113,033
7 商工費	919,721	2.1	17.2	834,613
8 土木費	3,248,266	7.3	16.3	3,519,286
9 消防費	2,125,404	4.8	17.4	1,759,716
10 教育費	4,067,959	9.1	△ 13.3	4,418,634
11 災害復旧費	670,246	1.5	91.9	188,568
12 公債費	1,602,234	3.6	△ 9.5	1,581,883
合 計	44,416,747	100.0	37.2	39,497,481

(単位:千円・%)

3 年 度		令 和 4 年 度			令 和 5 年 度		
構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比
0.7	1.8	274,310	0.7	△ 2.0	268,403	0.7	△ 2.2
16.1	△ 54.0	6,851,197	17.9	7.7	6,907,038	18.7	0.8
31.8	15.5	12,519,022	32.6	△ 0.4	14,095,269	38.2	12.6
17.2	38.4	6,311,415	16.5	△ 7.2	4,514,963	12.2	△ 28.5
0.2	63.6	77,750	0.2	20.3	37,244	0.1	△ 52.1
2.8	△ 38.8	748,135	1.9	△ 32.8	893,137	2.4	19.4
2.1	△ 9.3	769,269	2.0	△ 7.8	726,173	2.0	△ 5.6
8.9	8.3	2,590,583	6.8	△ 26.4	2,292,217	6.2	△ 11.5
4.5	△ 17.2	1,650,942	4.3	△ 6.2	1,670,545	4.5	1.2
11.2	8.6	4,649,849	12.1	5.2	3,485,086	9.5	△ 25.0
0.5	△ 71.9	175,623	0.5	△ 6.9	109,991	0.3	△ 37.4
4.0	△ 1.3	1,722,977	4.5	8.9	1,919,620	5.2	11.4
100.0	△ 11.1	38,341,072	100.0	△ 2.9	36,919,686	100.0	△ 3.7

一般会計歳出決算の推移(性質別)

款	令和2年度			令和
	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額
1 人 件 費	7,632,226	17.2	8.7	7,854,834
2 扶 助 費	6,668,844	15.0	4.0	8,451,195
3 公 債 費	1,602,173	3.6	△ 9.5	1,581,883
4 物 件 費	6,031,698	13.6	0.6	6,615,380
5 維持補修費	178,431	0.4	19.1	170,768
6 補助費等	10,915,698	24.6	555.3	2,130,343
7 貸 付 金	208,560	0.4	0.2	209,500
8 繰 出 金	2,928,654	6.6	△ 11.5	2,976,527
9 積 立 金	1,110,239	2.5	1919.4	2,016,021
10 投資及び出資金	709,566	1.6	233.6	610,504
11 普通建設事業費	5,729,822	12.9	10.2	6,682,778
12 災害復旧費	700,836	1.6	91.2	197,748
合 計	44,416,747	100.0	37.2	39,497,481

(単位:千円・%)

3 年 度		令 和 4 年 度			令 和 5 年 度		
構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比
19.9	2.9	8,037,139	21.0	2.3	8,136,874	22.1	1.2
21.4	26.7	7,503,749	19.6	△ 11.2	8,435,179	22.8	12.4
4.0	△ 1.3	1,722,977	4.5	8.9	1,919,620	5.2	11.4
16.8	9.7	7,099,069	18.5	7.3	6,525,674	17.7	△ 8.1
0.4	△ 4.3	161,805	0.4	△ 5.2	295,577	0.8	82.7
5.4	△ 80.5	2,336,008	6.1	9.7	2,735,512	7.4	17.1
0.5	0.5	209,720	0.5	0.1	210,060	0.6	0.2
7.5	1.6	2,989,680	7.8	0.4	3,088,919	8.3	3.3
5.1	81.6	2,111,651	5.5	4.7	1,209,725	3.3	△ 42.7
1.6	△ 14.0	466,469	1.2	△ 23.6	469,856	1.3	0.7
16.9	16.6	5,518,631	14.4	△ 17.4	3,776,419	10.2	△ 31.6
0.5	△ 71.8	184,174	0.5	△ 6.9	116,271	0.3	△ 36.9
100.0	△ 11.1	38,341,072	100.0	△ 2.9	36,919,686	100.0	△ 3.7

○令和５年度決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)		
地方消費税交付金（社会保障財源化分）		1,076,411 千円
(歳出)		
地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費		8,760,317 千円

【社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

社会保障施策に係る主な事業		事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	市債	その他	引上げ分の 地方消費税 (社会保障財源化 分の市町交付 金)	その他
社会福祉	障害者自立支援給付事業 障害福祉サービス費支給事業	1,901,085	1,396,739	0	39	126,057	378,250
	重度心身障害者医療費助成事業	151,904	71,799	0	14,730	16,341	49,034
	精神障害者医療費給付及び相談事業	37,839	0	0	0	9,458	28,381
	養護老人ホーム入所措置事業	18,669	0	0	2,842	3,956	11,871
	児童手当給付事業	943,855	799,337	0	0	36,124	108,394
	児童扶養手当給付事業	260,425	86,637	0	2,988	42,693	128,107
	市立保育園等管理運営事業 その他管理運営費	90,111	31	0	35,308	13,691	41,081
	幼児教育無償化事業	74,769	55,802	0	0	4,741	14,226
	生活困窮者等自立相談支援事業	29,230	18,295	0	1	2,733	8,201
	生活保護費	1,550,414	1,191,959	0	7,105	87,824	263,526
	小計	5,058,301	3,620,599	0	63,013	343,618	1,031,071
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	690,066	272,531	0	0	104,368	313,167
	後期高齢者医療関係事業	1,207,868	168,330	0	45,228	248,539	745,771
	介護保険特別会計繰出金	1,171,075	65,766	0	0	276,286	829,023
	小計	3,069,009	506,627	0	45,228	629,193	1,887,961
保健衛生	子ども医療費助成事業	308,005	89,845	0	108,590	27,388	82,182
	感染症予防事業	186,564	320	0	0	46,554	139,690
	各種がん検診事業	92,266	328	0	0	22,981	68,957
	妊婦乳児健康診査事業	46,172	0	0	19,458	6,677	20,037
	小計	633,007	90,493	0	128,048	103,600	310,866
合計		8,760,317	4,217,719	0	236,289	1,076,411	3,229,898

○令和５年度決算における都市計画税の充当状況

(単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				充当額
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	市債	その他		
公共下水道事業	310, 769	0	0	0	310, 769	294, 734
道路関係	174, 796	15, 891	48, 700	0	110, 205	104, 518
都市計画公園関係	207, 329	7, 000	32, 300	2, 550	165, 479	156, 940
地方債償還額（都市計画区域の道路、公園等にかかるもの）	50, 341	0	0	0	50, 341	47, 744
合 計	743, 235	22, 891	81, 000	2, 550	636, 794	603, 936
令和 5 年度 都市計画税収入額						603, 936

○令和５年度決算における入湯税の充当状況

(単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				充当額
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	市債	その他		
観光振興関係	78,691	0	0	22,118	56,573	3,495
令和5年度 入湯税収入額						3,495

